

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

1/27 開催回 P4

1班 (小学校^{しょうがっこう}1～4年生^{ねんせい}4名) P4

2班 (小学校5～6年生4名) P10

3班 (中学生4名) P14

4班 (中学生5名) P19

5班 (高校生年代5名) P24

6班 (高校生年代6名) P30

いけんひろば後のアンケートに書かれた意見..... P35

1/28 開催回 P36

1班 (小学校^{しょうがっこう}1～4年生^{ねんせい}4名) P36

2班 (小学校^{しょうがっこう}1～4年生^{ねんせい}3名) P40

3班 (小学校5～6年生5名) P47

4班 (中学生2名) P50

5班 (高校生年代5名) P55

6班 (高校生年代4名) P62

いけんひろば後のアンケートに書かれた意見..... P67

1/29 開催回 P68

1班 (小学校^{しょうがっこう}1～4年生^{ねんせい}5名) P68

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

<u>2班</u> (小学校 ^{はん} 1～4年生 ^{しょうがっこう} 5名) ^{ねんせい} ^{めい})	P74
<u>3班</u> (小学校 5～6年生 4名)	P80
<u>4班</u> (小学校 5～6年生 5名)	P84
<u>5班</u> (中学生 4名)	P90
<u>6班</u> (高校生年代 6名)	P95
<u>いけんひろば後のアンケートに書かれた意見</u>	P101
<u>1/30 開催回</u>	P103
<u>1班</u> (小学校 ^{はん} 1～4年生 ^{しょうがっこう} 5名) ^{ねんせい} ^{めい})	P103
<u>2班</u> (小学校 5～6年生 5名)	P110
<u>3班</u> (中学生 4名)	P114
<u>4班</u> (中学生 6名)	P118
<u>5・6班合同</u> (高校生年代 4名)	P124
<u>いけんひろば後のアンケートに書かれた意見</u>	P130
<u>1/31 開催回</u>	P131
<u>1班</u> (小学校 ^{はん} 1～4年生 ^{しょうがっこう} 5名) ^{ねんせい} ^{めい})	P131
<u>2班</u> (小学校 5～6年生 5名)	P140
<u>3班</u> (中学生 4名)	P144

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

4 班（中学生 4 名） P149

5 班合同（高校生年代 6 名） P155

6 班合同（高校生年代 6 名） P160

いけんひろば後のアンケートに書かれた意見..... P166

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

1/27 開催回

1班 (小学校1～4年生4名)

1. 将来の自分・未来の社会について

○大きくなったら、どんな大人になりたいですか。

○大きくなったら、どんなことができるようになりたいですか。

- どんな大人になりたいかについて、人と助け合えて、人を思いやることができる人になりたい。人の意見をま
とめられるようになりたい。
- 誰にでも平等にやさしくできる大人になりたい。大人になったら計算を早くできるようになりたい。
- 大きくなったら手術に関わる医者になりたい。外科医に一番なりたいたので、いま手が器用なのを保てるよう
にしたい。
- 人の役に立てるようになりたい。人が「してほしい」ということをすぐできるようになりたい。
- 人に平等に親切にするのは大事だと思った。
- 今よりよい日本、争いがおきない社会を作りたい。意見を束ねる力をつけていきたい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 総合の授業で、地域の人と関わるとか活動のなかでメロンを育てた。育てるようなメロンをひとつもらって、植えたあと水やりをした。農家さんから手間と愛情をかけて育てることが必要という話を聞いて、みんなで手間と愛情ってなんだろうって考えながら育てた。算数・国語・理科・社会につながっていると思った。例えば、算数はメロンの重さを測ることにつながっていた。
- がっかりした授業は、私の知能に合った学習をさせてもらえなかった授業。みんなが今学んでいることはもう知っていて、次のことにどんどん進みたいのに、繰り返し練習をさせられるのがすごく嫌だった。
 - わかります。
- 算数でグループに分かれてみんなと一緒に考える授業はワクワクした。がっかりしたのは問題集で問題をいっぱい解く授業。
- ワクワクしたのは、クラスみんなに住んでいる市の良いところのプレゼンテーションを作って発表した授業。がっかりしたのは社会や理科で先生が書くのが早くてみんなが追いつけなかった授業。
- ワクワクしたのは、みんなで協力して色々な調べものをした授業。がっかりしたのは同じ調べものでも、意見の言いすぎで言い合いになってしまってけんかになったときの授業。協力が足りなかったときは、がっかりした授業になった。
- 私の通っている学校は超小規模校で、全校生徒が50人もいない。1クラスが多くても10人ちょっとで、

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

1 クラスで1つの班^{はん}みたいなもの。人数^{にんずう}の多いクラスではみんな^{みな}で話し合^あうという授業^{じゅぎょう}もよいと思った^{おも}。

- 通^{かよ}っている学校^{がっこう}では今^{いま}まで運動会^{うんどうかい}が5月^{がつ}にあったが、11月^{がつ}の開催^{かいさい}になった。学芸会^{がくげいかい}がなくなってフェスティ

バル^{バル}というのになった。総合^{そうごう}の授業^{じゅぎょう}で考えた^{かんが}、自分^{じぶん}たちでやりたいことを地域^{ちいき}の人に教^{おし}える授業^{じゅぎょう}がワクワクした。

- 発表^{はつひょう}するという授業^{じゅぎょう}が自分^{じぶん}たちの学校^{がっこう}にもあり、どの学年^{がくねん}も色々^{いろいろ}な発表^{はつひょう}をしている。学年^{がくねん}ごとに「これをや
- りましょう」ということ^きが決^{つき}まっている。次^{つぎ}の学年^{がくねん}になったら何^{なに}をするかなというの^{たの}が楽^{わたくし}しみ。私^{わたし}たちは劇^{げき}をやることにしている。

- 発表^{はつひょう}で色々^{いろいろ}な意見^{いけん}が出て、意見^{いけん}が合^あわさってひとつのもの^あができることがある。みんな^{いけん}が意見^だを出^あし合^あって

何^{なに}かができるということは「意見^{いけん}を出^だし合^あえる学^{まな}び」につな^{おも}がると思った。

- 社会科^{しゃかい}見学^{けんがく}の量^{りょう}が多い。年^{ねん}に3回^{かい}あるが、3回^{かい}とも2学期^{がっき}にま^かとまっていた。1回目^{かいめ}と3回目^{かいめ}は1日^{にち}に

3か所^{しょ}いった。2回目^{かいめ}は午前^{ごぜん}中^{ちゆう}だけで1つ^みのところをじ^かっくり見^かた。1回目^{かいめ}は蚕^{かい}のまゆ^かからとれた糸^{いと}を機^ま械^{かい}

にま^ききつけて絹織物^{きぬおりもの}にする前^{まえ}の工場^{こうじょう}にいった。あとはスーパ^{けん}ーのバックヤ^いードにも見^う学^うにも行^うった。売^うるため

にど^くんな工^く夫^{ふう}をしているかを見^みる時^じ間^{かん}もあ^たってす^たごく楽^かしかった。2回目^{かいめ}の社会科^{しゃかい}見学^{けんがく}は、バ^レエヤ

新^{しん}体^{たい}操^{そう}の道^{どう}具^ぐメーカ^ーに行^いった。その工^{こう}場^{じょう}に行^いって見^みたいとい^いうことを学^が校^{こう}に伝^{つた}えたら行^いけるよ^うにな^った。

だから通^{かよ}っている学^が校^{こう}はパ^ラダ^イス。3回目^{かいめ}の社会科^{しゃかい}見学^{けんがく}は、市^し役^{やく}所^{しょ}に行^いった。主^{おも}に話^{はな}を聞^きいてメ^モを

つ^つた。市^し役^{やく}所^{しょ}は業^ぎ者^{しや}が集^あま^あっているエ^アリアもあ^らしい。次^{つぎ}はカ^レール^ーなど^なをつ^{つく}く食^し品^{ひん}工^{こう}場^{じょう}に行^いった。

機^ま械^{かい}が動^{うご}いているところ^{ところ}をガ^ラス越^こし^しに見^みた。た^たま^まカ^レール^ーの^のパ^ック^クがエ^レバ^ータ^ーみ^たい^なもの^のに^の乗^の

て^ているの^のを見^みることが^こう^うできた。機^ま械^{かい}は企^き業^ぎ秘^ひ密^{みつ}で写^{しゃ}真^{しん}と^と撮^とって^はい^けな^いら^しい。作^{つく}る工^{こう}程^{てい}はイ^ラス^トにな

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

っていて写真を撮った。最後は蚕のまゆをお湯でやわらかくして広げて糸にしたつむぎ糸と、お湯でやわらか

くする工程を通らない生糸をつかった織物体験もして、すごく楽しかった。

- 田舎に学校があるから、遠い場所に学年全員でバスに乗っていく。社会見学では、上級生と一緒にジブリパークに行ったり、高校生と一緒に自然観察の森に行つて虫などを観察して、観察日記を書いたりした。

学年が上がってからは市の科学館に行つてプラネタリウムを見た。また、自分が通っている小学校がいくつ

かの小学校を壊してまとめた小学校なのだが、壊した小学校の跡地に行つた。

- ひとりひとりの意見が繋がつて、小さな意見がひとつの大きな意見やたくさんの意見になるときは協力でき

て楽しい。

- 班に分かれて話し合うときは、自分の意見を聞いてもらつたり人の意見を聞いたりして、例えば算数なら

「なぜそうなるか」などを考えられる。話したあと、実際に考えたことをやってみて誰の意見が合っていたかを

みつけるのが楽しい。

○教科書の中で、どんなページが好きですか。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 問題を解くだけでなく、実際にやってみたり、算数で図を書いてみたりできる教科書のページが好き。みんなが知らない知識を知ることができる教科書だとよい。

- みんなで発表しあえて、先生が言うことがないくらい、ひとりひとりが意見を言えようなお題が書いている

教科書のページが好き。ひとりひとりがしっかり発表して、色々な意見が集まればじめて1つの意見にな

るようなお題が書いてある教科書がよい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 自然のことを扱った国語の教科書のページが好き。「すみれとあり」とか、「アリの行列」とか。新しいことが書いてあるページも好き。理科分野や社会科系の資料がたくさん載っていて開くと知らなかったことに出会える教科書になるとよい。
- 教科書の説明文で挿絵が多いのが好き。挿絵が多い教科書が続いていくとよい。
- 自然で暮らしている動物の生き方を調べるのが好きなので、自然のことを扱った教科書が好き。夏休みの自由研究で蚕と、「クワコ」という蚕の先祖みたいな虫の研究をした。自然の風景や動物の生き方が好き。風景だったら、春は新緑が見えるところ。夏から秋にかけては山が赤くなる場所、冬は白い筋が入っているところが好き。
- ひとりひとりがしっかりと意見を言えて、将来自立できるような、それほど意見をしっかりと言える場が作られる授業がよいと思う。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんなときにどんなことを言われると、「やったあ」「もっとがんばるぞ」と思いますか。

- 総合の授業でプレゼンテーションを作っているときに「工夫するとわかりやすくなる」と教えてもらったとき。
- 「こうなさい」と改善できることを言ってくれたらがんばるぞという気持ちになる。
- 努力を認められたとき。みんなで取り組んだことをほめられたとき。みんなで取り組んでいるとき。先生に「ここはこうしてもよいんじゃないかな」と言ってもらえたときはもっとがんばるぞと思える。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- プラスことばをかけられたとき。マイナスことばではなくて、「問題^{ちんだい}を解^とくのが早^{はや}いね」のように言^いわれたときにも
とがんばるぞ、やったあ^{おも}と思う。
- 総合^{そうごう}の授業^{じゆぎょう}で、同じ^{おな}学年^{がくねん}のみんなが地域^{ちいき}の人^{ひと}を喜^{よろこ}ばせたいと思^{おも}って始^{はじ}めた活^{かつどう}動^{どう}で、ひまわり迷^{めいろ}路^{つく}を作^{つく}ろ
うとしている。去年^{きょねん}は雨^{あめ}が多^{おほ}くて、成^{せい}功^{こう}ま^{まで}い^いか^かな^なかつ^つた^たら^らしい^いが、今^{ことし}年^{かんせい}は完^{かん}成^{せい}した。完^{かん}成^{せい}ま^{まで}に計^{けい}画^{かく}を立^た
てて種^{たね}植^うえ^をして、迷^{めいろ}路^{せつけいず}の設^{かみ}計^か図^をを紙^{かみ}に書^かいた。ひ^ちと^ちり^ちひ^ちと^ちり^ち違^{ちが}う^{ちが}設^{せつ}計^{けい}図^ずを先^{せん}生^{せい}がま^まと^とめ^めて^てく^くれ^れた。設^{せつ}計^{けい}図^ず
が^がで^できた^たあ^あと、種^{たね}ま^まき^きの機^き械^{かい}をつ^つか^かつ^つて種^{たね}を^をま^まい^いて、草^{くさ}抜^ぬき^きも^もし^しに^にい^いった。迷^{めいろ}路^{みち}で^では道^{みち}づ^づくり^りが^がす^すご^ごく^く大^{たい}変^{へん}で、
雑^{ざつ}草^{そう}を踏^ふみ固^{かた}めた。テレ^{しん}ビ^{ぶん}や新^の聞^のにも載^ちせ^きて^ても^もら^らった。地^ち域^{いき}で^では毎^{まい}年^{とし}、ひ^まわ^り祭^{まつ}り^が開^{かい}催^{さい}さ^されて^てい^いて、そ
れ^れに^にあ^あわ^わせ^せて^てひ^ひま^まわ^わり^り迷^{めいろ}路^もも^もき^きれ^れい^いに^にで^できた。自^じ分^{ぶん}た^たち^ちが^が作^{つく}った^たチ^ちラ^らシ^しをス^すー^すパ^ぱー^ーの^の掲^{けい}示^じ板^{ばん}に^にの^のせ^せて^ても^もら^らった
結^{けつ}果^か、た^たく^くさ^さん^んの^の人^{ひと}が^が来^きて^てく^くれ^れた。ア^にン^じケ^げー^んト^とで^では二^に次^じ元^{げん}コ^こー^ども^も作^{つく}り^り、30^{けん}件^{いじょう}以^{かん}上^{そう}の^の感^{おほ}想^{そう}が^があ^あつ^つた。す^すご^ごく^く多^た
く^くの^の人^{にん}が^が来^きて^てく^くれ^れて、み^みん^んが^が喜^{よろこ}ん^んで^で達^{たつ}成^{せい}感^{かん}が^があ^あつ^つた。大^{たい}変^{へん}な^なこ^こと^とを^をす^する^る経^{けい}験^{げん}が^がで^でき^きて^て良^よか^かつ^つた。
- な^なり^りた^たい^いの^のに^にな^なる^るた^ため^めに^には^は学^が校^{こう}の^の教^{きょう}育^{いく}が^が大^{だい}事^じな^なん^んだ^だな^なと^と思^{おも}つ^つた。教^{きょう}育^{いく}の^の中^{なか}で^では^は協^{きょう}力^{りき}が^が大^{だい}事^じで^で、大^お人^{とな}に^にな^な
つ^つても^も協^{きょう}力^{りき}は^はた^たく^くさ^さん^んと^と思^{おも}う。

いじょう
以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

2 班（小学校 5 ～ 6 年生 4 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

- 困っている人を助けられる、優しい人になりたい。風邪をひいたときお医者さんが丁寧に診断してくれて、そういう人になりたいと思った。
- 優しくて親切な人になりたい。また、安定した職に就きたい。
- 自分が好きな仕事につきたい。今は、工作・図工などで物ができていくのを見るのが好きなので、物を作る仕事が好きだと思っている。工作は主に学校の授業で行うが、たまに家でも行う。
- 一昨年から釣りが好きなので、漁師になりたい。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 周りの意見に流されず、自分の意志で物事を考えられるようになりたい。自分が好きなことを仕事にしたいので、そのためには自分で物事を考えられるようになった方が良いと思う。
- 英語を話せるようになって、色々な人と交流したい。色々な言語があるなかで特に英語を話せるようになりたい理由は、世界共通の言語だから。そしてオーストラリアにいる友達と喋りたいから。
- 最近、インターネットなどには偽物の情報があるので、そういった情報をきちんと判断できるようになりたい。情報が正しいかを判断できるようになれば、嘘の情報に流されずに生活できるようになる。
- 人の気持ちを考えながら、皆をまとめられるようになりたい。お医者さんとして困っている人を助けられるようになりたいので、患者さんと話すとき、相手の気持ちをしっかり考えて診断した方が患者さんもうれしくなると思うから。
- 英語が話せるようになると、大人になってから便利かなと思う。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

- 犯罪がない社会になればいいと思う。ニュース番組や新聞で殺人などのニュースを聞くといやな気持ちになるので、そのような犯罪がなくなってほしいと思った。
- 障害のある人でも、皆が幸せになれるような社会になればいいと思う。そのように思ったきっかけは、以前、障害者が使う機械などが展示されているイベントに行ったとき、そういった機械を使ってみんなが平等に暮らせたらすごくいいなと思ったこと。
- 多様性がもっと認められる社会になればいいと思う。今の社会には、多様性があまりないと思う。
- 色々な人が平等に健康的に成長できて、皆が努力できる社会が良い。私のクラスに不登校の子がいるが、その子はクラスにいるのが嫌なようで、平等ではないと思った。また、もう一人クラスメイトで学校に来ていない子がいるが、その子は学校でのことがきっかけで入院していて、健康的ではないと思った。
- 社会ではなく学校のことになるが、今は運動会などが嫌だと思ふ人もいるのに強制参加になっているので、もっと自由になったらいいなと思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 犯罪のない社会にするために、自分が犯罪をしない、犯罪を見つけたらすぐ親に言うといったことをすれば、犯罪のない社会に近づけると思う。
- 色々な話を聞くためのコミュニケーション能力を身につけたい。
- 自分を含めたもっと多くの人々が、障害者のための取り組みを始めたり、興味を持ったりしてもらえたらいい。
- 多様性のある社会にするためには、色々な人がいることを分かっていたいと思う。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 年1回のサイエンスカーの授業で、蜃気楼を作ったり、穴をあけた段ボールから煙の輪を出したり、ティッシュでできた人形（ひとがた）を起き上がらせたりと楽しいことをするのがワクワクする。
- 物を作るのが好きなので、図工の授業が好き。特に楽しかったのが、液体粘土で布などを固まらせて形を作る授業。最初に何も考えずに作るよう言われて、後から作ったものが何に見えるか考えたのが面白かった。
- 今年初めてドローンの授業があった。町じゅうでドローンが使われている映像を見て、そういう未来が実現したら楽しいだろうと思った。この授業は5,6年生が受けて、動画を観る以外にも、実際にドローンを操作して輪くぐりなどをした。
- 理科の「流れる水の働き」の授業がワクワクした。流れる水の性質を確かめるために、校庭にある小さな山をシャベルで掘って川を作った。自分のクラスはふだんけんかが多いのでめちゃくちゃな川になってしまうかと思ったが、みんな楽しかったようで、協力してできたのが楽しかった。
- 国語の授業で、新聞やポスターをタブレットで作る時間があった。タブレットを触ってポスターを作るのが楽しかったし、自分でデザインを考えるのが楽しかった。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 国語の授業。テストで1問だけ間違えて98点を取り、おしかったのががっかりした。
- 総合・学活の時間に、学校で行われるお祭りの出し物を決める話し合いがあった。自分が司会になったが、皆が話し合いで意見を出すことができず、自分もうまくまとめられなかった。
- 国語の授業で、自分の意見がなかったことにされたことがあって悲しかった。
- 国語の授業で、テスト前にテスト勉強をしたのに、先生が出ないと言った範囲が出てモヤモヤした。
- 私のクラスは人数が少なく男女の仲が良くないのだが、社会の授業で男の子と2人ペアになって資料をまとめることになった時に、相手が言うことを聞いてくれなくて悲しかった。
- どの科目とはいえませんが、教科書に「こんな活動ができますよ」と書いてあるなかで、こどもたちが楽しそうだったものだけ抜かされたとき。例えば、英語の教科書に「海外の友達と話してみよう」というコーナーがあったのに、うちのクラスでは飛ばされた。
- 先生から「音読のテストはこの日です」とずっと言われていたのに、当日になって「今日は音読のテストができないので、別の授業をします」と言われて悲しかった。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 体育の授業でキックベースをしていたとき、相手のチームの蹴ったボールが自分の頭に当たったのに、謝ってくれなかったのが嫌だった。
 - そのような経験が私にもある。サッカーの授業で顔面にボールがぶつかったのに、先生は見えていないし、蹴った人たちは謝ってくれなかった。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- ひとりひとりに特技や個性があると思うので、その個性を大事にした授業がいいと思う。例えば、この人はプログラミング、この人は小説を書くなど、一人ひとりが自主的な勉強ができる授業があるといい。
- 障害者のことを教えてくれる授業が今は年に数回しかないなので、もっとたくさんあったらいいと思う。
- 不審者に捕まったときの逃げ方など、犯罪への備えを学ぶことができる授業。
- 社会などの科目に、色々な人がいることを教える時間があるといいと思う。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 全科目の教科書がカラフルでかわいいが、カラフルすぎてどこが大切なかが分かりづらいと思う。
- 国語の教科書は、休み時間も読めるような、絵があって読みやすい教科書でもいいのではないかと思う。今の教科書が読みにくいわけではないが、もう少し授業以外の色々な時に触りやすくなるといい。
- 算数の教科書には答えや結論が書かれてしまっているが、もっと自分たちで考えられるようにしてほしい。答えや結論が書いてない方が、自分で考えられそうだと思う。
- 社会の教科書が、写すことばかりで退屈。もっとクイズ形式にするなどすれば、社会の授業も楽しく受けられるかなと思う。
- 社会の教科書のデータが古すぎる。どんどん新しいものにしてほしい。自分が持っている教科書だと、たまに 2017 年のデータもある。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらえると、やる気が出ますか。

- 「やったー」「もっと頑張るぞ」と思うのは、「算数の難しい問題が解けてすごいね」と言われるなど、ほめられたとき。
- 困っている時すぐに「どうしたの？」と言われたり、教えてもらった後にほめてもらったりするとやる気が出る。今、自分の学校にはそういう先生がたくさんいる。
- 分からない人に対して「なんで分からないの？」と怒ったりせずに、丁寧に教えてくれたり、サポートしてくれたりした方がよいと思う。
- 教科書や鉛筆だけではなくて、色々なものを使わせてくれたらうれしい。図工でも、「これらの材料だけで作ってください」と言われるより、色々なものを使って作らせてくれた方がいい。

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

すか。

- 通知表の二重丸を、花丸にしてもらっただけでもいいと思う。
- もう少し、時間の使い方など色々な面を評価してくれるといい。
- 勉強が苦手な人でも、努力していたら成績が上がるといいなと思う。「あなたは頑張っていたからちょっと成績を上げるよ」という方が、モチベーションが上がるなと思った。
- 点数や丸などで良い・悪いをつけられるのが苦手なので、テストや通知表も自由参加にしてくれたらいいなと思う。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

3 班（中学生 4 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

- 人間性的な部分では固まっていないが、将来は起業したい。経営者として会社を運営してビジネスをしたい。もともと起業家に着目していたわけではないが、小学 6 年生のときに漠然と周りの人とは違う仕事や何かを生み出すクリエイティブな仕事がしたいと思っていた。その時に周りや先生に相談したところ、中学校の先生から起業という手段を教えてもらい、そこから起業家育成の講座で学んでいる。
- 夢は鉄道関係の運転手で、人のために動ける人間になりたい。そう思ったきっかけは、海外では戦争が起きていると思うが、自分の意見を突き通そうとしているのがよくないと思ったから。人によって考え方が違うので理解できる社会にしたいし、自分だけが幸せになっても周りが幸せになるとは限らないので人のために働きたい。
- 夢はアフリカなどについて教育者になりたい。教育ができていないからめ事が起こっているの、子ども達に教育をしたいと思った。哲学的になるかもしれないが、子どもはあまり教育を知らない状態なので、最初の教育を大切にしたいと妹を見ていてそう感じた。
- 責任を果たせる人になりたい。そうなれば、人に頼られるようになるし、その人のためにもなると思った。ある友達が別の友達に助けられて、頼られるようになっていたのでそうになりたい。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 海外へ出たい。英語や他の言語を習いたい。その目標を達成するためにやっていることとして、学校で英語を学んでいる。スイスが好きで、ドイツ語も勉強している。
- 歴史について詳しくなりたい。歴史から教訓が学べる。明治時代には鉄道がもたらされ便利になった。誰かが働いて作ってくれた歴史から考え方を吸収して、周りに発信したい。
- 起業家になるためにたくさんやることがあるが、今は地域の課題を見つけたり、見つけた課題を解決するアイデアを出したり、マーケティングを勉強することが必要。高等学校でマーケティングなどを学べる課があるが、中学校では難しい。今は総合的学習の時間で自分の学びたいことを勉強している。
- 相手が先輩でも後輩でも、困っていたら声をかけて助けたい。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

- 自分の就いている職業に満足できる社会をつくりたい。満員電車に乗ると疲れている人たちをよく見かけるが、そういう人たちは就いている職業に不満があったり、満足できていなかったりする人が多いと感じる。それを解決するためには学生のとときに自分の得意なことや自分自身を理解する段階が必要である。みんなが満足できる社会を作りたい。
- スポーツで結果を出すと社会からすごいと言われるが、失敗をしたときに第三者がたたくのは違うと思う。人間は失敗こそが成功のカギだと思うので、失敗を一方的にたたくのではなく色々な人に常に感謝できる社

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

会になっていけたらよいと思う。第三者が失敗した人をたたくという暗いニュースがあるが、コメントなどで個人を否定しないで、もっと個人を尊重したほうがよいと思った。

- 男女平等の考えがある社会や、体と気持ちが違う人でもお互いに協力しあえる社会がよいと思う。障害者の問題や、女性は妊娠から社会復帰ができない問題があるので解決できたらいいなと思う。自分自身も生理痛などで不利を感じて嫌だなと思うことがある。そういった思いの人が人生を楽しめていないのではないかと思ったので問題を解決していきたい。色々な問題で体育の授業を休んだり、保健室で休んでいて授業を受けられなかったりすると悲しいので、そういう悲しい思いをする人をなくしたい。
- みんなが嫌だなと思う社会をなくしたいのと、お互いを認め合う社会をつくりたい。生徒が取り組みたい教科や、将来学びたい教科がある学校を自由に選ぶことができ、個人個人が学びたいことを自由に学べる社会をつくりたい。友達は体育など専門的にやりたいわけではないので、嫌だなと思いながら授業を受けている。数学や理系をもっと勉強したいと思っているので、将来に役立つ勉強がもっとできればよいと思った。
- 学歴社会の差別をなくしていきたい。それぞれの人で得意なことや実力は違っているので、学歴だけで判断しないで、ちゃんと実力をみてもらい、もっと生き方や職業が自由になるといいなと思った。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 明確なスキルや検定ではないが、ロジカルシンキングという、物事に対して根拠をもってその問題が解決できるかという論理的な考え方ができるようになりたい。
- 他人の考え方が想像できる、やわらかい考え方ができる力を身に付けたい。
- 男女平等に関して、日本や外国でどんな取り組みがなされているか、国だけでなく企業や個人がどんな取り組みをしているか知っていきたい。
- 責任を果たすことができる行動力がこれから社会で必要だと思っている。部活の後輩をはじめとして関わりのある人とのコミュニケーション能力が必要になってくると思った。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 総合的な学習の授業のなかの体験授業で、証券会社に勤めている人が出張で来てくれた。いつもの数学や社会の授業ではなく、教科書に載っていない生の声を聞いたのがよい授業だった。社会のお金の動きや外国とのつながりなど広い視野で知ることができた。
- 2点あり、1つ目は数学のグループでの話し合いで、意見が分かれたけどみんなでじっくり協議して正解にたどり着いたときにワクワクしたし、楽しかった。2つ目は、好きなもの、気になること、職業や夢について調べたとき、スライドにまとめてグループの人たちに発表したら、その発表を聞いてもらえたり「すごいね！」とほめたりしてもらえてうれしかった。スライドにまとめるのには時間がかかったが、じっくり勉強ができ、調べる前より詳しくなれたのもうれしかった。
- 総合的な学習の授業は文部科学省が明確なカリキュラムを決めていなくて、地域ごとに違いがあると思う。学校では地域課題を一人ひとりが調べて、課題が似ている人たちがグループを作って、地域課題に対

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

する解決アイデアを出し、プレゼンテーションすることがとても楽しい。特に思考が深く働くのは解決アイデアの考案で、難しいがやっていて楽しいと感じる。

- 音楽の授業が好きで、なかでもオペラ鑑賞がよかった。海外に興味があるので、授業でオペラが見られて面白かったし、はじめての体験ができた。
- 総合的な学習の時間で、知り合いや親の職業を調べる、職業インタビューをした。知らない職業を知るきっかけになったし、それぞれの職業の内容だけではなく意識していることなどが知れてよかったし、よい経験になった。

○今までの授業で、将来に役立ちそうな授業はありましたか。

- 将来なりたい職業について調べる授業があった。自分探しや自分がどうなりたいかの確認をする場でもあったし、なりたい職業に就くために新たな道を切り拓いて将来に向かう自分について調べることができたので、これからの自分につながると思う。
- 2点あり、1つ目は総合的な学習の時間で、カリキュラムが地域課題の解決策を考案することだったので、起業家になるために役立つと思った。2つ目は英語で、これからの日本は英語を使わないで働く人たちと、英語を使って海外に出て働く人たちの二極化になる。将来は海外に出ていきたいので、英語はとも必要だと思っている。
- 道徳の授業では、みんな色々な意見が出てきて、みんなの意見を認め合って客観的に見ることができた。これは将来に生きてくると思う。
- 家庭科の調理実習が役に立った。自分は自宅で料理をするが、友達は料理をすること自体が危ないからとやらせてもらえないと言っていた。そのため、良い機会になると思った。また、家庭科全体として、これから親になっていく人たちにとっては、こどものことについて学んだり、裁縫について学んだり、役に立つと思った。
- 英語の教科書の中にアフリカの話があり、支援として何が大切かを英語の授業で考えた。募金は大事だけど、募金したお金が全て支援に使われるわけではないということなど、将来につながる知識になり、格差や差別に視野を向けることができた。英語の授業の中でも社会の知識が深められたのがよかった。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 2点あり、1つ目は、先生が好きなことばかり話して、何を学んだのか結論が分からなかった授業。2つ目は、何をどこまで取り組んだり調べたりすればよいのか、見通しが分からない授業。
- 予習復習は大事だと思うが、予習復習ばかり求めるのではなく、その場でしかできないことをしたい。先生の講義で話をきくだけでなく、色々な人の意見を活発にきける授業がよい。
- 交流できるグループワークは面白いので増やしてほしい。授業の構成やカリキュラムではなく、学問として国語や数学は自分にとって面白くない。授業の構成に関しては、グループワークや交流を増やし、生徒と先生の1対1だけではなく、生徒同士の交流が増えると面白い。
- 数学の授業で、理解できていない公式をテストのために覚えるのではなく、個人個人の満足度や理解度がもっと上がるようにすれば楽しい授業につながると思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 隣の席の人から質問があったので教えていたら、先生から時間の都合で教えるのを止められてしまった。隣の席の人はその日の授業がほぼ分かっていないようだった。そのため、隣の席の人はその授業に満足できてなかったため、ひとりひとりが平等に学習できるようにしてほしい。
- 2点あり、1つ目は、センシティブな話になるが、性教育について男女平等になるためにもっと詳しい内容をやってほしい。自分の体への対処方法や、異性がどういったことで悩んでいるか、もっと理解したほうがよい。体のことは経験しないと分からないからこそ、もっと知っておかないといけないと思う。2つ目は、教科書の中に悪者が多いと思う。ネットやゲームをすぐ悪者にする。ゲームはよい面もあって好きな人もいし、プロゲーマーという職業もある。スポーツはよくてゲームが悪いと決めつけるのはおかしい。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 体育はゲーム感覚でできるから面白いと思う。ただ話を聞いたりノートに書き写したりするだけの授業ではなく、遊び感覚で勉強できれば楽しくなると思う。
- 見方を多様にする授業がよいと思う。誰かの意見に対し否定から入らずに認め合う姿が広がる授業がよいと思う。先生が生徒たちの意見を認める姿を見せて、明るい授業にすれば社会の役に立っていく。
- 総合的学習の時間で色々な学習ができるが、公務員などの仕事を見たり体験したりする授業がよい。今のうちに体験することで、どんな職業になりたいかや将来の選択肢が広がるので、知らない活動も知ることができるような授業を取り入れると面白いと思う。
- 総合的学習の時間では、企業で働いている人たちの話を聞いたり、職場体験をしたりできる学校とできない学校があると思う。文部科学省が明確にカリキュラムを決めていないので、学外とのネットワークが構築されていない学校は苦しいと思う。学外のネットワークは国や文部科学省がカリキュラムとして設定したほうがよいと思う。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

- 2点あり、1つ目は中学の定期テストで教科書を使うが、テスト対策の予習復習で英語の翻訳が付いていないことがあること。毎回単語を確認しないといけないのが大変困る。2つ目は、数学の作図のなかで言葉だけで書いてあるときがあること。漢字ドリルでは図で分かりやすく順番で書かれているため、数学も同じようにイラストや図で書いてあれば分かりやすいと思うし、テスト対策に役立つ。
- 2点あり、1つ目は英語の教科書のなかで、形容詞はどこに使うかなど解説が載っていると分かりやすいと思う。2つ目は、社会の教科書には写真や図がたくさん載っていることで、社会の教科書もデジタル教科書になると面白いと思う。今は GIGA スクール構想として 1 人 1 台のタブレットが配られている。ネット上には色々な情報があり、気になったことをすぐに調べることができる。
- 教科書で取り入れてほしいのは地理での宗教の内容についてである。世界 3 大宗教は勉強するが、日本の宗教や神社、寺院のことはあまり載っていない。古事記のこともあまり載っていないので取り入れてほしい。また、書写の教科書があるが全く使わないので、国語の教科書のなかに合わせればよいのではないかと思う。他に、社会が地理と歴史と公民に分かれているが、SDGs がどの教科書にも載っていて、同じ内容を繰り返し勉強するなら、もっと効率よくできるのではないかと思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 今の法律は様々な出来事や人々の運動がありルールが作られたと思う。様々な物事に関連付けた教科書があると学びの輪が広がり便利だと思う。他に、通信簿の付け方について、美術や音楽では個人個人で実力が違うと思うので、得意不得意で評価するのではなく、一人ひとりの得意をもっと伸ばすような意味も込めて、授業や学びに対する意欲を重視して評価してほしい。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

4 班（中学生 5 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

- 難しい質問だが、将来はそれなりに人の役に立てて社会貢献できる、助け合えるような優しい大人になりたい。また、今まで病気になったりして親に迷惑をかけたこともあったので、親に恩返しをしていきたい。
- 困った人を見つけたら、すぐ助けられる性格の人になりたい。将来の夢は小学校の先生で、理由は先生が小学生の時に一番話しやすかったから。
- ケガをしている人を助けるなど、誰かの助けになる人になりたい。
- 小学校の先生か保育士になりたい。また、少しでも困っている人がいたら手助けしてあげられるような、優しい人になりたい。
- 将来の夢はないが、みんなに気を配れるかっこいい大人になりたい。特にロールモデルはいなくて、自分の中のかっこいい人になりたい。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 優しい人や保育士になりたいので、周りの困っている人に声掛けできる勇気を持っていて、相手がどう思っているか考えられる人になりたい。
- 相手が求めていることを考えて、すぐ動ける人になりたい。
- 誰かを助けられる人になりたいので、助けを求めている人の環境が分かるように勉強したい。例えば、お金がなくて治療を受けられず困っている人が、どうすればお金を受け取れるのか学びたい。
- 仕事がうまくできる人がかっこいいと思うので、いろんな仕事をこなせる人になりたい。
- 周りの大人たちの行動を見てその場になじめる、空気を作れるような人になりたい。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

- 世の中の全員が、優しさをもって人を助けられるような世界にしたい。悪い人がいない世界。
- みんなが平等に自由に暮らせる社会。そのような社会になれば、今意見を言えていない人でも自由に言えるようになって、誰もつらい思いをしなくなる。
- 自分の意見を周りに言うことができ、周りの人の意見をみんなが理解しようと頑張ってくれるような社会。
- いじめやその他の事情などで学校に来られない人がいるが、暮らしやすい社会になればみんな幸せになると思う。皆が怒られない、安心して暮らせる社会がいい。
- 文化や伝統を継承して、絶やさない社会になってほしい。寺離れなど、後継者がいない・継承できない状況になっている文化を多く見るので、先人たちが築き上げた文化・伝統を絶やさない方が良かった。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 他の人の違う考え方も取り入れると、安心して暮らせる幸せな社会が実現できると思う。そのためには、先生も生徒もみんな仲良くして、自分から他人の声を聞きに行けるようになるとうい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 悪い人がいない社会にするために、まずは私たちが優しい心をもって相手に接することができればよいと思う。
- 皆が意見を言い合えるために、伝える努力や、相手の言葉を少しでも理解する力を付けたらよいと思う。そのためには、相手の言ったことが分からなかったら質問したり、発表した人の意見に対して自分の考えを伝える、感想を持つなどしたりすればよいと思う。私はまだ、考え方が違いすぎる人とは関わるのが苦手であまり関わりたくないが、理解できなくてもそういう考え方の人が世界にはいることは理解して、その人の考え方を完全に否定しないようにしたい。
- 自分の意見を他の人に共有して、それを発信する力。自分はお寺巡りが趣味なので、文化的な活動を日ごろから友達などの身近な人に発信していきたい。SNSなどは怖いので、「こういったものは文化として継承していかなければいけない」ということを口で伝えていきたい。
- 自分の考えていることを、正しく相手に伝えられるようになることが大事だと思う。そう考えた理由は、自分の意見を言うには、誤解を生まないように正しく伝えることが大切だと思ったから。場合にもよるが、相手を傷つけないような優しい言い方がよい。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 小学校の算数の時間に割合・確率について学んだとき、自分たちでじゃんけんをして、勝ち負けの割合を調べた。先生の話し方が明るくてどの授業も楽しかったが、特にその授業は、実際に自分たちでやってみるのが楽しかった。
- 中学校の英語の3人称単数の授業が、英語の先生の癖が強く、言うこと1つ1つが面白くて、中学校の中では一番ワクワクした。授業内容は難しかったので理解するのは難しかったが、先生が面白くて乗り越えられた。
- 中学校の社会で、自分が決めた国についてパソコンで調べて、クラスの全員の前でスライドで発表する授業がワクワクした。自分が調べたことを皆に知ってもらえること、その国の歴史について今まで全く知らなかったのに、発表後はその国について自分が一番よく知っているという状況にワクワクした。テーマは気候についての内容を入れればそれ以外は自由で、私はスウェーデンをテーマに、現地のホテルなどについて調べた。調べるのも皆の前で話すのもどちらも楽しかったが、どちらかといえば発表しているときの方が楽しかった。
- 社会の授業で、自分の市はどのようにしたらよくなるのかを一人ひとり調べて発表したのが楽しかった。おのおの、自分の住む市に問題点を見つけて解決法を考えたが、考えた解決方法が一人ひとり違うので皆の発表を聞くのも楽しかったし、皆が自分の意見に同意してくれたのもよかった。私は、市の税金を使って農作業を行う人を支援して、市の農業を発展させることを考えて発表した。
- 国語の授業で、グループ内で1つの話題について話し合う授業があった。皆で違う意見を出し合うのが、他の意見を聞いて自分と違うところが分かってワクワクした。議論のテーマは、チェーン店のシェイクの新作を何味にするか。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- つまらなかった授業はたくさんある。特に、社会で教科書を延々と読み聞かされるとがっかりする。自分たちで考えることもなく、先生に言われていることが聞いても理解しにくいのでつまらなかった。
- 私の学校の歴史の授業ではタブレットに追加の資料が送られてくるが、その資料が教科書に載っている資料とは全く関係なく、難しかったのが嫌だった。分からないのに自分で考えなければいけなかったこと、クラスメイトとの意見交換の時間もなく、答えが分からないまま終わってしまったことのがっかりした。
- 小学校の頃に、先生からの暴言が多々あり、心が痛かった。「そんなこともできないんですか」「あなたたちは中学校の辛さを知らない」「お先真っ暗」など、自分の能力・他の人の能力を目の前で馬鹿にするようなことを言われた。先生は自分たちの将来のことを考えて心配だったのかもしれないが、その授業が一番いらついた。
- 小学5年生の時の“卒業生を送る会”の出し物を決める話し合いで、自分の意見を言っても全然誰にも聞いてもらえず、みんなが自分の意見を言いたがって話し合いにならなかったのがつまらなかった。みんなが自分の意見を理解してほしいので、自分勝手に意見を言ってしまう。司会はいたが、人が発表しているときに他の人がさえぎってしまう。
- 小学校の歴史の授業は、教科書の内容を穴埋めにしたプリントが配られ、授業中は先生が話し続けて、授業の最後に穴埋めプリントが回収される形式だった。皆が楽しくなかったと言って、評判が悪かった。穴埋め問題をただのやつつけ仕事のように早く終わらせていたので、穴埋め問題ではなく、「〇〇の出来事が起こったとき、この人物はどういう行動をとったか？」など、皆で予想してみる時間があればよかったと思う。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 一つの議題について話し合う授業をするとよい。
- 趣旨がずれるかもしれないが、一人ひとりのわからないところを詳しくわかりやすく、先生方が生徒を置いていかずに丁寧に教えてくれる授業が良い。誰も置いていかず、皆に平等に教えてくれる教育が良い。
- 自分の考えを、クラス全体に共有できる授業が良い。
- 自分の意見をどんな形でも、1つでもいいので出してみるのがよいと思う。
- クラス全体に課題が出されて、それについて班ごとに考える授業があれば、皆で協力する力がつくのではないかな。
- 学校でのボランティア活動が少ないと思ったので、教育活動上に入れてほしい。こども家庭庁や文部科学省には、学校に直接ボランティアの応募してほしい。また、最近南海トラフ地震のニュースも増えているので、防災教育も増やしたり、内容を詳しくしたりしてほしい。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 全教科に共通して、教科書にはもう少し詳しく解説を入れてほしい。社会の教科書に太字で書いてある箇所があったり、解説があったりするが、もっと増やしてほしい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 小学校の算数の教科書に、分かりやすくなるように、生徒と同じくらいの年齢のこどもが話し合っているイラストが入っていることがあったが、そこに書いてある考え方が分かりにくかった。大人の考えていることとこどもの考えていることは違うので、もう少し分かりやすい話し合いの様子に変えてほしい。例えば、図で表している部分は、イラストで表すとよい。
- 他の参加者の意見を聞いていて、やはり数学の解説は少ないなと思った。一応ざっくりとは載っているが、似た他の問題の解説は載っていないで、教科書を見ても分からない。解説を増やして、わかりやすく簡単に表してあったら良い。解説を読んで理解したいので、文字が多くなっても構わない。
- 地理の教科書に、衣食住など自分の生活に関係あることをもっと書いてくれると、生活に落とし込んで考えやすくわかりやすい。
- 数学に関して、私は問題を解くときに、自分でいらないと思う部分は省いてしまうタイプである。教科書を読んでいると、理解を妨げている文章もあると感じるので、難しい言葉を使わず単純化して書いて、余った部分で応用問題の説明をしてくれると、皆がもっと問題を解けるようになっていいと思う。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらえると、やる気が出ますか。

- わからなくて考えているときに、「どうしたの？」と声掛けしてくれたり、積極的に教えてもらえたりするとよい。また、自分は国語や社会などで意見を言うときに、間違っているのではと思ってなかなか言い出せないことがあるが、それを察知して先生が「その意見はいいと思うよ」などと声掛けしてくれるとよい。
- 私は、先生に自分から「ここが分かりません」と聞くのが苦手。また、授業中に「意見を言ってくれる人？」と言われても手を上げにくい。わからないときに自分が当たるのは嫌だと思ってしまうので、「発表するためにはこういう風にしたら良いよ」というのを事前に説明したり、意見を言うために必要な考え方や問題を考える土台を作ってくれたりすると良い。声掛けよりは、土台を作ってくれる方が良い。
- 国語の文章から読み取る問題で、「この文章から考えてみるとどう？」などとヒントを出してもらえると、行き詰まったときに一気に理解が進んでやりやすかった。
- わからないことを教えてくれることに加え、できていることを「合っているよ」「その考え方がいいね」とほめてくれるのがやる気につながる。
- 間違ったやり方をしている、「全部間違っている」と言うのではなく、「ここまでは合っている」などとポジティブな、全部を否定しない話し方をしてくれるのがいい。

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

- もう少し頑張った方が良いところ、伸ばせるところを教えてください。例えば体育では、「周りを見て判断したほうが良い」「動けるところがあたら動いてボールを取った方が良い」など。今の成績のつけ方には納得しているが、教科による。納得のしている教科は、頑張った方が良いところを教えてください。アドバイスが多い。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 通知表を配られたときに、数字で出されるのではなく、単元ごとにここが得意ではない、ここを努力したほうが良いと可視化して出してくれるとありがたい。今の成績のつけ方への納得度は、普通ぐらい。理由は、自分が頑張っていると思う教科の成績が良い一方、意欲的に受けている教科や意見を言っている教科が低い評価になっているため。授業態度や授業での意欲的な発言ももう少し見て成績をつけてほしいという思いがある。
- どこを頑張ればよいのか、どこを頑張っていたかを教えてくれるとやる気につながるし、改善点もわかるので良いと思う。今の成績のつけ方には納得がいかない。
- 今の通知表は ABC や 12345 などのつけ方をしているが、私は自分で自分を厳しく見ているので、Bでも良くなかったのかなと自分を責めてしまう。良い悪いではなく、「こういうところが良かったから、こういう風にしたらどうか」というアドバイスを入れてもらえるとよい。成績のつけ方には、どちらかというとなんとも思っていない。
- 数字でつけられてもどこが良くてこの数字になったのか、どこが悪くてこの数字になったのかわからないので、言葉で表してほしい。
- 結構大きな話になるが、成績表に数字で表されても分からないので、それより毎回の提出物に評価をつけてもらった方が、改善点がわかりやすい。
- 成績は全部同じ先生がつけているわけではなく、点数のつけ方の基準がそれぞれ違うと思うので、成績のつけ方には納得がいかない。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

5 班（高校生年代 5 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 学校では校則やテンプレートが決められていて、本質的でない表面的なことで取り締まられる。本質が見える大人になりたい。また、大人になったら、こどもの「生きる選択肢」になりたい。大人が全力で楽しんでいる姿を見せられたら心地よい。あと、誰かを尊敬した力を自分に吸収して世界に触れることが好きなので、誰かを尊敬する力を持ちたい。頭が柔らかく、楽しいアイデアをいっぱい持った大人になりたい。いま、学校で過ごすなかで「この教育の形はどうだろう」と考えすぎることや、客観視できないこともある。疑問に思ったことを無かったことにしたり、我慢したり、テンプレートにはまったりせずに、気持ちを大事にして軸を持って向き合うようにしている。周囲には尊敬できる友達がいたり、大人が全力で楽しむ姿を見せてくれたりした。そういう人たちと出会えたことが自分につながっていると思う。なりたい大人になるために何かをやるというよりは、つながっているのかもしれないと思う。
- 考えることが好きな大人になりたい。いまの若い世代は、昔に比べて考える機会が減った。インターネットが普及し、少し分からないことがあるとすぐに調べられて、色々な情報にたどり着きやすくなった。それが当たり前になっていると、教育の本質的な最終目標、すなわち教育が子どもに与えるものが何だったのか分からなくなる。教育によって、考えることも養成することが一つの道になる。
- 「痛い」と思われるかもしれないが、英雄みたいな、カッコいい、ちやほやされる人になりたい。どうやって英雄になるかという、起業をしてみたい。自分が通う学校では起業について全く学ばず、労働が重視されていると思う。将来の選択肢として起業は絶対にある。周囲には起業をしたい人があまりなくて、日本は起業したい人が少ないのかなと思う。起業についてもっと知りたい。自分のアイデアをいっぱい出したい。

2. 学校の授業や教科書について

○これまでの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 通っていた中学校は、新しく特殊な授業を実践していた。たとえば、社会の授業では「ワールドピースゲーム」をした。「ワールドピースゲーム」はそれぞれが役割（大統領、スパイなど）を持ち、世界の問題を話し合いながら進めていく。また、数学の授業では1つの問いに1時間かけてアプローチした。公式を与えず、自ら公式を求めた。教えられたことを叩き込んだり、とにかく点を取りに行ったりせずに、実体験として問題を知ることによって納得を得られた。時間は掛かるけれど、ワクワクして価値を感じた。あとは、美術の授業では三原色をテーマに自由に作品を作ったり、国語の授業では自由に物語を書いたりした。自由なテーマで

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

制作して、他の人の作品も見ることによって表現の違いを楽しめた。自由に表現できることで、表現力や自信を身につけられた。他の人から新しい世界をもらうことが楽しかった。

- 自由な表現が楽しい。特に自分が考えたことを表現するのが楽しい。たとえば、社会の授業では先生が世界史の出来事について「どう思う」「なんだと思う」と質問する。グループで話し合い、ホワイトボードに答えをどんどん書き出す。先生が各グループの答えを見て「合っている」と言ったり、他のグループに見せて共有したりする。そのように、自分たちが考えたことを他の人に表現できる授業が楽しい。ただ、同調圧力もある。座っていると声を出しづらい。また、みんなが黙っているときには声を出しづらい。そういう雰囲気ではなく、みんなで話し合い、表現できる空気が大事だと思う。
- 通っている高校で国際科に所属しており、異文化理解のワークショップがあった。ワークショップでは、各自が興味のある世界の問題を調べて発表した。発表では、ポスターやスライドを自由に作ってもよく、個性が発揮できる。他の人の発表を見ていて、知識になるし、個性が見えてよと思った。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- がっかりした典型例は穴埋めの授業。歴史は知識問題なので、知識があって初めて土俵に立てる。大学入学共通テストは思考力を重視しているというが、そこにたどり着くためには知識を得ないといけない。知識を得るために、先生がずっと話す授業で教科書の太字を穴埋めしなくてはならない。先生 1 人対生徒 40 人の双方向性がない授業だと「きょうの授業も聞いているばかりだった」とがっかりしてしまう。
- 「がっかり」は受け身の言葉で違和感がある。先生が話し続けるような授業は、学校に行かなくても、極論、家でひとりで勉強していても身に付く。学校は、一緒に学ぶ同年代の仲間がいる環境だと思う。自分で意味を見出さないと「この時間なんだったのかな」と思ってしまう。授業づくりに自分が携わり授業と一緒に作っている責任があると、授業がつまらなかったときに、「がっかり」というより、「どうやったら楽しくなるだろうか」と思う。自分が授業に携わっているように先生から手渡されたり、正解や比較がない抽象度が高い問いに対して自由な表現として向き合う実感があったりする授業は、身に付いたと思えるし、学校に通っている意味を感じる。あと、子どもをリスペクトしていない先生については、授業以前に話を聞きたくない。
- フランスの高校に昨年 1 年間留学したことをきっかけに教育について考え始めた。生徒の主体性に関して、フランスでは生徒が授業を作っている。先生は羊飼いのように先導をする、あるいは、変なところに行かないように後ろからお尻を叩くような役割を持つ。一方で、日本では授業のステレオタイプがあり、生徒は疑問を持たない。日本でずっと教育を受けていると全く違う形態の授業を知る由がないので、日本の教育に疑問を持つことも難しい。フランスから日本に帰国して、生徒が受け身で「お願いします」「授業をしてくださってありがとうございます」という態度で授業を受けていると感じ、国民性の違いが生まれてしまったと思った。

○教科書の中で、どんなページが好きですか。

- 写真だったら、楽しくてずっと見ていられる。文字情報より目に入って来やすく、理解しようとしなくても理解できる、脳に優しい省エネルギーな情報だと思う。ほとんど全部の教科に当てはまる。たとえば、英語の教

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

科書でも、ただ英文が書いてあるだけでなく、登場人物や場所が見えると何について書いてあるか分かりやすい。社会の教科書も同じ。理科の教科書も図説されていると見やすい。

- 教科書に見入ることはあまりないが、好きな教科の教科書は好き。たとえば、理科で学ぶ免疫細胞について、先生が話している面白いことを教科書の図や写真に書き込んでいる。自分の興味がつまった教科書になると面白い。教科書の図や写真に書き込むのは楽しい。免疫細胞の図がかわいいと思う。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 教科書のサイズについて、大きいものと小さいものが入り混じっている。大きい教科書を机に広げると、ノートを置く場所がなくなる。持論として、机の上が整理されていない人は「頭が悪い」と思っている。教科書が大きいと「頭が悪く」なってしまうと思う。自分が通っている高校では、社会で使う教科書はサイズが大きく幅を取る。数学で使う教科書は小さい。
- サイズが大きい教科書が机に置きづらいという意見に共感する。特に、地図帳が大きい。地図帳や資料集といったそれぞれの関連が分かりづらい。前提として5教科を学ぶこと自体に疑問はない。教科書は、学ぶこととしてあらかじめ決められているゴールのもとに存在していると思う。何を学ぶかは、人にさだめられるのではなく、もっと自分で考えたい。5教科には正解も点数もあってよいが、教科書は極論、無くてもよい。あるとしたら、面白い問いや、手掛かりが掲載されていて、余白が多く、面白い情報を書き足していけるような教科書がよい。現在の教科書のあり方には疑問がある。
- フランスでは教科書が無かった。先生が授業にネタを持ってくる。先生は必要に応じてプリントや資料を配っていた。何もないところから何かを生み出していく授業が多く、頭を使った印象がある。一方で、日本の教科書は完璧で足りていない部分がないからこそ、自分で模索できない。よいことであるはずが、かえって考えることがしづらい環境を生み出している。
- アメリカに4年間住んでいたことがある。アメリカで通っていた学校では、教科書はあったもののほぼ使わず、ビデオを観ていた。化学の授業では、自分たちではできないようなスケールの大きい実験の動画をYouTubeで観て、どういった実験結果になると思うか意見を出しあった。教科書は関係なく、みんなが自分の意見を出していた。日本に帰国したとき、みんなが同じ教育を受けて、同じ考え方をしているように感じた。紙の教科書にとらわれすぎず、ビデオやみんなのできる授業など、色んなものを活用していけば、もっと多様な自分の個性にも気づけるかもしれない。また、他の人たちの個性も理解できるようになると思う。
- 日本史の教科書について、近世・古代史より近現代史の記述が少ないと感じる。学校で使っている教科書では、近世・古代史：近現代史の割合は3：1くらい。ペリー来航から終戦までの期間は、日本が欧米列強の植民地になったり、国自体が消滅したりするかもしれなかった一番大事な期間だと思う。もっと大事に教えたほうがよいと思うが、日本の教育は教えるのを拒んでいる印象がある。日本を守るために、色々な人が活躍していたが、活躍していた軍人の説明が少ない。なぜだろうと思って調べたところ、その当時の人たち、あるいはそれを超えるくらい、日本を守りたいという気持ちを持って、英雄と呼ばれたり、伝説を作ったりする人が現れないように、GHQが日本を弱体化する計画のひとつとして取り締まっていたことを知った。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 高校で世界史を勉強しているので、日本史は詳しくないが、中学校で勉強した日本史で分かりづらいつころがあった。古墳時代から飛鳥時代の間が空白期間になっていて分かりづらいつ。急に聖徳太子や推古天皇が出てくる。天皇のルーツが現代でも分かっていないようだ。
 - その期間は「空白の150年」と呼ばれている。その期間については確実な情報がないらしい。物理的な証拠はあるらしいが、自分はその情報は信用していない。日本政府が知られるとまずい内容があるという動画を観たことがある。
 - 確実じゃないと教科書には書けないのだろうか。
- 自分は海外留学をしたことがない。他の参加者から、海外では教科書がなかったという意見があったが、前提として教養があつてこそみんなの考えができる。教科書は教養にあたると思う。教養をもとに考えるから、たとえばなぜ教科書には軍人があまり登場しないかといった「匂わせ」が出てくる。調べていくとどんどん広がる。学びのゴールはあつても道がそれていくようなイメージ。だから、教科書は大事だと思う。教科書に疑問をのせることも大切だと思う。教科書だけだと限界がある。教科書から調べて、自分たちを作っていく。教科書だけならみんな同じ意見になってしまうが、教科書から広げていくと考えが多様になる。自分でも調べてみるための「匂わせ」みたいなものが教科書にあるとよいと思う。自分だけじゃ気づかず、与えられて気づくことがあると思う。
- 特に歴史は事実が書いてあるが、事実も結局は人間が捉えているので、どうしてもある視点での見方ができてしまう。教科書に書いてあることは事実だが、その捉え方を絶対だとしてしまうと、国の間で異なる捉え方が生まれてしまう。多角的に捉えられるように、色んな国のテキストなどを参照して、どうしてその出来事が起きたか考察することで、出来事の原因やつながりが分かると思う。歴史など事実の教科書はあえて抽象化してもよいかもしれない。答えがあるわけではなく、人の生活や性格によって捉え方は変わる。
- 教科書の内容よりも、何のために教科書が存在しているかが大切だと思う。何のために教科書があるかを見直すべきだと思う。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんなときにどんなことを言われると、「やったあ」「もっとがんばるぞ」と思いますか。

- 先生と生徒の関係は、異なる立場ではなく、一緒に学びをつくる大人とこどもという仲間のような関係性が心地よいと思う。いまは、評価のために見られているように感じることもある。現実的には、先生と生徒の数が1:40である難しさはあるが、生徒一人ひとりのことを大人が知ってくれたり、大人が自分の強みを見つけてくれたりするとうれしかった。強みを伝えてくれたその時はピンと来なくても、「自分はそう思われているんだな」ということを後から実感していった。大人が自分のことをちゃんと知ろうとしてくれると思うと、うれしいというより一緒に学んでいる安心や、この大人と一緒に学んでいけるという信頼を感じる。学ぶ中で生じる違いや「こういうことを言ったら怒られるかな」ということを全て肯定してくれる大人がいると、その大人の元にいるこどもも誰かを肯定する力がつくとと思う。多様な視点を取り入れたり、自分の表現に自信を持ったりするためには大人に肯定されることが大事だと思う。一人ひとりのことを見てくれたときと、肯定されたときは「よっしゃー」と思う。大人はそういう立場でいてくれるとうれしい

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 先生は大きく分けると2タイプいると思う。一つ目はお金を稼ぐために仕方なく先生という道を選んだタイプ。二つ目は、憧れをもって先生になったタイプ。タイプによって、生徒との関わり方が変わってくる。後者の先生は、生徒と向き合いたいと思っていて、生徒をひとりの人間としてみてくれる。相談したら調べてくれたり、生徒のためになる態度をとってくれたりする。先生が素敵だと思える機会がある。前者の先生は、知識があって仕方なく教えている。高校生になると、そういう人だと生徒にも分かる。そういう人のように見えてしまうと、先生に言われる言葉が切ないこともある。生徒からの信頼がなく、生徒との距離が離れる原因になる。先生から「何もわかっていないくせに」と言われることもある。そういった先生が担任になるかはわからないので、進路指導が運になってしまう。いい先生に当たったクラスの生徒はよい大学にいったけれど、悪い先生に当たったクラスの生徒はどうしちゃったのということになってしまうこともある。

〇言い足りなかったことや補足

- 最後なので、言葉を探しながら大事に話したい。色んな視点から話し合えたことが楽しかった。自分の周囲からは、学びや学校の形に疑問を持っていることや、「学校がだるい」といった声をよく聞く。現役で教育を受けている私たちのなかにそういう人たちがたくさんいる。現状を変えることが難しいということがなくなるとよいと思う。もちろん変えることには手順や時間があると思う。事情を知らない身勝手な発言かもしれないが、誰かが思っていることが社会に届くことに時間が掛からない社会になればよいと思う。私たちの考えや発言が、どのように捉えられて、反映されるか分からないが、とにかく学びの形が多様になり、自分の学びの形を自分の手で作っていけるようになったらよいと思う。
- 色んな意見を交換できて楽しかった。教育を受けているのは、こども・若者世代なので、こうした機会を設けてくれてありがたい。日本の教育を導く文部科学省には、学校に赴いて、生徒の声を聴いてほしい。こども・若者が意味ある時間を過ごせるような施策をつくれるシステムを充実させてほしい。今回のいけんひろばは選ばれた人しか参加していないが、同じように意見交換できる仲間を全国で増やすことが動きをもたらすステップになると思う。国にはこうした動きを増やしてほしい。同年代には意見をもっと自由に言ってほしい。もっと疑問を見つけて「どうなんだろう」と考えることで、たとえば学校の会話から大きなことにつながっていくと思う。自分も積極的に発信していきたい。
- 他の参加者の意見を聞いていて、自分が今まで疑問に思っていたことが言葉にされていて、自分の語彙力が足りないと感じた。今日拳がった意見が今後の教育に反映されたら、未来のこどもが自分たちよりもっと勉強を楽しいと思える社会になると思った。授業や教科書など、見直す点はあると思うが、こういった場を通してみんなの意見を集めて、形にしていくことが教育の重要なポイントのひとつになると思う。よい機会だった。
- 短い時間だが、いろんな話を聞いてよかった。いままで、教科書の内容に疑問をもつ人が周りにいなかったので意見を聴けてよかった。こういう機会がないと教科書がどうかと問うことができなかつたと思う。自分でも疑問に思うことは調べて、省庁関係なく、色んなところに聞いていきたいと思った。現状を理解するために、教科書だけでなく、色んな政党に話を聞きに行きたい。たとえば、青年を集めて講義をしている政党があるので、参加してみたいと思っている。
- いけんひろばに参加している人は現在の教育を疑問視している人が多かった。自分は疑問視している部分もあるが、よいと思っている部分もあった。他の参加者の意見を聞いていて、日本の教育を詰め込み型

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

とすると、西洋の教育は自由に話し合う型だと思った。このグループは、留学生が2名いて、後者の意見が多くなるのは仕方がないと思うが、西洋の教育に寄りすぎずにうまく取り入れることで、よい教育を目指せるのではないかと思った。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

6 班（高校生年代 6 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

- 職業としては、学校の先生になりたい。不登校の方にも寄り添えるような先生になりたい。
- 地域の人に関わって、貢献できるような人になりたい。
- 将来の夢は決まっていない。行動力がある人になりたい。自分に自信がなく、色々なことでよく悩んでしまう。自信を持てるように、人のためになる仕事に就きたい。
- 将来は教員を目指している。頼られる人になりたいと思っている。人が落ち込んだり困ったりしているとき、手を差し伸べられるような人になりたい。「助けて」と言ってもらえるような人になりたい。
- 起業家として、世の中に今までになかった価値をもたらしたい。自分自身に正直になりたい。学校生活などで人と関わる中で、本当の気持ちに蓋をしてしまうことが多々ある。自分の意見を伝えられるようにになりたい。
- 好きなことを大事にしたい。自分の人生にとって大事な「好きなもの」を見つけていきたい。
- 高校で探究活動をしている。問題解決のため、勇気を持ってみんなと協力しながら探究活動を進めている。今日も探究活動の一環でいけんひろばに参加している。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 地域に貢献するために、人に話しかけてもらいやすくなるような話し方ができるようになりたい。
- 予測が難しい日本や世界の社会情勢に、常にアンテナを張って行動を起こせるようになりたい。一人で頑張るのではなく、仲間と協力するチーミング力やフォローシップを身に着けたい。
- 頼られる人になるために、様々なことを経験し、色々な人が抱えている課題に対処できるような引き出しを持ちたい。自分が興味を持っていること、そうでないことに関わらず、色々なことにチャレンジしたい。
- いじめや不登校に悩む人を支えるために、コミュニケーション能力を高めたい。こどもと信頼関係を築きたい。不登校は、いじめだけでなく家庭環境など様々な要因が絡み合って起きている。自分の視野を広げたい。
- 好きなことを見つけたとき、それを配信できるようになりたい。例えば YouTube など、自分が楽しんでいることを配信することで、周りの人が自分の好きなことを見つけるきっかけにもなるだろうと思う。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 将来、一人一人の個性が光る社会を実現したい。そのためにも、一人一人が探究心を持って好きなものを深掘できるような力を身に着けられたらいいなと思う。
- みんながそれぞれ、好きになったことを続けられるような社会になればいいなと思う。好きなもの、得意なものを深めると、それぞれの分野で輝けると思う。
- 落ち着ける場所を確保できる社会にしたい。以前、コンビニがこども食堂の役割を果たしているというニュースを YouTube で見たことがある。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 立場が弱い人が、悩みを相談できる社会だといいなと思う。最近だと、50代の父親が5歳の娘と無理心中をしたニュースがあり、とても切ないと思った。そういった人を助けられる社会だと、皆が生きやすくなると思う。
- こどもが「助けて」と言いやすい社会になればいいなと思う。こどもは、自分で困りごとや悩みごとを言語化するのが難しいと思う。少しでも手助けする大人が増えると、不登校やいじめも減るのではないか。
- 思い描く社会を、自分で作れる気はどうしてもしない。世の中には多くの問題がある。皆がクリエイティブな発想をもち、行動すれば、新しいことをどんどん解決していけると思う。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 総合的な学習の中の探究学習の時間。自分の調べたいものを内発的動機に基づいて調べることができる。大人とも力を合わせて自分が作りたいものを作り上げられる。完成したときにはすっきり気持ちが良い。
- 過程をほめてくれる先生の科目が好き。探究学習で調べたところ「過程をほめるとやる気が高まる」ということが分かった。私も、以前はその科目が苦手だったが、今の先生になってからは得意になり、模試で点数も取れるようになった。
- 理科の実験が好き。座って話を聞くだけだとどうしても疲れてしまうが、実際に手を動かすのは面白い。今は通信高校に通っている。体育が面白い。中学でうまくいかなかった人も多い中で、授業のバランスが良い。良い同級生に恵まれていることもあるかもしれない。
- 探究活動の時間がワクワクする。私は社会系のことを調べたかった。授業では調べる時間がなく、家で調べるほどでもないな、と思っていたが、学校で好きなテーマを調べられる時間ができたことでワクワク取り組むことができた。学校ではペアワークが導入されている。自分の苦手な科目を同級生から教えてもらい、自分の得意な科目は教えている。
- 探究活動が楽しい。私は、自分の地元が過疎地域なので、地域をプロモーションする方法を考えていた。地元の人に助けってもらったり、首長と直接話す機会があったりして、勉強になった。
- 情報の授業でパソコンを使ってプログラミングをしたり、体育で体を動かしたりするのが楽しい。頭を使うだけでなく、実際に手を動かすのが楽しい。
- ホームルームの時間を使った自習の時間がよかった。自習の時間で、友達に教えたり教わったりを自分のペースでできることに、みんなワクワクしていそうだった。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 生徒に丸投げをする授業があった。つまらないし眠い。生徒の授業への理解度合もあると思うが「先生が教えてくれているが、生徒が分かっていない」というサイクルを繰り返している場合もあった。また、授業でテストを返却するとき、「もう少し勉強しなさい」と言われるのはいいが、生徒を罵倒する先生がいる。心理学的には「次は怒られないようにしよう」とする負の強化という考え方があるが、悪循環に陥って自分のやる気を下げてしまうこともある。毎回責められると、やる気がなくなる。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 小学校や中学校での体育の時間が本当に嫌い。どうしても経験者が活躍する。もう1つは教員の問題だと思いが、道徳がどうにも嫌い。「仲良くしましょう」など、守る気もないきれいごとを言っている気がする。学校に行くのが嫌になってしまうような、無理やり学習させる時間は本当に良くない。
- 1つめは、体育の授業。中学と高校に入ってよく思うのが、実技テストでは、経験者のスコアで最高得点を決める傾向があるということ。未経験者からすると、絶対に到達できない域にある。それなのに到達できないとスコアが下がる。経験者の人でも難しいということもある。体育のスコアの付け方が他の教科と違う気がする。また、他の教科では先生の板書をただただ写す授業にがっかりした。それであればインターネットで調べていくのと何ら変わりなく、教室でやる意味がない。せっかく人が集まって授業を受けている意味がない状況。
- すでに分かっていることを学び直したり、逆に分からないことをただただ教えられて怒鳴られたりするときががっかりする。また、予習ありきの授業もがっかりする。予習は人によって、理解度合いがばらばらなのに「予習してある」前提で進んでしまうとがっかりする。
- 2つある。日本史の授業ががっかりした。プリントが配布され、空欄に人名や事件の名前を記載していくだけの授業で「それだけ？」と思った。もう少し教えてほしい。もう1つは中学のときの体育の授業。スキーをやっているなど運動神経が良い子が多かった。高校に入学後、自分がとりわけ運動できないわけではないのだと知ったのが、中学生時代の経験で、周りと比較して、自分はできないという印象を植え付けられた。体育は紙のテストがなく、実技だけで苦しかった。運動神経で人を判断しないで、と思った。苦い思い出。
- 技術系の教科だと、どんなに頑張っても良い評価がもらえない。過程を見てほしいのに、結果がすべてな気がする。苦手な自分からすると頑張った過程を見てほしいと思う。2つ目は道徳の授業。言ったことを黒板に書いてもらえないことがあった。それにすごくがっかりして、記憶に残っている。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 探究活動のように自発的になれる授業が良いと思う。先生が板書をするだけでなく、自分たちで考えられる時間になると良いと思う。どこかの小学校で自発性を促す授業を取り入れたところ、不登校率が下がったと聞いた。
- 今の授業では、一人でもなんでもできないといけないと感じている。特定の分野が得意な人もいて、科目ごとにそれぞれの得意を活かして、協力しながら進めることができたら良いと思う。
- 人との距離の取り方を学べる授業があると良いと思う。また、各教科を好きになる前に、まずは「嫌いにさせない」授業も必要だと思う。
- 探究活動をする中で、各教科が独立していると役立てづらいと感じる。いろいろな分野を組み合わせることで課題解決をしていきたい。
- 教科を超えて取り組めるようにしてほしい。探究活動では、裁判をテーマにして人の心理について調べていたが、一部数学的な統計も使った。あとは、ロールプレイングのように、こどもでも簡単に楽しめるような授業を取り入れれば課題解決につながると思う。
- 自由進度学習を導入できると良いと思う。できる人はどんどん力を伸ばせば良い。できない人は他の人に聞くなどして自分のペースで勉強できる。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 公民の時間を増やしてほしい。成人年齢が 18 歳になったことで、高校 3 年生になったらすぐに投票権を獲得する人もいる。そういう人でも知識を身に付けて選挙に参加できるようにしてほしい。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 自分は数学が苦手。授業を受けても理解できないことがある。先生は「一部を省略して説明することがある」と言っていたので、省略せずに解法や証明式を書いてほしい。数学だと色々な記号がでてくる。記号の意味を忘れてしまうので、都度教えてくれるとうれしい。
- 数学を解くと、途中式が省略されていて分からなくなることがある。「この数字はどこに移動したのだろう？」と混乱することがあるので、文字の色なども工夫して分かりやすいようにしてくれたらうれしい。
- 英語の教科書で、中学校の頃から頻出単語と本文が出てくることが多かった。英語に全く触れていない状態で臨むと予習ありきになってしまう。最初に単語を学習し、後から本文で熟語などを学べるようにすると良いのではないか。
- 余白がある教科書を作ってほしい。問題を解いて、教科書に書き込もうと思っても全然書き込むスペースがない。少し余白があるだけでも勉強しやすくなると思う。
- 教科書を使う授業を受けたことがあまりなかった。数学に関しては答えが掲載されていないこともあるので、答えが記載されているといいなと思った。
- 最近教科書が分厚くなってきている。重いとあまり使わなくなるので、必修科目についての内容を減らして、税金についてなど、生きる上で必要な知識を教科書に掲載してほしい。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらおうと、やる気が出ますか。

- 先生にあてられて答えを言わなければならなくなったとき、悩んでいる友人がいた。国語などでは答えが一つではない。先生が、「自分の考えを言うだけで良いよ」と縛りを外すような助言をすると、答えやすくなるのだろうと思う。
- 答えられなかった人がいたとき、責められないようにしてほしい。例えば道徳などで、正解はないと言いながら回答によっては間接的に否定されるようなことがないようにしたい。
- 中学校の数学の先生が、解説の時に生徒を見回って、分からないことを質問しやすくしたり、つまづきに気づきやすくしたりする工夫をしていた。結果としてクラス全体の成績が上がっていたので、近い距離で授業をすることは大切だと思う。
- 過程をほめることが大切。数学であれば途中式が合っていることをほめたり、前回の点数より上がっているね、という声かけをしたり。先生との距離が近いとやる気につながると思う。
- ほめたり認めたりしてくれる先生の言葉が、やる気やワクワクにつながった記憶がある。数学では、別解をほめてくれることや、途中の計算まで合っていることを認められるとうれしかった。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- グループワーク限定だが、一つの問題に対して 4～5 人で取り組んでいるとき、先生が見回ってグループワークが円滑に進むヒントを出してくれると良い。答えの手前のヒントを出してくれるとうれしい。

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

- 今は 1～3 や 1～5 で評価がつくが、「1」がつくと落ち込むので、少し曖昧にすればよいのでは。できていること・できていないことが分かるような成績表だといえると思う。苦手・嫌いな教科へのやる気はなかなか起こらないのに、評価されてしまうことが後ろ向きな気持ちを生んでしまうのでは。
- 前の学期に比べてどこがどのように伸びたかを教えてくれると、モチベーションにつながる。
- 実技系の教科では、相対的評価ではなく、分かりやすい基準に基づいて評価をするのが良いのでは。「どれだけ伸びたか」という枠があるとやる気がやすいと思う。
- 評価の理由がしっかり書かれていると良い。加えて、「次に評価を上げるためにはどうすれば良いか」を示してくれるとありがたい。自分的には頑張ったのに評価が悪いと、やる気をなくしてしまう。
- 数字や記号で示すのは抽象的だと思う。なぜその評価がついたのかの理由を知りたい。一言でも、その成績をつけた理由が書かれていると良い。
- 数字や記号で評価するにあたり、理由を示してほしい。また、何を頑張れば次の成績があがるのかについてコメントがほしい。また、生徒が学期はじめに「こういうことができるようになりたい」と目標を立て、学期終わりにも自己評価で振り返りができると、先生が見きれていないところも評価できるのではないかと思う。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

いけんひろば後のアンケートに書かれた意見

- 明治時代の護憲運動で桂太郎が悪者のように書かれていて悲しかった。
- 教科書にどんな税金があつてどう払えばいいのかなどの生きる上で必要なことを載せてほしい。
- 先生がすぐに怒ると、すぐに嫌な気持ちになってやる気がなくなる！
- 自発的な授業を推進していく上で先生が「やり方がわからない」とおっしゃっていたので先生への自発的な授業のガイドのようなものがあるといいと思います。
- 日本の教育には、戦前の教育を一部復活させるべきです。古文漢文は、小学生から教えて、中学生の歴史は 1853 年から 1945 年の間で活躍した偉人や軍人を歴史の教科書にのせて、資料集 1 ページにその偉人や軍人を 8 人ずつのせて、高校生には地政学と言う科目を追加して、入試の科目にもするべきです。大学にも地政学部を創設するべきです。
- 授業に「総合的な時間」と言うものがあると思うのですが、それを趣味や自分の得意見つけのような時間にしてもいいかなと思います。また、学校はみんながせっかく集まれる場所なので、それをもっと活かせるような、教科書中心ではない授業ができたらいいなと思います。選択の機会を増やして行けたらいいなと思います。また科目を全部必須にするのではなくそれも選択できるようにして、自分に合ったものを見つけていくのも一つの案だと思います。
- 宿題に関して、強制的にさせるのではなくそれぞれやるようにし、できないことや、やらないことを叱らないようにしてほしい。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

1/28 開催回

1班 (小学校1～4年生4名)

1. 将来の自分・未来の社会について

○大きくなったら、どんな大人になりたいですか。

○大きくなったら、どんなことができるようになりたいですか。

- 私は動物看護師になりたいので、入院している動物や心配している飼い主に優しい大人になりたい。たくさん声をかけて安心させてあげられるように、勉強ができて、相手の気持ちが分かる人になりたい。
- パティシエになりたいので、料理がうまい大人になりたい。お客さんに素敵だなと思われるようなケーキを作りたい。
- イラストレーターになりたいので、絵が上手な大人になりたい。男の人や女の人、動物のイラストを描きたい。
- ケーキを一人で作れる大人になりたいので、料理のお手伝いができるようになりたい。

2. 学校の授業や教科書について

○これまでの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- クラスみんなで学校近くの広い公園に行ってドングリを探して、そのあと拾ったドングリでおもちゃを作った。作ったおもちゃは、近くの保育園の子たちに遊んでもらった。保育園の子たちのためにがんばって作るのがワクワクした。
- 図工の授業で、思ったものが形になった時はワクワクした。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- ワクワクした授業は、理科の実験の授業。豆電球の実験をしたとき、乾電池のプラス極とマイナス極に、導線つきソケットの導線がわかになるようにくっつけたら、豆電球が光ったのがワクワクした。
- 私がワクワクした授業は、皆でクイズを作って答えて遊ぶ授業。本の中から好きな文を4つ選んで、その中の1つが答えになるようなクイズを作った。私は「おてがみ」という本を使った。この授業は皆で違うクイズを作って当てるところがワクワクした。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 国語の授業で、先生の話聞いてるときや難しい問題のときはよく考えることが多く疲れるので、もう少し短い時間だったらいいなと思った。
- がっかりした授業はない。

○教科書の中で、どんなページが好きですか。

- 国語の教科書に載っている、「ずーっとずっとだいすきだよ」という物語が好き。ある男の子が、飼っていた犬が死んでしまって悲しんでいたときに、友達から「代わりに子犬を1匹あげる」と言われたけれど、「夜寝る前に死んでしまった犬に「ずーっとずっとだいすきだよ」と言うからさみしくない。だから子犬は要らない。」というシーンが好き。
- 国語の教科書の「ありの行列」というお話が好き。ありが食べ物を見つけて巣に知らせに帰ると、他のありたちが、食べ物を見つけたありと全く同じ道を通って食べ物を運ぶのが面白いと思った。
- 好きな教科書は、生活の教科書。こどもたちが仲良くしている絵や写真が好き。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 国語の教科書の、「ひとりきり」というお話が好き。登場人物の1人がパンを持ったまま池に落ちてしまつて、「僕らのお昼ご飯はめちやくちゃだ」と言うシーンが好き。お昼ごはんがめちやくちゃなのに、よく全部食べられるなと思った。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 私は、みんなが楽しくなったり、うれしくなったりする教科書がいいと思う。例えば、みんなで何かにチャレンジして、それが成功して「やったー！」となる物語がのってたらいいなと思う。
- すでに習っていても他の漢字との組み合わせで読み方が難しい漢字にはふりがながあって、難しい言葉が使われていない教科書がいい。
- 楽しそうな絵がいっぱいある教科書がいい。
- 小さい子でも読めるように、漢字にふりがながある教科書になったらいいと思う。
- すぐページが開けるように、章ごとに同じ色をつけておいたらいいなと思う。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんなときにどんなことを言われると、「やったあ」「もっとがんばるぞ」と思いますか。

- がんばって丁寧に字を書いたときに、先生から「字が上手」と言われるとうれしい。
- 音楽の授業中に、たまに楽器を運ぶ。そのとき、先生から「楽器を運んでくれてありがとう」と言われたらうれしい。
- 体育の跳び箱の授業で、今までうまくとべなかった段をとべたときに、「すごいね」と言われたのがうれしかった。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- かんじれんしゅう 漢字練習でうまく字じが書かけたときに、先生せんせいに「この字じうまいね」と言いわれたら、次つぎももっとうまく書かけるかなと思おもう。うまく書かけなかったときに「うまいね」と言いわれても、次つぎはもっとうまく書かこうと思おもう。

いじょう
以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

2班 (小学校1～4年生3名)

1. 将来の自分・未来の社会について

○大きくなったら、どんな大人になりたいですか。

- 自立できる大人になりたい。一人でだいたいのができたり、自分一人で物事を考えられるようになりたい。また、人に迷惑をかけない大人になりたい。
- 人の役に立ちたい。「ありがとう」と言ってもらえるようなことができると、きっと相手も自分もうれしい気持ちにならと思う。
- 暗い気持ちになっている人を明るくできるような存在になりたい。
- 正直言うと、どんな大人になればいいかわからない。
- 「どういう大人になればいいのか」という質問に正解があるかわからないが、少なくとも「いい人」になれるような教育がされれば良いと思う。

○将来はどう過ごしていきたいですか。

- 妹と一緒に住みたい。
- 一人っ子なので、仲の良い友達や猫と一緒に住みたい。
- 自分も仲の良い友達やペットと一緒に暮らしたい。一人暮らしはさびしいし、怖いし、風邪をひいたときに不安だから、誰かが一緒に家にいてほしい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○**大きくなったら、どんなことができるようになりたいですか。**

- その時やりたいと思ったことに全力で取り組みたい。
- スポーツの世界に進みたい。今習い事で取り組んでいるスポーツが3, 4個あるけれど、どれも楽しく決められない。あるスポーツに取り組んでいても、他のスポーツや落ち着いたこともやりたいという気持ちがよぎる。習い事は7個している。
- 習い事の中に勉強が面倒だなと思ったときに「なぜ勉強するのか、そもそも勉強は必要なのか」と考え始め、どんな大人になりたいか考えることはある。
- デザインができるようになりたい。
- 説得力がある大人になりたい。説得力のある言葉を使えるようになれば、話をさげざられたり、否定されたりすることがなくなり、周りの人に理解してもらえるようになると思う。
- 健康にも関係するので、運動ができるようになりたい。

2. 学校の授業や教科書について

○**今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。**

- 母親が授業でやってほしいと言っているのは、性教育。自分はあってもなくてもどちらでもよいと思っている。個人的には、授業では自分の意見を主張できることを教えてほしい。
- 先生が直接、先生になった理由などを教えてくれると、将来、職業を選択するときに役立つと思う。今は、たまに授業の合間に話してくれることもある。
- 自分は、クラスの先生の個人的な話を聞いたことがない。朝会で校長先生が話してくれたことはある。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 正解がない自由な授業が好き。国語の詩や物語を書いたり、音楽でどのように歌うかを考えたりするのは、お互いのことを否定することもないので良い。一方、算数は1つの決まった正解がある問題について考えるので苦手を感じる。ただ、算数の授業でも班で身近なものを使って一平方メートルを作ったときは、自由に取り組めたので楽しいと思った。科目というよりは授業のやり方で楽しさが変わるかもしれない。
- 算数なら筆算などのほうが好き。また、作文は自分の思ったことが十分に相手に伝わるように書くのが楽しい。体育はチームプレイのときに意見を出し合っただあまとめたりするのが楽しい。対等に話し合えるような授業が好き。
 - 共感した。自分も意見をさげられるのはいやなので、対等に話し合えるような授業は好き。
 - 自分の学校では、すぐ意見を否定してくる人にほとんどの意見をさげられてしまう。ただ、その人は、対等に意見を言っているつもりなのかもしれない。
- 意見に説得力があると相手が自分の意見を否定しづらくなると思う。国語で言葉を学べば、対等に議論できると思う。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- クラスでちょっとしたケンカが大ごとになつて、自分の好きな総合や学活の時間が話し合いの時間に変更されたときはがっかりした。話し合うことも大事かもしれないが、「自分には関係がないことで好きな授業がなくなるのはどうして？」と思ってしまう。
- 自分が通っている学校では、先生が「ケンカするなら外でやって」と言って、ケンカしている人を廊下に出させている。関係ない人を巻き込まないようにしているのだと思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 自分が通っている学校では、廊下に行かせるようなことはない。ケンカしている人も反省せずに偉そうにしている。
- つまらないのは、クラブ活動。授業の一環として4年生から始まるが、もう少し教科に関連したことをやってほしい。今は家庭科クラブに入っている。
- 勉強するクラブはあまりないと思う。
- 自分の学校も家庭科と化学クラブがある。家庭科はお茶やみそ汁、パンケーキなどを作っている。面白そうなので、次の学年に上がったら入りたいと思っている。
- 教科に関連したクラブ活動にしてほしいという気持ちと矛盾するかもしれないが、来年は陸上クラブに入ろうと思っている。自分の通っている学校では、ある期間に校庭を何周回れたかを記録する取り組みがある。自分は校庭を100周した。
- 自分の通っている学校にも似たような取り組みがあり、1週間で校庭を6周した。
- 授業の先取りや復習に関連するクラブがあれば、もっと授業についていける人が増えると思う。ただ、せっかくのクラブ活動なので、ふだんの授業でやらないような特別のことをしたい。例えば、手芸をしたり、バスボムを作ったりしたい。

○教科書の中で、どんなページが好きですか。

- 字がたくさん書かれている教科書は難しいし、いやだと感じる。絵や文章がある教科書は良いと思う。例えば、文章のお手本がのっていると、どうすれば分かりやすい文章になるのかが分かる。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- どうすれば良いのかということや目標、説明文、絵があると分かりやすい。算数の長い文章問題を読んでいると、「なんでこんなことしているのだろう？」という気持ちになるので好きではない。国語はまだ許せる。
- 「ごんぎつね」のページが好き。問題が羅列されているページは好きじゃない。
- 絵で表現されている教科書が好き。算数の教科書は見やすい。例えば、「7人が1列に並んでいました」という文章と一緒にそれが絵で表現されていたら分かりやすい。
- 国語は、文章を書くときに、例文があったり、「こう書くと伝わるよ」というポイントを教えてくれたりしているの
で好き。算数も同じようなになってくれたら良いと思う。
- 特にない。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 算数の教科書について、ただ問題をのせるだけではなく、キャラクターがコツを教えてくれると良いと思う。また、暗記系は、大事なポイントなどをまとめて説明してくれているページがあると分かりやすくなって、もっと覚えられると思う。

○みんながなりたい大人になるために必要な勉強／授業はどんなものだと思いますか。

- 料理だと思う。料理ができないと生きていけない。ある程度のもものは自分で作れるようになった方が良いと思う。
- 先生が身近で感じたことや学んでおいてよかったと思ったことなどを生徒に伝えられたら良いと思う。
- たくさん絵を描く授業があれば良いと思う。みんなが絵を見てすごいと言えたら良いと思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんなときにどんなことを言われると、「やったあ」「もっとがんばるぞ」と思いますか。

- 授業中に誰かをほめたり否定したりするのは少しいやだと感じる。誰かをほめるとその人以外はダメなのかと
思ってしまうし、怒られるとその人がみんなに注目されてしまい悲しい気持ちになる。授業中にほめるのでは
なく、授業が終わった後にひっそり呼び出してほめてほしい。個別にほめたり叱ったりしてくれた方が、納得
できるし冷静にもなれる。
- 自分はほめられたら調子に乗ってしまうので、あまりほめてほしくない。自分が自分自身のことを良いと思う
分には調子に乗らずに済む。
- 先生に「こうしたら良いよ」と教えてもらうのも悪くないけれど、自分で考えたほうがもっとほめられると思う。
やり方までは教えてくれても良いが、その後は自分で考えたい。
- 学年が終わるタイミングで先生からもらうメッセージは、「○○を直しましょう。」というようなメッセージではな
く、「○○さんは○○してくれていたの、来年も続けてください。」と良いところを伸ばすようなメッセージにし
てほしい。

○通知表を貰うときに緊張しますか。

- 緊張するけれど、たくさん良いところがあったらうれしい気持ちになる。
- 成績が良くても悪くてもドキドキしない。自分で一生懸命授業に取り組んでいると思えていたらそれで良い
と思っている。先生が面白くて授業は楽しいし、みんなの面白いアイデアを実際にかたちにしてようと
一生懸命取り組んでいる。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○授業をがんばろうと思えるときはどんなときですか。

- クラスのみんなが真剣に取り組んでいるときは、自分もがんばろうと思える。
- 好きな授業のときは、モチベーションが上がって「やってみよう」という気持ちになる。自由な授業や先生が面白い授業は好きになりやすい。
- たくさん考えるような授業が好き。
- 国語や算数の授業でまとめるとき。また、外国語の授業で、英語である言葉を使うゲームをしていたときに、先生が英語で面白いことを言ってくれたので、楽しく英語を学べた。面白かったり楽しかったりすると、どんどん授業が好きになっていく。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

3 班（小学校 5 ～ 6 年生 5 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

- 看護師になりたい。小さいころに、お医者さんになりたかったが、大きくなってからは、責任が重大すぎて怖いと思った。医療には関わりたいから看護師になりたいと思っている。
- 管理栄養士になりたい。食べることがすごく好きなので、給食のメニューを考えてみたい。以前、入院した時に食べた夕飯がとてもおいしかったことがあって、それよりもっとおいしい夕飯がくれたらいいなと思っている。
- 将来は動物園の飼育員になりたい。動物が好きだから。爬虫類が好き。
- 将来、ファッションデザイナーになりたい。もともと絵を描くことが好きでファッションに興味があるから。
- どちらかといえば後方支援。友達にかなりとがっている子がいて、頭は良くて、倫理的にまずいかなって思うことを言っていたり、周りとそごが出てしまったりする。そういう人をサポートしたい。
 - 私の友達も尖っている子がいるので共感しました！

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 時間管理。
- なくしものや忘れものがすごく多いので、なくしたい。探しても神隠しにあったみたいにものが見つからない。
- 体調に気を付けたい。軽いことですぐ体調を崩すことがあるので、体調が管理できるとよい。
- 5 分前行動ができるようになりたい。遅刻したくないから。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

- 戦争について色々考えられる日本になってほしい。最近歴史の授業で戦争について勉強している。戦争を体験した人たちが死んでしまって、戦争が恐ろしいという思いが消えていってしまう気がする。この先も戦争が怖いから繰り返してはいけないと考えられる日本であってほしい。
- 住んでいる街の商店街のお店が減っていることがわかっている。将来、そのお店をもっと増やしていけるとよい。
- SDGs を全部達成できている社会にしたい。学校で SDGs について考える授業をしている。地球温暖化や海にごみを捨てることで動物が死んでしまう。そうしたことが起きないようにしたい。
- 起業をしている人が少ないから、起業をする人を増やしたい。学校とかで。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 話せる語い力を身に着けることが大事だと思う。何かを説明するときに役に立つと思うから。自分の気持ちも伝えていかないといけないので、語い力を身に着けた方がよいと思う。
- 英語力をつけたい。外国に行って、たくさんの外国の文化を知ってみたいと思ったから。
- (チャット) 今の学校を見ていると、なんか生徒が一方向的に文句言ってるだけで、話し合いをしていないから、よいものができていない。だから、話し合いの力を付けることが必要、、、ここまです。じぶんがやるこ

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

と、、、か～。だから先生の聞き取る力も足りない感じがする。だけど先生忙しいから、もうちよい先生の聞き取る力をつけるための時間を作って上げてほしい。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 一番楽しかった授業は、偉人について勉強する授業。歴史上の人物になりきる授業だった。自分の役が決まっていて、なりきって授業を進めるのが楽しいと思った。
- 総合の授業が好き。みんなで行く移動教室の計画を立てて役割分担をした。自分で何かをして作り上げるのが好き。みんなで何かをしたり、自分でがんばって資料を集めて作ったりするのが好きだから。
- 総合の授業で起業家教育プログラムという、物を売る授業をした。それが楽しかった。
- 図工の授業でワクワクした。段ボールで色々なものをつくるのが楽しかった。
- (チャット) 総合の授業でみんなでおにぎりを作ったのも楽しかったです。わたしはおはぎもどきを作りました！
- 理科で学習課題を立てるために、振り子の授業なら「長さや重さの違う振り子を考えて音楽にあわせてみよう！」といったことをするのが好き。
- 総合の授業でスライドで発表するときに、1から考えるのが楽しかった。今まで習ったことの中から好きなテーマを選んで発表する内容だった。自分は理科の「動物の1年」をテーマにした。
- 音楽で曲を鑑賞するという授業があり、曲を他の人に紹介する文章を書いてみようという課題をやった。曲のよいところやおすすめのポイントを考えて書くのが楽しかった。
- (チャット) 楽しかった授業は学校調べかな～。
- 楽しかった授業は算数の教科書の後ろについているキットを切り離してみんなで作って調べたこと。あと、誰かが来て授業をしてくれる授業。スポーツチームの人が来てくれた授業が楽しかった。
- (チャット) もうすでにあった授業なんですけど自分たちが先生になって授業をするのがいろいろ学べるなと思いました！いつも授業を受けている側の自分たちが先生側になると教えるのが難しいなとか、みんなはこう思ってるのかと授業を客観的に見られる。それによって授業への見方も変わってくるなと思った。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 算数で問題を全部解き終わったときにひまな時間があって、みんなのペースにあわせて待たないといけないうのがつまらないなと思った。
- みんなの意見が全然出ないときはつまらないと思うことがある。自分は積極的に授業中に手を挙げることを意識している。授業では結局は同じ人が手を挙げている。もう少し他の人の意見も聞きたいと思うことがある。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 話し合いの力が付けられるような授業がないと未来の社会をつくる力をつけるのが難しいだろうと思う。まず深い話をしないとその力がつかないだろうなというのは予測がついている。話のそごがあっても、気がつか

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

かったりするから。意見を言われて、てい正されたりして初めて話し合いが成立する。だから話し合いを成り立たせる授業があったらよいと思う。

- 社会科見学などの学校の外での学習を今よりもっと増やしてほしいと思う。
- (チャット) 1 個前の質問のことなんですけど、地域のお店や公共施設、資料館を盛り上げる授業をやるとうよいと思います！

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 色々な難易度というレベルの問題が入った教科書だったらよい。簡単すぎる問題をたくさん解いていても「解いているだけ」という感じになり、意味がない。難しい発展問題もあった方がよいと思う。
- 算数の教科書についているキットをもっと増やしてほしい。キットを使う授業をすごく楽しみにしているから。
- 小学校高学年あるあるだが、教科書の文字が視力のせいだまに読めない。音読のときにわからなくなる人がたまにいる。文字をもう少しわかりやすくしてほしい。
- 教科書をつなげると一つの絵が完成する教科書があってよいと思った。
- 社会の授業で「この地図の赤いところ」と先生に言われても赤いところがたくさんあってどれのことかわからず難しかったことがある。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらうと、やる気が出ますか。

- 先生というより、周りのクラスメイトの方がうるさい。すごい先生だとうるさくなかったりする。すごい先生は何がすごいところなのか具体的にわからないのがすごい。
- 授業の最後にいやなことがなかったかを聞いてくれたときにいいなーと思った。
- 図工の授業で絵に対して色づかいがきれいとはめられたことがうれしかった。

○(テストや通知表のことを思い出してください。)やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

- 学校に行っていないくてすべて斜線なのでわからない。
- 具体的な解決策を書いてもらえると「次からこうすればよいんだな」と思えるのでありがたい。ノートのまとめ方をこうするとわかりやすい、といったことを教えてくれるとあとあとやりやすい。
- 先生によって厳しさが違うから、成績をつけてもあんまり意味がないと思う。
- クラスの子がよいことをするとビンにビー玉を 1 つためて、いっぱいになったらお楽しみ会をするということをしてきた。それをテストの成績にも応用するとやる気が出ると思う。

以上

4 班（中学生 2 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 「将来、どんな自分になりたいか」というよりは夢を考える。夢を人に言うことは恥ずかしくはない。先生に伝えたり、受験の面接で聞かれたりした。自分は、自信を持って色々な意見を言えるようになりたい。意見を言えるようになると、人に聞いてもらえる。また、自分が意見を言った分、他者の意見を聞ける。自分の考えが深まることは楽しさにもためにもなる。それを活かした仕事に就きたいと思う。
- 誠実で誰からも尊敬される人になりたい。「誠実」とは、裏表がなく陰口を言わないことだと思う。信頼される、頼られる人になりたい。誠実であることをみんなに広めるためには、道徳だけでなく、幼いころから法律を学んだ方がよい。いじめも犯罪になることが法律に定められている。誠実で信頼されることを活かした仕事に就きたいと思う。たとえば、警察官は寄り添って話を聞く仕事なので就きたいと思う。

○大人になったらどんな生活をしたいですか。

- しっかり寝られて休める。大人になっても今と同じ普段通りの生活をできたらよい。
- してみたい生活は特にない。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

- 日本だけでなく、世界中の国が安全で、世界の全員が幸せだと思える社会を作りたい。ニュースを見てみると、強盗や殺人など事件が絶えない。世界では、ロシアとウクライナや、イランなどが長く争っている。全員が安全とは言えない。
- 誰もが意見を言いやすく、たくさんの方の意見を聴ける社会になってほしい。今の社会でも意見を言う機会はあるが、もっと機会が増えたらよい。いけんひろばのような場は話題があって考えられるので、意見が言いやすい。ある話題について話せる場が増えたらよいと思う。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。周囲の人にはどんな力をつけてほしいですか。

- もっと道徳心を持ちたい。人に寄り添える人になりたい。また、自分だけが道徳心を持って、みんなが道徳心を持っていないと、みんなが幸せだと思えることにはならない。学校でも道徳の授業を増やしてほしい。道徳の授業は、内容の濃さと回数を上げてほしいと感じる。内容を濃くする方法について、道徳の教科書には自然や宇宙などについての考えを広げるための文章もあるが、人を想う文章をもっと取り上げてほしい。小学生には、日本国憲法が難しいと思うので「こども六法」という本を読んだらよいと思う。法律について絵で分かりやすく書いてある。そういった本を小学校からみんなで学びたい。自分が通っている学校には「いじめゼロ運動」がある。給食の時、みんな同じくらいの量を盛り付けないといけな。そういう目で見えやすいいじめではなく、見えない裏のいじめがあると思う。法律について勉強したほうが良い。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 意見を言ったり聴いたりするために、思考力をつけていきたい。発表することによって考えのアウトプットが、聞くことによって自分の考えが深まる。発表や考える機会が増えたらよいと思う。生徒同士で学び合う機会になる授業はあるが、中学3年生は学習を早く終わらせないといけない。たとえば社会の授業では知識を詰め込むことになる。自分の考えを発表する機会が少なくなってしまうのは課題であり改善点だと思う。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 実際に体験して根拠や理由が分かる授業にワクワクした。具体的には、理科の実験。映像を観る授業と、手を動かす実験では、手ごたえやワクワク感は全然違う。目で見て自分で理解できる授業は分かりやすいと思う。学校でできる実験は限られていると思うが、それを考えないでよいならもっと実験が増えたほうがみんなも分かりやすいと思う。
- 映像を観る授業と実験とでは、分かりやすさが違うと思う。
- 歴史の授業で、絵が何を表しているか考えて書く授業があった。考えるのは苦手だが、面白みがあった。ただ言葉だけでなく、考えることにワクワクした。

○なくなってほしくない授業はなんですか。

- 特になし。
- 好きな教科である社会がなくなったらいやだ。一番考えが深まる。面白味があるから絶対なくなってほしくない。分野では、公民が一番好き。
- 音楽の授業は、鑑賞と合唱に分かれている。鑑賞は知識が必要で吹奏楽部に所属している生徒が有利。合唱は勉強ではないから、誰かが有利ということがない。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- ただ黒板を写すだけの授業にがっかりした。また、もともと知識を持っている人が有利に進められる応用的な化学の授業にもがっかりした。コロナ期間中は体験ができなかったので、映像だけを観ている授業もがっかりした。
- 苦手教科は、板書を写すだけだと面白くない。苦手教科でたくさん覚えるのは辛い。一方で、得意教科は知識をすらすら入れられて面白い。授業にもよる。数学で問題だけを提示されると面白くない。社会の先生は所々で予備知識を与えてくれるから面白い。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 体験をしたほうが分かりやすい。板書を写すだけの授業では寝ている人もいる。授業の予算を考えなくてよいなら、どの教科でも体験をしたい。数学では黒板に図形を書くと平面的になって分かりづらいので、立体図形で考えたほうが分かりやすい。タブレットで見るデジタルコンテンツより、実物が目の前にあったほうがより分かりやすい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 学校にいるみんなも「なぜ勉強するのだろう」と思っているので、身近な社会と関連付けて学習できるとよい。理科で身近な例を教えてくれたり、社会で身近なことに例えたりしてくれるとさらに分かりやすい。歴史は、過去を踏まえて今どういうことをするとよいのだろうかと考えるなど、公民より考えを深めやすいと思う。身近にするのが一番楽しいと思う。
- 英語の授業では、隣の席の生徒とスピーキング練習をする。スピーキングテストは友だちが採点する。日本人同士で英語を話す「この程度でいいや」と思いがち。ALT の先生や、外国人とコミュニケーションする機会を増やしたら体験になると思う。
- 友達とペアワークで、文法や単語を使う機会があり、ある意味、体験だと思う。自分は文法や単語を使ってコミュニケーションをとれている。また、ALT の先生が授業に来てくれたとき、習った文法を話してくれている。それも体験だと思う。

○暗記をするとき、書いて覚える必要がありますか。書かないでも覚えられますか。

- 漢字や英単語といった暗記物は書いて覚えている。板書を写しているとき、「書く」と「覚える」という2つのことを同時進行できる人もいるが、書くことに集中して覚えられていない人もいると思う。
- 学校と家で違う。家では単純に覚えるために書いている。学校では「聞いて」「書く」という2つのことをする。板書は有効だと思う。板書をひたすら書くのではなく、プリントで要点を絞って、残りは口頭で解説してくれるとよい。いま習っている先生がそうした教え方が上手い。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 国語で勉強する、ノンフィクションの説明文がある。図がないと頭がごちゃごちゃになる。「こうなるからこうなる」と図示してほしい。
- 2つある。1つ目は、社会の教科書について、日本と海外で時代が入り組んでいるところがあり、関連性が分かりづらいので、まとめたものがあるとよい。教科書に年表はあるが、より詳しく関連性を入れてほしい。2つ目は、教科書で単元が終わるごとに章末問題をつけて、分かりにくいところを整理し考えられたらさらに学習がはかどる。社会の教科書は、ワーク頼りになっているが、ワークは家用、教科書は学校用にして教科書にも内容を振返る簡単な問題と答えを載せてあると授業の効率がよくなると思う。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらえると、やる気が出ますか。

- 授業中、言葉かけや手助けはヒントをもらう程度でよい。できれば教科ごとに理解度別クラスにしてほしい。1クラスの人数が多いと、先生は一人ひとりに教えられないので、1クラス 20 人以下くらいにしてほしい。小学生のときからずっと、1クラス 32 人くらいはいる。理解度が異なる人と同じクラスで授業を受けていると、すぐ理解している人も、全然理解していない人も授業がつまらない。中学 1 年生のとき、図形が苦手だったが、理解している人たちは分かりきってつまらなさそうにしていた。早く解き終わった人はワークを進めてよいということになっていたが、苦手な人は理解できないままになってしまう。先生の数が少なくなっ

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

てきているので、全ての学校では理解度別クラスはできないと思う。その場合は1クラスに2名の先生を置いて、黒板で授業をする先生と、教室をまわって個人的に教える先生に分けたら効率がよくなると思う。理解度別にした方がよい教科は理科。理科は計算が出てくるので、理解できる人とできない人が出てくる。

- ある生徒が苦手なところは多くの生徒も苦手を感じていると思う。先生が一つひとつ分かりやすく解説してくれるとよい。好きな教科である社会では、今起きていることを取り入れながら先生が解説してくれる。そうすると、考えが浮かんだり、内容が入りやすくなったりする。社会は、いまの先生1名でも十分な授業ができています。先生によって教え方が違うので、社会や国語は1人の先生が教えてくれるほうがよいと思う。また、少人数クラスにしなくてもよいと思う。テストでは答えが1つに決まっているが、授業だといろんな人の意見が尊重されるから、レベル別にしないでみんなで考えるとよい。今の先生はくじや出席番号で生徒を当てて、色々な考えをきいてプリントにまとめてくれているので、今の先生のようなやり方ならよいと思う。

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

- ワークや提出物を出してなくても、テストの点数がよいので成績がよい人がいる。提出物をちゃんと出しても、テストの点が低い人は成績が低い。提出物をちゃんと出しているほうが偉いはずなのに、と思う。主体的な態度をより評価してほしい。授業中にやる気を持って授業を受けようとしている人を評価してほしい。積極的に発表しようしたり、先生が指名したときに拒否したりしない人はやる気があると思う。ノートを取っている人、寝ていない人をもっと評価してほしい。指名されても答えられない人もいますが、考えを持っているもののお話せないということなら、近くの席の人に代わりに発表してもらおうとよい。がんばっても考えが思いつかないということなら、近くの席の人と意見を言い合う時間を作り、参考になった意見を自分でまとめて発表するのがよいと思う。その意見で授業の進め方が変わることがあると思うから、発表は授業後ではなく授業中がよいと思う。先生は、授業中にもっと生徒のことを見てほしい。
- 2つある。1つ目は、学習の評価について、「知識・技能」「思考・判断・主体性」「主体的に学習に取り組む態度」をABCの3段階で評価するのが大雑把すぎる。自分に足りないことが分からないし、達成感が得られない。もっと細かくすることで、次のやる気につながると思う。2つ目は、現在の成績がテスト重視でつけられていること。サブ教材を使いながら身近な例を用いた、思考・判断を重視してほしい。テストでは覚えているかどうか重視される。身近な例に対してどう思うかといった、考えるところを評価してほしい。教科書から外れた、社会問題について考えるところを思考・判断の成績に入れてくれるとやる気が出る。受験生になると、学習は覚えることだけがゴールになる。スケールをさらに大きくして、学習は将来に活かすためにすることにした。身近な例を入れたり、社会のニュースを取り入れたりして、覚えるだけでなく色々な考え・能力を高めていけるとよいと思う。

○今後の教育に必要なと思うことなど

- 自分と同じ世代が思っていることはたくさんあると思う。学校に通っている子どもたちから意見を取り入れていかないと、これから学校に通う子どもも影響されると思う。大人が教育を考えることも大事だが、もっと多くの子どもたちの意見を取り入れて日本の教育を発展してくれたらよい。意見を聴くには、いけんひろばのよう

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

なイベントを開催するべきだと思う。学校でも意見を出しやすくなったらよい。また、学校で現状をまとめたらよいと思う。

- 色々な話題を話して、意見や具体例を聞いて楽しかった。自分の考えがさらに深まってよかった。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

5 班（高校生年代 5 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

- 毎日好きな仕事ができるのは魅力的だが、環境問題など常に変化があるテーマに対して、常に問題意識を持って仕事につなげたい。終わりが無い課題解決を仕事にしたい。永遠に学び続けることが必要で、若者に重視されていることや今とこれからの社会の価値観は変化していくと思うので柔軟に対応しつつ、社会や地域に直接貢献したい。
- 政治に興味があり、政治家のキャリアを築きたい。国内の教育を変えたいと思っている。他に、音楽が好きで作詞作曲をしているので、前の首相のようなゴルフ外交ではないが、ミュージック外交をしてみたい。前代未聞で面白いと思っていて、若者からの支持率も上がるのではないかと考えている。音楽は色々なジャンルの曲を作るが、社会問題を訴える曲をたまに作る。
- 教員になりたい。思春期の悩んでいる子どもたちを親とは違う大人として話が聞ける立場になりたい。教員をしながら、悩んでいる子どもたちに寄り添うためにどういった教育ができるのか研究して生きていきたい。中高生の社会を教えたい。ただ教えるだけだとつまらなくなるので、常に現代とのつながりを教えて、生徒に多方面で物事を見ることを教えていきたい。
 - すごくよいと思う。その授業を受けてみたい。
- 文部科学省などで改革や事業作りを楽しくしていきたい。学習指導要領をもっとよく改訂したいので、関わってきたい。例えば、自分の身を守る授業を取り入れたい。自己防衛の行動や虐待防止や家族のあり方、どんな生活の仕方が大切か、指導の方法などを学習指導要領に取り入れたい。
- 小学校教員になりたい。今まで先生の授業を受けるなど、人生を生きてきて思ったのは、面白い人になりたいということ。お笑いの面白いではなく、歴史も色々な変化があってこそ面白いので、将来は変な人になりたい。1本線ではなくて、グネグネの線を描けるような人になりたい。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 人を巻き込む力がほしい。興味のある再生可能エネルギーや環境問題の分野で様々な人に関わってきて、与えられた環境の中でリーダーなどの役割を担うことはあるが、これからは自分から発信して、興味を持ってもらえたり尊敬してもらえたりするような、そんな力を身に付けたい。
 - 小学校や中学校の授業でグループワークや探究など、子どもたちでプロジェクトを行う授業は必要だと思うか。
 - すごく大切だと思う。意見を持っていると中心に立ちやすいが、意見を持っていない人のほうが大事だったりすると思う。興味があることは自分が詳しくなるので周りの人に知識を届けられるというよい面がある。進路については、何も考えが無いと思う人もいる。しかし、人と関わることで見えてくる世界もあるので、今は何も考えが無いということがあってもよいと思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

- 今の日本は経済のバランスが悪くなっていて、将来は年金がもらえない可能性があると言われていて、今は資産形成し、将来のためのお金を投資にまわすことが注目されていると思う。金融教育が足りていないので、投資の種類や資産形成の授業があれば将来安心できると思う。
- 金融教育は大事だと思う。知らない言葉がよくニュースに出てくるので、政治家になったら金融教育をしてほしい。
- ほめてもらえてうれしい。今の日本の教育では、金利や国債、インフレ、デフレといった言葉も難しく感じる人も多いと思うので、ちゃんと教えていける日本にしたい。日本は民主主義なので、政治家を選ぶのは国民ではあるが、財政計画が何を言っているのかある程度理解できていないとそもそも民主主義が成り立たないので金融教育は大事。どのようなメカニズムで市場が動いているのかはビジネスマンにも必要な知識だと思うので、実現されたらうれしい。
- 義務教育はよいと思う。教育を通じて日本の貧困差が無くなってほしい。十分に教育を受けられない子もいるという現実もあるので、自分でお金を稼ぐスキルにつながることはよいと思う。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 虐待のない社会を作りたい。そのために自分がやっているボランティアやプロジェクトの情報をどんどん発信していくスキルが欲しい。しかし、今の自分は全く発信ができていない。ネットリテラシーや、正しい情報を知って、その情報を使えるようになりたい。周囲の人も自分で発信している人が多い。皆さんの周りで発信している人がいたら、SNSをどのように使っているのか共有してほしい。
- 自分の意見を好きに発信してよいと思う。周りには色々意見を持ってきてくれる人がいると思うし、日本ではまだまだ自分の意見を持つことや政治への意見がタブー視されていると思うが、気にせず自由に発信してよいと思う。他に、虐待のない社会を目指すことについて、日本には虐待を受けているかどうかのアンケート調査が定期的にあるが、その調査は虐待を受けている人からしたら、アンケートに答えたら親からの虐待がエスカレートする、と不安に考えそう。今、虐待を受けている人はどういったステップを踏むのがよいのか、またアンケートに答えても虐待がエスカレートすることがないことを保証するように伝えることも大切。
- せっかく SOS を出してくれたのに、SOS を出す前よりも状況が悪くなることもありそう。どう対策したらよいか調べたり色々な人に聞いたりしているが、自分自身も考えられていない部分。今後どんどん調べていきたい。
- 発信という面で質問だが、学校で発表する機会はあるか。もし公式の場で発表する機会があれば発信するのもよいと思う。SNS よりも学校など公式な場所のほうが記録は残りやすいと思う。虐待をなくしたいことや虐待について調べていることを公にすることに抵抗を感じることはない。
- 周りからどう思われているか、気になることはある。
- 自信をもって自分のテーマを公開することには抵抗を感じることもある。たくさん文献を読んだり、インターネットを使って大学教授の原稿や講義を見て活用したりすると、探究テーマややりたいことに自信が持ててくると思う。そうすると、ただ漠然と「こうしたい」という発信から、より人を納得させられる発信につながると思う。自分も、自分の活動をどうしていけばよいか悩むことがあったので参考になれば。
 - 貴重な意見ですごく勉強になった。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- インターネットを使って様々な文献を読んで、自分の考えを補強できればよい。そうすれば、自分の意見に自信もつく。虐待は日本だけの問題ではなさそう。他国の取り組みと日本の取り組みを比較して、日本も海外の国を真似するべきだと考えてみるのも面白いと思う。
- 海外の授業に目を向けることも大事。日本の課題は日本だけの課題ではない。日本を再生可能エネルギー大国にしていきたいが、日本の中だけで完結していたら難しい。再生可能エネルギー大国であるオーストラリアから学ぶことはたくさんあるので、海外から学ぶことはとても大切だと思う。
- やっていると書いていたボランティアについて教えてほしい。
 - ボランティアは、同世代や年下の子に放課後の学習の場で勉強を教えたり、雑談をしたり、こども食堂に行ったりするもの。経済的不安から起こる虐待の防止を目的に、循環型システムで子ども用品を寄付をしている。
- 私の周りの多くの人が「普通」にこだわり過ぎていて、多数派が安全という意識が強い。関心が強い人や主体性がある人でないと、その考えからはみだす最初の一步が踏み出せない。小学校の時からそう感じていて、高校生になっても主体性がある人が少ないと思った。これからは学校の学習の中で、ボランティアに1週間単位で参加してみるなど、新しい一步を踏み出すための後押しをするのがよいと思う。学校での勉強はただ学んでいるというだけで、学んでいる以上のものがないと思っている人が多いと感じる。ただ学んでいるということ以上の感情を見出せる場になればよいと思う。
- 私の価値観になるが、人と考えが違うからこそ他人に指摘ができてよいと思う。小学校や中学校では、集団になってまとまるという経験をしてきたが、どうしても自分の意見に自信が持てなかったり、周囲の反応を気にしてしまったりすることがある。それが悪いこととは思わないので、大人になるにつれてどんだん角が丸くなっていけばよいと思う。
 - 共感できる。目的意識をもった人が少なく、学校は多くの人がただ学んでいるだけになっている。背景として、学歴社会の一面が強く残っていると思っている。文部科学省の報告書を読むと、それなりに個性を伸ばそうとしているが、一方で学歴にこだわる親の意識が強いと感じる。日本の学校は校長や先生のやりたいことがやりやすいようになっている。文部科学省が提案する内容が難しい可能性もあるが、親から「受験につながらないですね」と言われることもあるので、それが背景にあるかもしれない。
- 燃え尽き症候群という言葉があるが、幼いころからより良い学校に入るために知識を詰め込む作業を中心にきて、社会に出たときに人間本来の感性や力を発揮できない状況が起きる。それは学歴社会に直結していると思っている。今は多様化やグローバル化で色々な進路が選べるようになっているが、それでも学歴社会の固定観念があるとと思っている。必要なのは体験や経験を積むことだと思う。
 - 燃え尽き症候群の話、興味深い。
 - とても共感した。友人に燃え尽き症候群になりそうな人がいた。その友人が通っている学校は勉強だけやるという学校。私の学校は先進的で、色々な人との関わりや、やりたいことができる学校。友人はその学校に通ってから変わってしまったという印象がある。必要なのは勉強だけさせて受験に向けた知識を叩き込むのではなく、生涯の財産になるような経験を積ませること。それがすごく大事だと感じる。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 高校に一般受験で入ったが、よい経験だった。がんばったらがんばった分だけ身に着くことや、どんな学習の工夫をすれば成績が伸びるのかわかったことが経験でありメリットでもあったが、かわりに勉強の楽しさや面白さがなくなった。
- 最近、大学受験で総合型選抜が増えてきた。それに小学校や中学校の教育も適応できるとよい。受験制度だけで知識の詰め込みだったところから、個性を伸ばす教育に脱却しようとしている姿勢はあるものの、小学校や中学校の教育はそれに適応できていないと思う。例えば、幼い頃から色々な分野に触れる、リベラル・アーツのような教育ができないと、受験の時に自分が何に興味あるのか分からなくなってしまうと思う。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

○教科書で「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか？

○どんな教科書になるとよいと思いますか？

- 英語教育について、読み書きが主で話す練習もなくてはならないが緊張などで発言できなかつたりする。世界の中学校に姉妹校をつくって英語を喋るようにしたらよい。英語が第一言語の人だと「間違えたらどうしよう」という恥ずかしさがあると思うが、第二言語同士で話すことで恥ずかしさが減ると思う。日本は GIGA スクール構想で一人一台のタブレット端末があるので、それでお互いの国の文化を紹介しあったりできるとよいと思う。小学校から中学校、高等学校と英語の授業を受けてきて、話す機会が少なかったと感じた。話すことにコンプレックスを感じている人が多いと思うので提案したい。
- ワクワクする授業は屋外で生物の観察や物理の実験をする授業。机に座って授業を聞くだけではなく、授業内で動き回れるほうが楽しい。最近の物理の授業はレポートのために実験をしていると感じるので楽しくないが、実験自体はワクワクする。コロナ禍の時期にあったオンライン授業は苦手。人と会えないし質問できないのがしんどかった。講義を聞くだけなのは楽しくないと思った。自分は都内の私立高校に通っているが、教科書を使わない科目もある。わからないことがあるときは教科書を読む。先生によるが、教科書に重きをおいていないので、何のために教科書があるか分からないことがあり、改善されるとよい。
- 教科書はあるが、1年間、一度も使わない教科もあった。
- 先生が教科書の内容をプリントして作ってくれることがある。プリントのほうがメモを書きやすいメリットがある。タブレット端末に情報共有されればそれで問題ないと思う。
- 教科書にはコラムなどサブ情報が載っていて、カラーでパッと見て楽しくなるものだと思う。教科書をプリントにまとめるのもよいが、教科書の要点だけまとめてあって、淡々と読まれるのはがっかりする。よく学んでいる先生は、教科書にも書いてないコラム的な話や背景などを説明してくれて楽しかった。さらに、生徒も巻き込んで話してくれたのがよかった。講義型の授業でもプリントの活かし方、話し方で印象が変わる。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- まず、教科書で勉強すること自体、そんなによいことではないと思う。正直、スライドや PowerPoint で授業の方が頭に入ると思う。
- 面白いと思った先生は、黒板の前に立って教科書を開いて問題を解くのではなく、歩き回ったり、後ろでステップを踏んだりする愉快的な先生。黒板でも授業をするし、パワーポイントでも授業をするが、授業をするというより自分たちで学ぶのがメインとなる。基礎的で必要な情報だけ与えられて、あとは班や個人ごとに調べたり話し合ったりする。それがテスト勉強に役立つのか疑問に思うことがあるが、他の先生を比べた時に印象に残っていたし、面白いと思った。
 - アメリカの大学教授のようなスタイル。
- 学習指導要領を法律の範囲内で変更するとき、今の高等学校で受けている楽しい授業を小学校や中学校でもできるようにしてほしいと言うと反映されやすいと思うが、そういった思いはあるか。
 - とてもそう思う。私が授業を受けていて楽しかった先生は中学校の先生が多い。全部の教科が好きだった。しかし、高等学校に進学してからは教科書を読むだけの先生が多くなった。面白さに波がないと感じる。好きな教科を聞かれても困るようになったので、生徒が自分たちで学ぶのが中心となるような授業のスタイルは高等学校で取り入れてほしい。教科書も小学校や中学校では写真やイラストが多かったが、高等学校になって文字が多くなったので読むのが嫌になった。難しいとは思いますが、絵本のようにしてほしい。
 - 教科書検定があるが、文部科学省が担当なので何か対応してくれるかも。
- 自分の高校は少人数授業を導入している。バックグラウンドが違う人が多いので、それぞれのレベルにあわせて授業をしている。ホームルームでも半分くらいに分かれている。教員数の面で厳しいと思うが、公立の高等学校でも少人数授業が実践できればよいと思う。ただし、レベル分けするのはメリットとデメリットがあると思っている。上のクラスに上がろうと努力する人もするというメリットと、「自分は下のクラスだから」と思ってあきらめたり、萎縮してしまう人もするというデメリットがある。上のレベルを見て「やってやろう」と燃えるときもある。レベル別にすると、レベルごとのコミュニティがたくさんあると捉えることもできるので、自分の意見が出しやすくなると思う。よって、少人数授業が広がるとよいと思う。
 - 少人数制の授業を高校 1 年生の時に受けたことがある。一人ひとりを先生がしっかり見てくれて進捗状況も把握してくれているという安心感があった。公立の高等学校でも取り入れてもらえればよいと思う。今は通信制高校で一对一の授業を受けている。しっかり対話ができる授業で、自分にとって合っていると感じたので、対話できる授業がもっと広がってほしいと皆さんの話を聞いていて思った。
 - 数学と英語しか少人数制はなかった。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 総合的な学習の時間が好きでもっと増えてほしい。環境教育に興味があるが、金融教育や性教育など興味のあることはたくさんあるので、総合的な学習の時間に取り入れてほしい。時間は限られているのですべて学ぶのは難しいが、一般的な授業以外の教育は当たり前じゃないからこそ、導入する価値があるし、興味を持てる。総合的な学習の時間で取り組めたらよい。
- 学校ではプリントでの授業が多い。古文や漢文、倫理もすべてプリントでの授業。倫理では、最初に先生が「怪しげなことを言うから聞いてね」と言うので食いつくことがあるが、古文や漢文は聞いてない人が多い。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

古文や漢文は文法だけでなく、物語がどういう話なのか、文章や詩の魅力はどんなことなのかということ先生が情熱的に伝えてほしい。そうしてくれたら、文法は苦手でも話の内容は覚えていたり面白かったりということで、教科自体を楽しめると思う。

○どんな授業になると楽しくなると思えますか。

- 全体的に言えることだと思うが、ディスカッションを取り入れるとよいと思う。ただ教えるだけではなく、テーマを決めてディスカッションすることで面白くなる。
- 学校の先生にレトリック、面白く話すコツや抑揚のつけ方を学んでもらって、それを実践してもらえるとこどもたちも頭に入りやすくなると感じた。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらおうと、やる気が出ますか。

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がよいと思えますか。

- 成績のつけ方で思うことがある。以前通っていた高等学校では成績の順位を壁に貼りだしていた。やる気が出る人もいれば、やめてほしい人もいる。勉強のやる気がなくなってしまう。順位付けは必要性を感じないと思っている。
- 中学校の受験をした。学校見学をした際に、見学者が来るにも関わらず順位表が貼ってある学校があった。逆に定期テストはやるが順位は完全非公表の学校もあった。私の学校は一人ひとりに成績表を配布して終わりだった。個人的には順位を公表されるのは嫌だが、順位が全く分からないのも怖い。大学受験や模試までに自分の立ち位置が分からないのは怖いので、自分の順位は自分だけが知れて、それを踏まえて次のテストに向けて対策できればよいと思っている。公表するのは反対。
- 立ち位置を知るのは大事だと思う。ニュースで見たが、成績を廃止している学校がある。成績をつけることは立ち位置を知るという意味では助かる。ただ、できない教科のコンプレックスを持ってしまったり、成績が全てだと思ったりしてしまうこともある。学校の成績はひとつの指標であることをもっと説明したうえでサポートしてもらえればこどもたちも成績の必要性を理解できると思う。
- 何年も日本の教育を受けてきて、ここ最近まで日本の成績につけ方や授業のあり方を考えたことがなかった。小学校のころから成績は一つのモチベーションだった。数学が得意だったので、数学に5がつくと「もっとがんばろう」と思った。そういった考え方になっているので、成績自体がなくなることには不安がある。短期でも長期でもがんばった結果が表れるという面では素直によいことだと思う。最下位まで出るのはきついが、平均点を知ることができないのは怖いし、難しい問題だと思う。5段階や10段階というつけ方には抵抗がある。「私はあの子よりがんばっているのに、あの子よりも成績が悪い」ということが起こり、もやもやすることがある。成績も大事だが、自分のがんばりを認めてくれる大人が近くにいることが一番重要だと思う。
- 成績は同じ教科でも先生によってつけ方が違って、一段階違ったことがある。主体的にがんばったが、先生によってつけ方が違った。ただ、先生によって違うからこそ、先生とのコミュニケーションをがんばろうと考え

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

たり、先生との関わり方について試行錯誤したり、方法を知ることができた。コンピューターがつけると平等だとも思ったが、人間が成績を付けることで自分自身も考えることができたので、今の成績のつけ方はよいと思う。主体的態度を今は重視しているが、それはよいなと思っていて、自分から動くことを促進できる。成績システムはよいが、公表することは一人一人に配ることでよいと思う。

- 体重計が嫌い。人の価値を数字で表すことができるのが嫌で、成績も同じような側面があると感じている。自分の評価が3だと知ったときに、メリットとデメリットの両方あると感じる。自分ががんばったこと、苦手なことを理解してくれる大人がいることが一番大事だと思う。
- 先生はあくまで好き嫌いではなく、授業への向き合い方とテストの点数で評価するべき。生徒は数字だけにこだわらず、数字を見て次へのステップを考える手段、次に進む一種のアイテムとして向き合うことがよいと思う。
- 成績はあくまでも1つの指標でしかないことを伝えた上で成績をつけることが重要だと思う。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

6 班（高校生年代 4 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- どんな大人になりたいかという、弱い者の味方になりたい。どんなことができたらいいかという、自分のやりたいことができたら幸せだと思う。
- 職業ではこれという考えはないが、最近では自分で学校をやりたいと思っている。公立の学校を変えるのは難しいと自分の体験で思っているが、私立の学校は特色が出ていると思う。学校単位なら進んだこともやりやすいのではないかと思う。教育に興味がある人は多いと体感的に思っている、仲間を集めて学校を作りたい。そのために勉強もそうだし、みんなをまとめていく能力や、一人ひとりの能力を引き出しながら、集団を引っ張っていく能力をつけたい。
- はっきりした考えはないが、思いやりのある人になりたいと考えている。思いやりを持つためには、色々な人に配慮し、行動してもらえそうな人物になる必要がある。そのためには今やるべきことをやったり、人にどのよう接したらいいのかを考えたりしている。この経験を活かして、思いやりは何なのかを追求したい。
- 将来どんな仕事がしたいか今の段階で決まっている。美容関係の研究開発者になりたい。自分が理系女子であることで学校の中で過ごしづらいと思っている。髪の毛が赤いが見た目の影響で「勉強ができないのではないか」と思われている。見た目でも周りに影響を与えられる人になりたい。研究の技術を身につけたいし、周りに影響を与えられるような実力をつけたい。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 誰一人置き去りにしない社会になってほしい。そのために強い人や多数派の人たちが弱い人たちを理解することと、助ける余裕を持つことが必要だと思う。自分もどちらかという今は弱い立場で、引きこもりで家から出られない。その経験から、人生は「運」であると思うことがあるので、運が悪かった人を見捨てないようになってほしい。見捨てないようにするためには、まず弱いものを知ることが大切だと思う。また、人を助けたいと思うことがあっても、自分に余裕がないとできないと思う。
- 将来作りたい社会について、教育に関する事を考えていた。教育から社会を見て、体罰がない社会を作りたいと思っている。それは少し難しいのではないかという意見もあるが、体罰に対する映像や音声などの証拠や手掛かりをもっと簡単に見つけることができる社会を作りたい。体罰には、肉体的な体罰だけではなく、心を傷つけることも含める。
- 自分は、本当の意味で個性が活かされる社会を目指したい。今は高校 3 年生で受験生である。教育の話もそうだが、今の受験の制度では、受験のためにみんなが同じ方向に向かっている。一旦、一人ひとりの違いを考えずに線引きをして進むので、無駄なプロセスだと思う。全員が同じことをする必要はない。タブレット端末を一人ひとりが持っている状況なのに、みんな同じことをやる必要があるのかと思う。寿司屋を

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

やりたい友達がいたとして、数学や社会をやる必要はないと思う。もっと早い段階でやりたいことに向かっていった方がスムーズに学校と社会が繋がると思う。

- 全員が自分らしく楽しく過ごせる社会がいい。周りの人からの偏見を高校生活で感じていたので、自分が好きなことを前面に押し出して、胸を張って生きられる社会にしたい。また、学校の勉強が将来のためになっていると感ぜられるようになってほしい。今は授業が自分のためになるとは思わない。
- 今のままで目指した社会になるかという点、なるとは思っていない。思っていたらこのいけんひろばには参加していないと思う。
- 変えていかないと社会は思った通りにはならない。学校での勉強も変えていかないといけないし、指導者からの偏見を受けたので、教えてくれる人を変えていかないと社会は変わらないと思う。
- 自分に関わることであれば、半分は心持ち、もう半分は自分が変わることによって変えられると思う。ただ、大きい社会の制度や仕組みを変えていかないと末端まで変わっていかない。よい部分はそのままでいいが、変えていかなければいけない部分は変えていかなければならない。
- 体罰をなくせるかという点で考えると、完全にはなくならないと思う。でも、小さな証拠から集めていけば少しは体罰をなくせると思う。
- 体罰の話聞いて質問がある。自分の高校生活を振り返って、ぎりぎり体罰かなと思うことがある。ほとんどはやるほうが悪いが、やられる方にも何かあるような、懲罰のような体罰なのかなと思うことがある。体罰のような悪いことがあったときに、どうしたらいいか。
- 最近、自転車通学をしていたとき、校門の前で先生の車が道を譲ってくれた。でも、急に車の進行方向が変わったので、あともう少しでひかれるところだった。駐輪場で降りたら先生も車から降りてきて、「殺すぞ」と言われた。体罰は、国のトップが何とかしないといけない。未来の子どもたちを守るために自分たちが動く必要がある。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 今までの授業で一番ワクワクした授業は、高校に入ってから探究の授業。ふだんは学校の先生から一方的に話を聞いて問題を解くが、探究は課題をもとに教わるだけでなく、自分で考えて実践していくのでワクワクした。
- 理由はわからないが、成績に関係ないことほどワクワクした。
- 楽しかった授業は探究活動に近い授業で、高校1年生の数学だった。演習問題をグループワークで解いたが、回答するよう当てられた生徒が回答したとき、「こうしたら短時間で解けるよ」と先生が教えてくれた。解き方のコーチングをしてくれたので、そのあとのテストでも成績が良かった。
- 世界史の先生が面白い。ほかの先生と比べて知識が倍くらいある。毎回スライドを使って授業するが、資料を投影することで板書するよりスピードも速いし中身も濃い。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- おごった態度をとる教師がいた。中学校の社会の教師が「俺みたいに社会を勉強した人間の一票と、勉強していない人間の一票が同じなのはおかしくないか」と言った。勉強したくてもできない人がいるのに、それに対する理解がない。それを社会科の教師が言ったということにとてもがっかりした。
- 高校2年生の化学で、別にこの先生に教わらなくてもいいなと思った。わからないことを教える、新しい知識を教えるというよりは、自分に関係ない知識を教えることが多く、年齢も上なので古い知識が多かった。トークショーを1年間聞いているような感じで、化学の時間は出なくてもいいと思った。
- 自分に嫌なことをする教師が古典の担当で、授業はわかりやすいがダメ出しをしてくる。ダメ出しをされると引きずってしまうのではないかと思う。人格否定につながるし、教育に関することで完璧を求めすぎていると思う。
- 自分が分かっていることを改めて聞かされるのは面白くない。にもかかわらず、座っていないと卒業できないのがつらい。生徒はみんな座っているが全然違うことをしているということもある。出席のためだけに座っているのはお互い時間の無駄だからやめたほうがいいと思う。
- 今、話をしたがっかりした授業は、たくさんあるがっかりした授業の一つでしかない点を補足したい。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 個別指導型の塾に通っていたので、個別指導でコーチングがあり、どの問題集がいいかなどアドバイスをもらった。ワクワクした数学の授業とコーチングを組み合わせると、日本の学力は上がるのではないかと思う。
- ワクワクした授業はグループワークとか探究。グループワークが楽しかったのは事実で、それを含めてアウトプットが多い授業がいい。グループワークだけではなく個人としても考えを出していける、学んだことをちゃんとアウトプットしていける授業がいい。
- たくさんある。必須ではないが知っているとな人生が楽になることや豊かになることを知ることができる授業がいい。心理学、ネットリテラシー、発達障害、精神病、性教育、経済、自己理解、失敗や成功体験、歴史、社会保障制度など。
- 内容もそうだが、授業の形式も一律でなくてもいい。授業形式よりは自習に近い形を発展させられるといい。一人ひとりに指導役がついているのは今もできている状況なので、一人が数十人に対して教える必要はないと思う。最近思うが、AIを教育に使わないということがない。一年くらい前に流行し始めたころのAIと比べても3、4倍進化していて、自分の学校で一番賢い人と同じくらい賢い。そんなAIを一人一つ使えるので、これを活用しない手はない。勉強だけで言えばそれで充分だと思う。
- 自分の力をつけていくためにどんな授業がいいかについて、大人は学びのヒントを与え、見守っていてほしい。例えば、生徒が校則を一定期間ごとに作り直すのがいい。ルールがどのようにでき、そのルールによって誰が守られるのかが理解できる。また、先進国の中で、若者が政治参加するうえで一票の重みを日本が一番軽く考えていると聞いたことがあったので、その対策にもなるかもしれない。自分がなぜ学ぶのか、なぜ生きるのかを考える時間をつくってほしい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- すべての人に伝わる書き方はないので、教科書について議論しても仕方ないと思う。教科書の内容よりは教師が大事だと思う。極論、教科書はいらない。やりたいことがあればみんな勉強する必要性に気づき、自分で学びだすので、その時に役立つようタブレット端末の使い方を教えてほしい。
- 学校の教科書のサイズを大きくしてほしい。中学までの教科書は B5 サイズで見やすかったが、高校では小さくなって文字が読みにくい。また、国語の教科書は縦書きだが、横書きの教科書も作って 2 択にしてほしい。物語を読むのは苦手だが、論文は読めるので、横文字の教科書を作してほしい。
- 教科書は必要だと思うが、参考書を中心に配るべき。参考書がないと受験には勝てないのではないかと思う。
- 自分の学校はあまり教科書を使っていない。決まりとして買うが、1 年で 1 回も使わない教科がある。ふだん使わないから、たまに教科書を見ると「よく作られているな」と思う。数学は参考書と比べるとシンプルで、これだけでは受験には勝てないが、定理の証明を丁寧に書いている。参考書だと定理を使った解き方しか書いていない。教科書は作った人の思いがあまり反映されていないと思う。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらえると、やる気が出ますか。

- 今の仕組みだと限界はあるが、やりたいことが分からないとき、できないときに一緒に考えてくれる姿勢が大事。やりたいことを追求したいときに学びが必要なので、教師はそのサポートに徹してほしい。
- 授業中、一方的に先生たちから「この問題を解きなよ」と言われる。先生たちはできるからというが、どこかでつまづいている人の気持ちがわかっていない。つまづきに対して助言をしてくれたり、別の課題を出してくれたりするほうがやる気になる。
- 先生は励ましの言葉をより多く使うべきだと思う。先生から厳しい言葉を言われ続けたりいつかは爆発してしまう。ポジティブな言葉を言われ続ければやる気になるし、成績も伸びる。先生はまずポジティブな面から入り、生徒が自主的に勉強したら、そこにポジティブな言葉をかけるといい。
- 自分の経験ではなく周りを見ていて思うことだが、やる気があるのにできないことを否定したり、みんなの前で言ったりするのはやってはだめだと思う。そうしたら、その教科の勉強は絶対やりたくなくなる。そのやる気をどう引き出すかが先生の力量なので、フォローする言葉をかけてほしい。

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

- 成績の付け方では知識も重要だが、一番大切なのは主体性だと思う。自分は色々なものに興味津々で、まじめにやっていたら主体性で最高評価がついた。一番大切なのは勉強にどう向き合っているか、勉強にどれだけ立ち向かっているかだと思う。文部科学省や学校の先生はそのことを忘れていてのではないかと思う。生徒の主体性を考えて成績をつけるべき。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- まず、大人が子どもを評価するという考え方からやめてほしい。成績は人間の価値とは関係がないはずなのに、どんどんその意識が刷り込まれていく。自分は小、中学生の間成績をつけられ続けてきて、成績とは人に優劣をつけることだと思っていた。元教員の方が「『生徒に低い評価を付けたら、それは自分の教え方の評価だ』と言われたことがある」「成績の意味を理解していない教師が現場にはたくさんいた」と言っていて、実際に自分が高校受験の年に、身の回りでは内申のために成績がまるで人質のように扱われており、教師が子どもに言うことを聞きさせるための道具になっていた。学校で見られるのは人間の無数にある能力のごく一部でしかなく、たとえもし成績をつけるにしても「成績がいいから頭が良い」「成績が悪いから必要のない人間だ」というのは間違っていることを正しく教えなければならぬ。学習指導要領に書いてある評価基準は、ほとんどが個人差で結果がまるで変わってしまう項目ばかりで、主体的に学習に取り組む態度は、やることを教師が先に決めていたら、もし興味が無い場合どれだけ一生懸命やるふりをするかで主体性が判断されてしまう。いままでの成績を置き換える仕組みとして、自分で自身の能力や考えを正しく理解して、どう成長したいのかを表現できるようになることを提案したい。
- テストの採点方法について、バツを大きくつけないでほしい。数学のテストが何度もあって、テストに追われるのがまずストレスになる。また、空欄で出したところに大きなバツがついているとやる気がなくなる。また、塾に行っていて自分のほうが勉強ができていのに、ほかの学校の生徒のほうが成績がいいことにも納得がいかない。また、思考・判断・表現が成績の評価項目になっているので、成績を取るためにテストに追われる。テストに追われるとやる気をそがれるから、もっとやる気を評価してほしい。
- 成績のつけ方が今のスタイルであることを前提に、これからそこの革新がないと考えるとすると、主体的に取り組むのは形骸化していくと思う。思考・判断・表現力の評価については、テストを単純に3分割しているように見える。文部科学省の人はそうではないかもしれないが、現場では単純に定量的に3分割している。学校では割り切って知識だけを測定してもいいのではないかな。数字で測れないものを数字で測ろうとすると形骸化してしまうと思う。
- ずっと思っていることとして、自分が理系だからかもしれないが、自分の周りで理系がすごく苦労している。理系はテストが多く、点数に左右されるものが多く、テスト期間でなくてもテストに追われる。文系・理系問わず、同じ努力をしないと成績がつかないようにしたほうがいいし、まず文理選択をやめるべきだと思う。
- 文理選択をやめるのに賛成。進学校でも高校1、2年生の間は文理選択せず、勉強していると思う。文理選択せずに自分がやりたいことをやればいい。
- 自分も文理選択で悩んで、文系にした。もう少し自然な形で学べればいいと思う。やりたいことをやればいいのに、実態に合っていないと思う。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

いけんひろば後のアンケートで書かれた意見

- 学校は色々な人（性格的に）いるからいじめが起きてしまうこともあるかもしれないけど、いじめは本格的な犯罪だということを知らない人もいるから、出来るだけ幼いころから（小学生）法律を学校の中で科目として取り入れたら、いじめもなくなると思うし、学校に行きたいと思う人が増えると思います。
- 学習指導要領が変わっても現場はなかなか変わらない。国はもっと教育にお金を出してほしい。
- 今後こういう場があったときは、受験生などが参加しやすいように日時を見直してほしい。
- 限られた質問だけでなく、もっと広い範囲で話を聞いてほしい。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

1月29日開催回

1班 (小学校1～4年生5名)

1. 将来の自分・未来の社会について

○大きくなったら、どんな大人（仕事・生活・性格など）になりたいですか。

- バasketボールが好きだから、Basketボールの選手になりたい。どんな生活をしたいかは分からない。
- バーテンダーになりたい。おじいちゃん、おばあちゃんになったら、バーテンダーはやめたい。詐欺にひっかからない大人になりたい。
- 動物にやさしくできる獣医になりたい。ただ、ネコや犬のアレルギーがあるから、獣医さんになれないかもしれない。人にもやさしくなりたい。もしもなれるなら、魔法使いにもなりたい。いま使える魔法は特にない。
- ペットショップ屋さんになりたい。ペットを飼いたい人は、ペットショップでペットを飼うから。ペットショップ屋さんをしていないときは、やさしい人でいたい。
- 大きくなったら自分のカフェをひらきたい。一人でやるのが楽しそう。色々な仕事に挑戦してみたい。絵を描くことが好きなので、絵を描くこともしてみたい。

○大きくなったら、どんなことができるようになりたいですか。

- 英語の授業が楽しいから、英語を話せるようになりたい。
- お母さんが中国語をしゃべっていてかっこよかったから中国語をしゃべれるようになりたい。犬を飼いたい。
- 家でぐうたらしたい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- ペットと毎日のんびり暮らしたい。

○思い描く将来を実現するためにどんなことを学んだらよいと思いますか。

- 将来、はたらいてもあまりお金をもらえなかったとき、お金がなくなると生活できなくなるから、お金を貯める。

いまま貯金をしている。バスケットボール選手になるためには、いっぱい練習する。いつもボールにさわってボ

ールに慣れる。人とのコミュニケーションも大切だから、友達といっぱい話したい。仲間と会話できなかった

ら、チームワークがとれない。

- 獣医になるためには、資格を取らないといけないかもしれない。勉強をするのがよいと思う。たとえば、理科

で体の構造について勉強する必要があると思う。また、「やさしい」とは、一緒にお話することだから、

国語も勉強したほうがよい。

- 自分のカフェをひらくために、パフェなど、レシピをいっぱい読んでチャレンジしたい。

- やさしい人になるためにパソコンでお仕事をしたい。がんばってお仕事をしたい。

- お仕事をして、みんなをよこばせると、ありがたいと思ってもらえてやさしくなれると思う。

- 自分のまわりの人に明るく声をかけたり、あいさつしたりしたらやさしくなれる。

- 字がきれいになったらよいと思う。言葉づかみや見た目がきれいでも、字がきたなかったら「字がきたないんだ

な」と変に思われてしまう。まわりの人から「字がきたない」と思われるのがいやだ。

○将来、どんな社会になったらよいと思いますか。

- おじいちゃん、おばあちゃんがひとりや二人だけで暮らしているところに、若者が助けにいってくれる社会だとよ

い。おじいちゃん、おばあちゃんになって、身体が動かなくなったときにごはんを食べないと元気がでない。い

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

まは、お年寄りになっても介護施設に入れない人たちがいる。そういう人たちに若者がご飯や笑顔^{えがお}をあげる
と、元気がでて笑顔^{えがお}になる^{おも}と思う。

- 動物が好きなので、だれでもペットを飼える社会がよい。自分のように、本当は好きだけど飼えない人がいる。ペットを飼うとストレスが減る。
- 誰もが、やりたい仕事をできて、自由にのんびり暮らせるような社会がよい。いまは、やりたい仕事ができない人や、お金がなくて食べ物^{たもの}が買えない人や、住む家がない人がたくさんいる。
- 戦争がなくなるとよい。いまは、戦争があって、自分も「戦争が日本に来たら怖い」と思う。戦争は悪い影響がある。未来の子どもや赤ちゃんには、自分のように「こわい」とか「いやだな」と思ってほしくない。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- お話の作者になろうという国語の授業がワクワクした。タイトルやお話を自分でつくった。あとは、国語の授業で読んだ「せかいいちのはなし」という昔ばなし。おおわしがいて、えび、かめ、くじらが出てくる。上には上がいるという説明の物語でおもしろいと思った。
- 図工と体育の授業がワクワクした。図工は「これをするんだらうな」と思っていたことと違うことをやることがあるのでワクワクする。体育は外となかでやることと違うからワクワクする。外となかのどちらでやるか想像するのが楽しい。図書の授業も好き。学校の図書館は静かだから、ゆっくり本を読めるのが好き。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 図工の授業で自分がものを作ることがワクワクする。本を借りる勉強もワクワクした。あとは、道徳の授業でお話を読むとワクワクする。算数は、大きい引き算、足し算がむずかしいけれど、がんばれるとうれしい。
- 図書館見学の授業がワクワクした。本を読むのが好きだから、図書館のなかを見るのが楽しみだった。
- 体育はできると達成感があつてうれしい。国語は、けっこうよく間違えるけど楽しい。話を読んでいくところが本みたいで面白い。図書室の授業について、図書室でイベントが開催されることがあるから楽しい。
- 赤組・白組でどちらのほうが本をいっぱい借りられるかなどのイベントをしたことがある。
- 生活の授業でまち探検をした。同じ班の友だちと一緒に魚屋さんに行ったら、魚屋さんの店員さんが魚を色々さわらせてくれたり、写真をとったりしてくれて楽しかった。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 算数の授業で、ノートに写していくのがめんどうくさい。算数の授業の前は「算数かあ」とがっかりする。ノートに写すのは国語の授業も同じだけど、国語は色々なことを書くから楽しい。算数は図を少し書くだけ。
- 体育の授業で、マットで失敗したらがっかりしてしまう。うまくできたらがっかりしない。音楽の授業は、鍵盤ハーモニカを演奏しているとき、ドレミファソラシドのシールが書いてあるのに間違えるとがっかりする。5～6年生くらいになって上手にできるようになったらがっかりしなくなると思う。あとは、国語の授業で、音読する文章が長いときにがっかりする。
- 消防車の写生会で、外で消防車を2年生のみんなでかくことになっていたけれど、途中から雨が降ってきた。教室で「未来の消防車を考えよう」になった。本物の消防車をかきたかった。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 算数の授業はよいときもあるけれど、計算が難しいし、うまくいかないことがあってがっかりしちゃうときもある。
- 生活の授業で、まち探検をしたとき、行くところをリクエストできた。行きたい場所をリクエストしたが、どうしても行けないということでごっかりした。

○教科書の中で、どんなページが好きですか。

- 国語の教科書のお話が好き。お話が好きなので、ふえたらいい。「みきのたからもの」という話が好き。
- 「スイミー」「くじらぐも」が好き。自分でお話を書くスペースがあったらよいと思う。いまの教科書にお話のできるページがあるが、教科書に直接書けるとよいと思う。
- 国語の教科書にある「紙コップ花火の作り方」の授業で、実際に作ったことに興味をもった。読んで、実際に作ってみるページがふえてほしい。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- かわいいキャラクターの教科書になるとよいと思う。
- 学活の授業の教科書がほしい。教科書がないと進めづらい感じがする。教科書があれば次に何をやるかの基準になる。教科書があったほうがよい授業もあるし、ないほうがよい授業もある。体育はどの順番でやるか、書いてある方がいいのであったほうがよい。図工は教科書が参考になる。なにをやるかわかってから、図工の教科書を見る。
- いろんな職業や世界についてもっと知りたい。いま使っている教科書にはあまりない。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 算数で4けたの数字を勉強している。勉強の区切り目で、ゲームでおさらいできたらよい。いま使っている教科書にはおさらいのゲームはない。先生が数のゲームを教えてくれたとき、クラスのみんながよろこんでいた。教科書にのっていたら、色々な学校のこどもがよろこぶと思う。

3. 先生からの評価・成績について

〇授業中に、先生からどんなときにどんなことを言われると、「やったあ」「もっとがんばるぞ」と思いますか。

- 朝に漢字ドリルをやる時間がある。時々、他のクラスの先生が見に来てくれることがある。その先生が小さい花丸をして「いいね」と言ってくれたとき、やる気が出てきた。
- 字のきれいさや、文のおもしろさによって花丸が進化する。花丸の花びらは最大5枚で、一番すごい花丸はチョウチョがつく。まだチョウチョがついたことはないけれど、花びらが5枚ついたときはうれしかった。
- 先生によいところをほめてもらったらやる気が出てくる。おもしろい文章や、よい文章をつくれたとき、「みんなに発表してみたら」と先生に言ってもらえてうれしかった。
- 漢字練習で字がきれいに書けたら先生に「字がきれい」とほめられた。
- 花丸や100点だったらよいけれど、たとえば25点だったらがっかりする人もいる。

いじょう
以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

2班 (小学校1～4年生5名)

1. 将来の自分・未来の社会について

○大きくなったら、どんな大人になりたいですか。

○大きくなったら、どんなことができるようになりたいですか。

- こどもたちの自由をつくれる大人になりたい。他には、災害支援のように人を助けることができる大人になりたい。理由は、母親がはたらいている会社で、こどもたちの自由をつくる会社で、いいなと思ったから。また、母親が災害支援に行っていて、自分も役に立ちたいと思ったから。
- 大人になったら宇宙の研究がしたい。宇宙が好きで、宇宙の図鑑を読んで興味を持った。できるようになりたいことは、地球以外の星に移住できるようにしたい。太陽が50億年後に地球を引きずり込んでしまうのではないかと研究がある。地球がなくならないうちに他の星に移住をしたい。
- 勉強ができて、料理もできて、みんながあこがれるような人になりたい。理由は、自分ができるようになって、みんなを助けられるようになりたいから。みんなを助けられる、やさしくて器の広い人になりたい。
- 大人になったら、勉強ができて頭がいい人になりたい。そのために、できることを先にやっておく。
- やさしくて明るい大人になりたい。それから発明王になりたい。発明したいものは薬。すでに若返りができる生き物があるので、人間が若返る薬をつくりたい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- ワクワクした授業は国語の「すがたをかえる大豆」。大豆は普段食べているものにいっぱい入っている。

大豆が入っている食べ物で、はじめて知る食べ物があるかどうかを調べるのがワクワクした。ワクワクしなかつた授業はない。

- 今までワクワクした授業は、コマを楽しむ授業。コマを作って楽しかった。がっかりした授業はない。

- ワクワクした授業は図工の「空き容器の変身」。空き容器をどうやってつなげて工作するか考えるのが楽し

かった。使った空き容器は、みんなが自分の家から持ってきたもので違う空き容器。ビンやプロッコリーのこども（スプラウト）が入った容器、アイスが入った容器などを使った。つなげるのが楽しかったし、紙粘土で包むのがむずかしくておもしろかった。がっかりした授業は国語の「わすれられないおくりもの」ががっかりした。

授業が長くて、物語の文章も長かったので、ずっと音読しなければいけないのがつまらなかった。もう少し短い文章で書いてほしかったし、授業ももうちょっと早く終わったらよかったと思う。

- ワクワクした授業は算数全体。算数の式を色々考えて使うと次の問題が出てくるので、またそれを考える

のが楽しかった。算数はすごく好き。がっかりした授業は特にないが、しいてあげるなら国語や、長い話。ムダなことをされている気がして、ちょっとがっかりした。何度も同じところを読むのがムダだと思う。文章を読む

力を上げるためにやるのだと思うが、同じことをやっても数回で人間は理解するので、意味がないと思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- ワクワクした授業は、もともと国語と聞いていたが、先生の気分でタイピングの授業になったとき。ずっとタイピングをやった。他に、国語では長い文章が好き。サッカーやプールの授業も好き。サッカーもスイミングも習っている。野球は学校の授業なりにアレンジされていて、ピッチャーがいなくて、置いてあるボールを打ったら走る方式。球が飛んでいる間に走る。角が4つあって、フラフープの中に全員が座るまでに通った角の数で競う。ボールを遠くまで飛ばせる人は対策がない。あとは、音楽のリコーダーの授業が好き。「猫ミーム」や「はいよこんで」が吹ける。あとは、図工の授業も好きで、粘土に絵を描いた。工作や絵を描くのが楽しい。がっかりした授業は、木曜日が体育の日のため直前まで体育だと思っていたら急に違う授業に変わったとき。他には、音楽でグループ発表の準備をしていたら時間がなくて発表できなかったとき。あとは授業の時間が余ってプリントざんまいだったとき。2学期はプールが2回しかなかった。理由を聞いたが教えてもらえなかった。無しなら無しでいいかと思ったが、がっかりした。長い2学期なのに2回しかないなんてケチだと思っ
- がっかりしそうな授業がある。校長先生が学習指導要領にのっていないから運動会をやめると言っていて、それが悲しい。運動会はみんなが力を合わせてやるのが大事だし、勉強が苦手な人でも学校で楽しい思い出が作れて、学校が楽しみになる行事だと思う。学習指導要領に運動会を入れたと思う。
- 自分は運動会が嫌いなので、運動会がなくなるのはうれしい。周りの人に見られるから緊張するし、運動会当日に持っていくものを忘れたらどうしようと心配になる。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○教科書の中で、どんなページが好きですか。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 教科書の中で一番好きなページは、図工で作る物が完成している絵が描かれているページ。理由は、自分も絵に描かれている物を作りたいと思うから。どんな教科書になってほしいかという意見は特にない。
- 好きなページは今のところない。どんな教科書にしてほしいかという、VR で今の時代の技術を学ぶような教科書がいい。教科書とプリントとVR があって、まずは教科書やプリントを読んで、そのあとVR の中をのぞき込む進め方がよい。社会の授業なら、まちの中をのぞいてどういう風にそのまちができたかや、まちの人がどういう風にはたらくているかを見られるとよい。教科書に書いてあるとおりにVR にプログラミングされていて、そのとおりにVR でも進めるイメージになっているとよい。
- どんなページが好きかという、目次が好き。この教科書には何が書いてあるか説明しているページなので、このページの次はなんだろうとワクワク感が出る。どんな教科書がいいかという、みんなが分かるような教科書がいい。簡単でなくても理解ができる教科書。どちらにせよ理解はするが、さらに早く理解できる教科書がいいと思う。教科書の中には図が書いていない問題があるので、もっと図やヒントがあると理解しやすいと思う。
- 教科書の中の好きなページは、国語では物語のページ。「もちもちの木」やエドワード・オズボーン・ウィルソンの「ありの行列」。他には、「三年とうげ」、「すがたを変える大豆」、「詩のくふうを楽しもう」など。物語は単純に面白い。算数は「算数ワールド」。復習でおもしろい問題が出てくる。例えば魔法陣は簡単だけど面白い。簡単だけでもおもしろいと思う理由は、ゲームのようだから。ページが少なくなくて3ページくらいしかない

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

が復習で使える。こんな教科書になるといいなと思うのは、VR で流行りのキャラクターが出てくる教科書があるといい。キャラクターでいうと、みんなが知っているドラえもんや名探偵コナン。たくさんしゃべって、問題を出したりヒントを教えてください。

- おもしろいと思った教科書は、算数の問題がいっぱい書かれているページ。問題を解くのが楽しいのでそのページが好き。未来にほしい教科書は、iPad みたいな教科書で、ノートのように書きこめて、先に問題が解けた人は自分の勉強につながることを深堀したり、検索したりして、自分で調べることができる教科書がいい。他には、漢字をひたすら書くのではなく、苦手な漢字を AI が理解して、分かりやすく説明してくれる教科書がいい。
- ペーパーレス。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんなときにどんなことを言われると、「やったあ」「もっとがんばるぞ」と思いますか。

- 「がんばってください」と声をかけられると、がんばれるしやる気が出る。小学 1 年生であれば、算数の教科書の問題を解いているときに「よくできていますね」や「がんばってください」と言われてすぐやる気が出た。
- 修正点を教えてもらえたときや、「ここをもっとこうしたらどう」と言われたら「もっとがんばるぞ」と思う。
- 落ち込んでいるときに先生から「あなたならできるよ」と言ってもらえるとうれしい。名前を呼んでもらうことが大事。
- 先生に「いいね」、「うまいね」、「ここはもっとこうしたらどう？」と言われるとうれしい。先生はリアクションがす

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

ごい。特に、がんばったときやできるようになったときに言われるとうれしい。

- 先生から宿題が出て、それができなかった時に「あなたならできるよ」と言われるとできると思えてくる。

いじょう
以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

3 班（小学校 5 ～ 6 年生 4 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

- 職業でいうと、政治家になりたい。性格でいうと、他人に対して説得力を持って説明できるような大人になりたい。政治家になりたいと思った理由は、小学校 3 年生の時、おばあちゃんが買ってきてくれた池上彰さんの SDGs や政治に関する本を読んで、興味を持ったから。
- 家でする家事も好きだし、料理を作るのも好きなので、レストランで料理を作る人になりたい。
- 日本の宇宙を研究する機関である JAXA で働く人になりたい。「宇宙兄弟」という宇宙を題材にしたマンガを読んで、もともと宇宙に興味があったのでなってみたいと思った。宇宙に行くのではなく、宇宙に行く人を支える人になりたい。
- 釣ってきた魚を自分でさばくのが好きなので、料理人になりたい。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 2 つのことを同時にこなす、マルチタスクができるようになりたい。結構難しいが、将来やりたいことのためにはこれが必要になるかなと思う。
- 刺身以外の魚の料理、ポワレなどが作れるようになりたい。
- 他人に対して、説得力を持って説明できるようになりたい。これができるようになるためには、理科などの記述問題を有効活用したり、国語の本をたくさん読んだりすればいいと思う。説得力を持って話せるようになりたいと考えた理由は、自分は政治家になりたいと思っているが、政治家になったら自分の意見を有権者の人に伝えることが重要で、そのときに合理的に話さないと意見が伝わりにくいと思うから。政治家でも、どの職業でも説得力が大事だと思う。
- コミュニケーション力を高めたい。コミュニケーション力は、いつでも使えるから。例えば、私は将来レストランで働きたいと思っているが、コミュニケーション力があれば、お客さんと接する時に楽しくできるから。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

- 当たり前宇宙に行けるような世の中を作りたい。その中で、政治家の働きかけが必要になってくると思う。
- 全部が楽しい社会を作りたい。
- 誰もが自分の夢に挑戦できる社会を作りたい。今アフリカの方で十分な教育を受けられていない子どもたちがいるので、発展途上国の子どもたちに対する支援をしていけるとよい。
- 今、もともと伊勢湾にいたイセエビが岩手の方まで北上しているが、これは地球温暖化が原因である。温暖化を解決して、生き物が本来の生息地にいられるようにしたい。そのために、なるべく面倒くさがらずに車を使わず自転車を使ったりしたい。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 人脈、コミュニケーション能力などを身につける。
- 一人ひとりが仲良くなる。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 一人ひとりが自分の夢に向かって挑戦できる社会になるためには、先ほど言ったアフリカの子どもたちに対する教育支援以外にも、18歳以下での結婚など昔から根付いている風習をなくしていくことが大事である。そのために自分ができることは、ユニセフなどの国際機関に自分のお小遣いを募金したり、周囲の大人に募金するように伝えたりすること。みんなに興味を持ってもらうために、募金した人に非常食などの物を渡せば、募金してくれる人が増えて、途上国の子どもたちや辛い風習を強いられている人が救われると思う。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 総合の授業でのプレゼン資料づくり。プレゼン資料のデザインを考えたり、自分の考えたことをまとめたり、自分の考えを人に伝えたりするのが楽しかった。
- 一番楽しかった授業は体育。走ることが好きなので、授業でハードル走をしたのが楽しかった。
- 私は、理科の気温を調べる授業が好き。気温が空気の温かさや体積によって変わることが不思議でワクワクした。
- 図工の授業で、版画をつくる時に切り抜いた紙を別の紙の上に置いて、色々な色がついたローラーで上から塗って絵を作るのが楽しかった。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 小学校3年生の時に習った「表の作り方」をさらに難しくした授業にがっかりした。内容は簡単なのに、難しく教えられたことにがっかりした。もっと簡単に教えてほしかった。
- 図工の授業中にミスをしたとき、先生が「こんなことは1年生でもできる」とすぐに比較してくるのがいやだ。例えば、本当は紙の裏に名前を書かなくてはいけないのに表に書いてしまったときに言われた。
 - 私も同じ経験がある。絵の具を使う場所を間違えたときに言われた。
- 俳句の授業で、考える時間が15分くらいと短かったことにがっかりした。国語の最後の余った時間や冒頭の時間などに作ることが多いが、本当は授業1時間の全部を使ってほしかった。
- 図工の時間で、本来なら図工は自由に描いていいはずなのに、「ここは物足りないからもっと描いて」「こう描いて」などと指示をされるとがっかりする。
- テストで、名前を書いてないと減点されるシステムがいやだ。
- 道徳の授業は、先生がただ教科書を読んでいるだけだからがっかりする。みんなともう少し意見を交換する時間が欲しい。
 - 私も道徳の授業についてつけ足したい。本当はみんなと話し合いがしたいのに、話し合いのときに先生がずっと指示をしてくるのがいやだ。
- 授業中にトイレに行きたいと言った時に、「なんで休み時間に行かなかったの？」などと言うのは、身体のことなのでおかしいと思う。
- こどもの体調を気遣うなど、こどもたちの声に耳を傾けて寄り添ってほしい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- お金の稼ぎ方や、「テスト対策ではこういう問題を解くといい」などの勉強法を教えてもらえたらと思う。
- 自分の考える能力をつける授業。今の授業の中では、国語の授業で文章を要約するとき、文章の要点を見つけるときに「私考えているな」と思うので、そういった時間が増えたらいいと思う。
 - 国語の授業でよく感想を書くが、その時に自分が考えているなと思う。
- SDGs や環境問題のことを今は社会の時間などに習っているが、これらを学ぶ時間をもっとほしい。
- 教科書で学ぶだけでなく、もっと社会科見学に行った方が、現場の人に質問することもでき、たくさんの学びが得られると思う。社会科見学を増やしてほしい。
- Googleなどで調べるのもよいが、社会科見学や学校での講演会で、その道のプロに話を聞くのもいいと思う。例えば、日本の文化について話を聞いてみたい。この前社会科見学で、東京染小紋の職人から話を聞いた。こういう機会をもっと増やしてほしい。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。どんな教科書になるといいと思いますか。

- 国語や道徳の教科書について、文章が小さく書いてあったり、ずらっと書いてあったりすると見にくいので、もう少し区切ったり、大きく書いたりしてほしい。
- 社会の授業では社会全体について知るべきなのに、将来住むかも分からない地域について学ぶことがあり、意味があるのかなと思う。私の家は引っ越しが多いので、「今後住むかもしれない」と思えるが、もっと国語などの勉強に使いたい。
- 教科書は重いのに、授業で1回も使わないページがたくさんある。
- 教科書に書き込むところがあるが、教科書のページがやわらかく、下敷きを敷いていてもつぶれてしまって書きづらい。
- 先生から「〇ページを開いてください」と言われたとき、ページ数の文字が小さく、すばやく開けない。他のみんなは開くことができ先生が授業を始めてしまい、遅れてしまうことがある。
- 教科書で見にくい、わかりにくいと感じるところはないが、もう少し小学生が楽しめるように、文だけでなく図も入れてほしい。例えば社会の教科書では、文ではなく絵で説明してほしい。
- 国語の物語は面白くて好きだが、物語と、ことわざ・慣用句などを別の教科書にしてほしい。ことわざ・慣用句などの知識がのっている参考書がほしい。
- 教科書に二次元コードをつけるなどして、レベルにあった説明をしてほしい。今もついているとは思いますが、あまり授業で活用されていない。また、宿題を積極的に出してほしい。
- 教科書にイラストが描いてあるが、それをかわいく、かっこよく、やる気が出るようなものにしてほしい。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらえると、やる気が出ますか。

- 国語の授業で、感想をノートに書いて出すことがあるが、感想が思いつかず困っている時に来てくれて、「〇〇のように思っているなら、△△のように書いたら」と声かけをしてくれると、やる気が出る。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 算数の授業で、解いた問題を先生に見せたときに合っているとされると、次の問題もやる気が出る。
- 国語の感想文を書いている間に、「なるほど」「書くのが早いね」などと軽くほめてもらえるとやる気が出る。
- ノートに自分の考えをまとめる時に、「こういうまとめ方をしたらいいよ」などのアドバイスをもらえると、やる気が出る。

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

- 今の通知表には△があり、良くない感じがしていやな気分になるので、花丸・二重丸・丸などにすれば、丸は正解という意味なのでいいと思う。
- 通知表は、「本当は全部△にしたいくらいだけれど、がんばってほしいから○にする」などの配慮をせず、正直につけてほしい。その方が自分の苦手が分かかってがんばる気になる。
- 成績表に先生がコメントを書ける欄を作って、「この教科はこれがよかった」「これができていた」など、先生からの一言コメントをつけてほしい。そうした方がやる気が出るし、先生から評価してもらえている実感がある。単に段階で評価されると、細かいことが分からない。
- 新学期に通知表を学校に返すとき、親や子どもが先生に対する要望を伝えられるようにしてほしいと思う。先生に直接言うのは恥ずかしい人もいますので、通知表に書くようにした方が、言いたいことを伝えられると思う。
- 今の通知表にも先生からのコメントは少しあるが、それをもっと多くしてほしい。ほめられると、次の学期もがんばろうというやる気が出る。
- 成績表をつけるのが大変だとニュースで見たので、国語は国語専門の先生が、算数は算数専門の先生が全学年で教える形にしてほしい。できれば大学の授業のように、「今日はこれらの授業があるので自由に受けてください」という風に選択式になるといい。

○授業以外について、「もっとこうなったらいいな」と思うことはありますか。

- 給食の時間に、苦手なものを減らしたとき、かわりに好きなものをおかわりできないルールがよくないと思う。
- 宿題に使わない教科書を学校に置いて帰ってもよいか、あいさつのやり方など、先生ごとに違うルールがあるので、学校で統一してほしい。
- 中休み、昼休みなどの休み時間を長くして、遊ぶ時間を増やしてほしい。今は中休みが 15 分、昼休みが 15 分ある。
- 朝の読書をする時間を増やしてほしい。今は 10 分くらいだが、30 分くらいにしてほしい。
- ロッカーや道具箱などを広くしてほしい。体育着や上履き、図書室で借りた本などを全て入れているが、狭くて入りきらないことがある。また、ロッカーが小さくランドセルがぎりぎりなので、朝の準備がスムーズにできるように大きくしてほしい。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

4 班（小学校 5～6 年生 5 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

- 将来は弁護士になって、弱い立場の人を助けられる優しい人になりたい。
- 貧困や病気で困っている世界中の人を助けたり支援したりする活動がしたい。
- 保育士になって小さい子の面倒を見たい。また、保育士じゃなくても他の人を助けたり、困っていることの相談に乗ってあげたりする職業があれば、そういうことがしたい。
- サッカー選手になりたい。サッカー選手になって、世界中のサッカーを見ている人を笑顔にしたい。
- 英語が好きだから、外国で働く仕事がしたい。

○将来なりたい自分になるために努力していることは何ですか。

- 去年、法学検定試験のベーシックを受けた。不合格だったが、今年も挑む。弁護士になる第一歩だと思っている。刑法・民法・憲法・法学入門の4つの分類で問題が出される。試験は、家ではなく会場で受けた。問題集を買って解いたり、積極的に法律の知識を取り入れたりして努力している。
- 世界中の人を支援するために言語を学ぼうと思った。フランス語や中国語の文字を勉強している。参考書を選んで買って、覚えたい部分だけノートに書く方法で勉強している。SNSを通じて参考になる動画を見つけて観てみたり、リスニングをしたりしている。また、世界中に行くためにはお金を得る必要があるので、投資や政治に関する本を読み、勉強してノートにまとめている。
- 最近、英語検定を受けた。周りのみんなが英語を習い始めて、自分も負けずぎらいなので学び始めたら、できるようになった。
- 毎週土曜日にお母さんの知り合いがたくさん集まる会が開催され、そこに赤ちゃんや小さい子が来る。自分は保育士になりたいので、お母さんについていて、親が話し合っているときに赤ちゃんや小さい子と遊んであげている。これは保育士への第一歩だと思っている。
- なるべくいろんな人と触れ合ったり、コミュニケーションを取ったりしている。学校や公園でなるべく多くの人と会話して、一緒に遊んでいる。最近、外で遊んでいると小さい男の子が「一緒にやろう」と声をかけてくれるので、友好関係を深めようとがんばっている。公園だと友達と一緒にいるので声をかけやすい雰囲気があるのだと思う。いつも決まった公園に行くが、たまに少し遠い公園にも行ってサッカーの練習をしている。
 - 公園が近所にないので、自分は児童館に代わりに行く。近所には学童もないので、児童館で友達や職員さんと遊んでいる。困ったことがあれば職員さんが相談に乗ってくれる。自分の住む地域では下校したら、家に帰るか、児童館に行くかなので、児童館に行く人が多いと思う。
 - 自分の学校では、職員さんと遊ぶことはない。友達同士で遊んでいる。でも、職員さんと遊んだら楽しそうだった。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

- 日本では、6人に1人が貧困だという。2,000万人が貧困に当たる。そのうちの約半分が、家賃を払う

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

だけで一苦労だそう。学費が払えない家庭もあると思う。学費を最低限のコストにおさえつつ、どんな家庭でも学校や生活を楽しく暮らせるようにしたい。貧困がない世界になってほしい。平等までいなくても、食事代や家賃などある程度自分で払えるような政治であるべき。

- 貧困は海外の中東で起こっている問題だと思っていた。日本だとそこまで生活に困るわけではないかなと勝手に思っていたのだが、話を聞いてあらためて重要な問題だなと思った。
- 日本の貧困については、全然知らなかった。
- 人のためになることを追求していることがとても伝わってきていいなと思った。
- 自分が小学1年生の時、学校に行く通学路に段ボールを敷いて寝ている人がいた。その人のことが気になって、あの人たちはどうしてあのように寝ているのかを親に聞いた。親は質問にあまり答えてくれなかったけれど、今の説明でよく知ることができた。
- 全員平等で、制服も自由に選べて、「女だからこれやってはいけない」ということがない社会にしたい。サッカーをやっているので、「女なのにサッカーをやってるんだー」と言われてしまう。すごく傷つくので、そういうことがない社会になってほしいと思っている。
 - 今、ジェンダーが世界中で問題になっているので、それを考えるのがすごくいいなと思った。
 - 友達の男の子に新体操をやっている子がいて、体格が合わなくて行きたかった教室に行けず、新体操自体をやめてしまったことを思い出した。自分のまわりには運動が好きな友達が多く、遊びのときは男女関係なく鬼ごっこを楽しんでやっている。「女なのにサッカーをやるんだー」と言う人がいることが衝撃的だった。男の子でも女の子でもやってはいけないことはないと思っている。
- ずっとなくならない紛争や戦争がある。どうにかして戦争がない社会にしたい。
 - 全く同じことを感じている。ガザ地区やウクライナといった問題がある。ガザ地区は停戦できてよかった。ただ、イスラエルもガザ地区の人たちに悪いことをして、ハマスもイスラエルに悪いことをした。どちらが悪いとはっきり言えないのが難しい。以前はA国がB国を攻めたらA国が悪いのだと思っていたが、実際は単純な問題ではなく、難しいこともある。解決するのが本当に難しい。
 - A国がB国を攻めた場合でも、A国にも攻めた理由があったりもする。両方を受け入れて、解決するようにしないとイケない。
- 人の外見や特徴を見て意見を言うのではなく、中身を見てほしいと感じることがある。個人単位で、その人の中身を見てほしい。ホロコーストを知っているか。ユダヤ人が昔世界中に散らばっていたのだが、ヒトラーがナチスという軍を率いてユダヤ人を虐殺し始めた。集団で見ると内面で見ることができなくなる。
- 新しい意見になるが、学級閉鎖になったときにタブレットをつないで授業をするということがあった。その経験から、学校で新しいことを始めたいと思ったときに、タブレットを使って世界中の人と会話してみたいなと思った。そうすれば、楽しい授業を受けながら、さらにコミュニケーション能力を深められる。
- 自分の外見がコンプレックス。特にいじめてくる人がいるわけではないが、見た目が9割と言われるから、気になる。将来見た目のせいで好きな人に振られたらいやだ。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 戦争の場合は、A国がB国を攻めたらA国が悪い、とみんなが決めつけてしまう。実際には理由があったり、隠れてB国が悪いことをしていたりする。そういうことをよく確認して、B国のこともよく聞いてあげようとみんなが思えば、少しずつ良くなっていくと思う。
- 戦争は、最初は小さな言い合いから始まると思う。たぶん、それが最終的に殺し合いになってしまう。最初のもとになるケンカを止めるために、「これは言うてはいけないんだな」と感じる力や、止めるための力を身につけたらいいと思う。自分のクラスではケンカが多く、毎日殴り合いのケンカをしている。女の子が少なく、男の子が多い。そんな中、先生がケンカのもとになる発言があったらまわりが止めていこうと提案した。すると一気にケンカが減った。実体験から、そういう風にしていったらいいのではないかなと思う。
 - ケンカが一度起こると、心理的に「そっちが悪い！」と思ってしまいがち。なので、誰か他の人が言ってあげる必要があるのだと思った。ケンカと戦争には共通点があって、どちらもトラブルがあって発展する。ケンカは主催者がいれば止めることができるが、戦争は主催者も管理者もいない。戦争を止められるリーダーがいないと、終わらせることが難しいのだろうなと思った。
- 状況対応力を身につけたい。まわりに口が悪い人がいる。言われた方は傷ついて言い返して、もめごとが始まる。言われた側は、我慢してまずそれをおとなに伝えるなどして、気持ちを抑えることが大事だと思う。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- いけんひろばのような討論みたいな授業が好き。道徳や総合など、自分の意見を言う時間がそういう時間。特に道徳での友達関係の話題は考えさせられるし、いろいろな意見が言い合えるのでワクワクする。
 - 自分もそういう時間が好き。
- 一番心に残っているのは社会の授業。パソコンでグループごとに自分たちのプレゼンを作った。1ページずつ、作成担当を決めた。グループの団結力があり、パソコンの力やコミュニケーション力、調べる能力など様々なことが身につくのでとても楽しかった。
- 総合の探究授業で、パワーポイントで自分の調べたことを友達とまとめて発表した。工業がどこで発展したかなど、教科書に書いてあることを深掘したりした。毎テーマ、自分で調べたいことを選んだ。
- 5年生の総合の授業で、学校全体でフェスティバルを開催した。そのときにクラスの人と映画を撮った。それまでの1年間の総合の授業ではプラごみなどの削減をテーマに進めていたが、誰かが「映画ならわかりやすいんじゃない？」と言ったので、映画になった。結果は大成功で、保護者もたくさん観に来てくれた。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 投資や株価についてわからない人が多いから、そう言うことがわかる人が増えれば貧困になる人が減るのではないかな。法律の授業もやってみたら、違法になってしまうことや「この場合はこうすればいい」ということがわかるようになるので、トラブルが減ると思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- デジタル化。パソコンに文字を書くと、AI がきれいな字に整えてくれるとよい。それを通じて、AI が漢字を教えられるようになるなど、デジタルでいろいろなことを進められる。国語の授業で使うイメージ。おとなになったらデジタル化を進めていきたい。
- 自分が住んでいる市ではスピーチコンテストが行われている。小6～中3まで参加できる。国際的な問題、例えば差別や貧困、SDGs について、日本語でスピーチを作る。選ばれた4人はアメリカでスピーチができる。そういう機会が他の地域でも増えたらいいなと思う。
 - こどもからの人権メッセージを授業で作成してスピーチする機会があり、学校から1人選ばれる。そういう授業はいいと思う。
 - 自分が住んでいる市では、学校の夏休みの図工の宿題で選挙ポスターを書いてくるというのがあった。教育委員会が、最優秀賞や佳作の作品を選んで市役所に貼り出していた。選挙ポスターを通じて選挙に行く人が増やすことが目的らしい。また、市にはITの大企業の本社があるので、市のよところについて、その企業でスピーチをする機会がある。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

- 算数の教科書で、ある問題の解き方がわかりにくいことがある。また、例えば平行四辺形の面積の求め方にはたくさん求める方法があるが、教科書に3つ～4つの例が記載されているので、人数の少ない自分のクラスでは意見を言っても教科書の例をそのまま言ったような意見になってしまう。できれば教科書に記載する例は1つ～2つくらいにして、自分たちで解き方を探せるようにしてほしい。
- 算数や理科の教科書には「確かめよう」という部分があるが、答えがのっていない。学校を休むと、答え合わせができなくなってしまう。教科書に答えが書いてあったら自分でしっかり確認ができるのと思う。
 - 算数や理科は授業数が多く、すぐに他の単元に進んでしまう。学校を休むと逃してしまうので、答えや解説があった方がいいなと思う。
- 教科書は授業用の教科書なので、復習の際に見ても頭に入ってこない。授業を聞かなくても教科書だけでわかるように書いてほしい。また、ノートにまとめやすい書き方や、年齢に合わせてわかりやすい教科書にしてもらえたらうれしい。今の教科書はわかりづらいし、正確な説明が教科書に書かれていないので学校を休んだときは自分での学習が難しい。「ここを覚えておくといい！」というポイントが書いてあるとうれしい。
- 教科書に、「AさんやBさんが話している」という説明があることがある。そういうとき、AさんやBさんの会話の文字が小さいことがある。また、グラフなども小さいことがある。光が当たっている角度や位置によっては見えにくいことがある。そういうことが減ってほしい。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 法律の授業をやったらよいという意見に関連して、法律の本は漢字が多くてすごくわかりにくい。「こども六法」という本だとわかりやすいので、参考にした表現を教科書に導入したらよい。
- 学び方に選択肢があるとよい。学校で例題を教えて、他の学び方は選択肢が提示されて選べるとよい。例えば、 $1 + 1 = 2$ という問題があったら、学び方・解き方に選択肢があったらいいなと思う。
 - 苦手科目だとわかりやすい解き方が見つけられない。たくさん解き方があったら、「これならわかりやすい！」というものが見つけられると思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 教科書の素材について。「データの整理」という単元なら直接グラフや線を書き込むのだが、人間は機械じゃないから間違えることがあり、消す必要がある。しかし、教科書の素材的に消しづらく、紙が破れてしまったりする。ルーズリーフのような、なめらかで消しやすい紙にしてほしい。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらえると、やる気が出ますか。

- 担任の先生が、授業のたびにプレゼン資料を作ってくれてすごくわかりやすい。ロイロノートというアプリで作成されていて、複数の紙が連結され、絵もついてわかりやすくなっている。資料も、先生の説明の仕方もよい。隣のクラスの先生はそうした資料は作らないらしい。一人の先生だけじゃなくて、どの先生もそうやってわかりやすくしてくれたらいいと思う。
- 2年生の時に今の学校に編入した。そのときはクラスの男の子たちがグループを作っており、AグループとBグループがあった。Aグループのリーダーが人気だったためにみんながAグループに行き、Bグループの子が独りぼっちになってしまった。それをきっかけにケンカが増えた。自分は問題児だったので校長室に呼び出されて怒られた。ただ、そのあと話をしてもらったときに「君ならできるからがんばって」と声をかけてもらってすごくやる気が出た。そういう声かけをもっとしてもらえたらうれしいと思った。怒られているときは「早く終わらないかな」と感じて、言われたことが右から左へと流れて行ったが、最後の声かけだけは心に響いて覚えている。「怒るだけじゃなくて前向きなことも言ってくれるんだ！」と思ってうれしい気持ちになった。
- 今の担任の先生が優しい。間違えても、わかりやすく優しく教えてくれる。間違っていることをぶっきらぼうに言われるよりも、やさしく言われる方がやる気が出る。
- 一番いいのは話し方が上手な先生。生徒の性格や話し方に合わせてくれる。その方が人気の先生になる。敬語を使わないでフレンドリーな性格の先生がよい。授業を楽しく覚えやすく感じる。
- 先生が話をしているときに「これはみんなはどう思う？」と聞いてくれるとよい。そして「それいいね。その話をしよう」とみんなの意見を優先してくれる。物知りでもある。授業の進め方がスムーズだし、楽しくてうれしい。
- 勉強や授業ではないが、小学4年生のときにいじめがあって先生に相談した。習い事と学校の両方でいじめにあっていて、学校では陰口を言われないようにしたいと相談した。先生から、「発端が習い事なので学校では対応しない」「自分で解決してください」としか言われなかった。そういうときに学校が対応してくれたらよかった。他のおとなを巻き込む必要はないが、トラブルが起こったときの判断や方法など、アドバイスだけでもしてくれたらよかったなと思った。
- 小学3年生のときに担任の先生がすごくいやな人だった。友達が言うことを、別の意味で受け取って勝手に「こういう子だ」と決めつけてしまう人だったし、みんなの前で怒ったりする先生だった。そのときにすごく心が傷ついて今でも引きずっている。内面を見ってくれる先生だったらよかったなと思った。
- 小学1年生のときにいじめを経験した。先生がすごくよく対応してくれたが、今でも引きずっている。いじめる方が悪いので防ぐことは難しいと思うのだが、なるべくいじめが起らないように配慮してほしい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 学校は教科担任制。体育の先生が小5の担任だったが、自己中心的だった。授業でバレーボールを行ったときに、45分間の授業のなかで先生のルール説明が長く、バレーボールを10分しかできなかった。もう少しみんなのことを考えてほしいなと思った。

以上

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

5 班（中学生 4 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分（仕事、性格など）になりたいですか。

- 将来の夢はないものの、高校卒業後、大学に入学・卒業できたら、世界で活躍できる人材になりたい。英語や中国語を学びたい。
- 建築家になりたい。美術という趣味を仕事にしたい。
- 具体的に一つに絞れていないが、国連や地方行政で働いてみたい。
 - 私もユニセフに興味がある。
 - もしかすると将来一緒に働くかもしれないので、その時はよろしくお願ひしたい。
- 将来、政治家になりたい。英語が話せるので、周りの人と協力して責任感のあるリーダーのような存在になりたい。

○なりたい自分になるために、どんな力を身につけたいですか。

- 今は自己肯定感が比較的高いが、以前は自己肯定感が低かった。自己肯定感が低い人たちの自己肯定感を高めてあげられる言葉をかけられる能力を身につけたい。あと、リーダーシップがほしい。
- もっと英語力を高めていきたい。現在英検 2 級を持っている。合計 6 年間アメリカに住んでいてその経験を生かして勉強した。
- 建築家として、大きいプロジェクトで外国でも活躍できる力を付けたい。
- 基礎的なことをできるようにになりたい。人に感謝して、自分が悪いなと思ったら素直に認めることを心掛けて生活をするのがまず大事だと思う。いまは「ありがとう」と伝えるよりも先に「すみません」と言葉に出してしまう。「ありがとう」と言える人になりたい。
- 日常会話程度の英会話ができるようになりたいと思っているが、英語能力を身につけていくための習い事やプログラムに関する情報があまりないので教えてほしい。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

- 自分にとっても過ごしやすい社会がよい。こどもができたとき、そのこどもたちが満足できるような教育システムが整ってほしい。あと、同調圧力に負けない社会になってほしい。自分も無意識に周りの意見に同調してしまっていることがあるので怖いと感じる。
- こどもの人権が守られる社会になってほしい。自分の学校では校長の力が強いと感じていて、こどもの人権が守られていない気がしている。人権についてはまだ勉強中だけれど、アイデンティティなどがおかされているのではないかと感じることもある。
- 単純な意見にはなるが、争いがない世界にしたいと思う。
- こどもたちが不自由なく夢を持てる社会をつくりたい。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 聖徳太子のように、色々な人の意見を同時に聞ける人が増えてくれたらよいと思う。世代に関係なく、

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

色々な人の意見に耳を傾けられる力を身につけていくことが必要だと思う。

- みんなが当事者性を持てる社会、自分のやりたいことが主体的にできる社会になればよい。
- 何事も他人が行動するのを待つのではなく、自分たちで行動できる力をつけたい。
- ファーストペンギンのような力をつけたい。自分にも主体性はまだまだ足りないと思ってはいるものの、主体性のわかりやすい例としては、授業中に積極的に手を挙げることもある。そういうことを積極的に行うことが私の中での主体性というものになっている。積極的にみんなが手を挙げられる、または手を挙げられる環境を作ることが大切だと思った。
- 主体性をつけていきたいと思うが、クラスの中にも主体性があっても行動に移せていない人がいると感じる。みんなが行動に移せる社会になってほしい。
- 他の参加者が生徒会長をやっていると聞いた。自分も何かに立候補をして、学校を変えていけるようになったらいいなと思った。

○自己肯定感を高める、維持するためにはどんなことをしたらよいと思いますか。

- 皆さんに聞きたいことがある。私は今は自己肯定感が高いものの、周りに自己肯定感が高い人がいると、自分の自己肯定感が低くなってしまいう傾向がある。生徒会長に立候補するなど、自分で主体的に動くためにはどういった思考をたどるべきなのか。
- 自分は立候補して生徒会長になった。すごく尊敬する人がいて、その人をまねていたら生徒会長に立候補していた。みんなも自分も不満に思っていることについて、これまでの世代が変えなかったのには何か同調圧力のような理由があると感じた。それを変えたいと思い、立候補した。
- 自分も憧れの先輩を見つけて、がんばってみたい。

○授業や習い事で学んでみたいことを教えてください。

- 総合的な学習の時間をもう少し増やしてほしい。総合的な学習を行うと、目に見えない非認知能力が高まって、私たちが思い描くより理想的な社会につながると思った。
- 自分の将来に関わる専門的な勉強が学べる授業が中学校からあればよいと思った。例えば、職場体験をもっとインターンシップに近い本格的なものにしたものがあるといいと思う。自分の場合は、建築に関心があるので、設計図の書き方など資格取得につながる勉強もしたい。
- 中学や高校で、大学のように、自分が学びたい言語を第二外国語として学べる授業があったらよい。自分の将来の夢がある国でしか叶わないとか、ある言語が話せたら自分の将来の夢に近づけるとか、そういうことをクリアできるから。
- 毎週ある総合の授業で、自分が関心のある職業や、疑問に思ったことを自由に調べて探究できたらよい。
- 総合の授業を毎週やりたい。時間割としては毎週あるけれど、テスト返却などの時間にあてられてしまう。毎週1回はちゃんと時間をとってほしい。
- 冬休み前に職場体験があり、訪問先について調べるように言われたが、自分の将来就きたい仕事ではなかった。他のクラスメイトも同じ状況だった。自分が本当に関心ある職業を調べられるようにしてほしい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 総合の授業で、起業された方の話を聞いて、インスピレーションを得てワクワクした感覚があった。成果を持ち帰り、研究に生かすことができすぎて楽しかった。
- 理科の授業は、先生が面白く、ギャグを言ってくれて、クラスのみんなから好かれている。理科は実験が多くあり、実験を通して色んなことを教えてくれた。
- 社会の授業で、教科書などから自分で調べてプレゼンテーションをしたことがワクワクした。アメリカの地形をまとめて、発展している産業をプレゼンテーションした。
- 公民が好き。比例代表のドント方式を体験してみる時間があった。各グループが1つの政党として公約を掲げて、目の前で代表者が演説をして、投票をした。開票後、ドント方式で計算して、だれが当選したのかを発表するという授業でワクワクした。自分の班は、防災省を設置し、首都直下型地震を想定し首都を長野県に移転する企画を考えた。
- 理科の授業で、先生が「授業で座るだけつまらないから外に出よう」と言ってくれて、学校の敷地内の植物を見回るアクティブラーニングの授業があり、とても楽しかった。
- 国語の授業で、2分間で自分の好きなものを熟弁するという授業があり、自分の推しについてスピーチした。すごく胸に残っている。
 - すごく楽しそうな学校。私も入りたくなった。
- 先生が教科書のなかから、自分たちにとってちょうど良い問題を解かせてくれた。解ける問題のレベルでちょうどよかった。私たちのことを考えて、出題してくれたと思った。手を伸ばせば解けるような問題をよく出題してくれる先生の授業はすごく面白かった。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 数学の授業は教科書通りのことしかしないため、がっかりした。
- 先生が教科書を読むだけの授業にがっかりした。
- 英語の先生が、中国系の出身の先生で、英語から中国語の話に脱線することが多々あり、がっかりした。
- 授業はみんなで作上げるものだと思う。それなのに、関係ない話で盛り上がる人がたくさんいる授業にがっかりした。先生の話が面白いのに残念だった。もっと主体的に学べるとよいと思う。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 学校のパソコンではYouTubeが見られない。教育系のYouTubeも多く、活用すれば勉強が進めやすく、先生の負担も減ると思う。
- 少人数の授業がよいと思う。自分は数学の授業はついていけないが、英語の授業は上位だと思うので、習熟度別の授業だとありがたい。得意なことを伸ばすことができるようになると思う。
 - 自分が通っていた学校は、去年までは数学を習熟度別にしていたが、ルールを守らない生徒がいて、あまり進まない場面があり、今年度から廃止になった。何らかのルールを設けるべきだと思う。
- 自分が以前通っていた学校で、最近は一日中グループ学習をしていると聞いた。給食や休み時間もグループで過ごす時間があるらしい。グループ学習をもっと増やしてほしい。生徒が分からないところを教えあえ

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

るため、みんなの知識の定着につながると思う。

- 週 1 回でもプレゼンテーションの授業をやりたい。非認知能力を伸ばしたい。将来の夢に近づける行動力のある人材になるために、そのような経験を得たい。
- 生徒同士で議論できるような授業がもっとあるとよい。意見をぶつけあって主張する機会があれば、自己肯定感も上がるように思う。いまはそういう機会はない。
- 自分になりたい職業の著名人に動画配信をしてもらい、全国の生徒が見られるようにしてほしい。
- 学校以外の人だと、YouTuber に話を聞きたい。ある YouTuber が「人に物事を伝える活動は大変」だと話していた。動画だと楽しそうに見えるが、苦悩を聞いてみたい。また、社会で活躍する色々なフィールドの人の話を聞いてみたい。
- 同じ授業を何度も行う先生の負担を減らす観点で、あらかじめ先生が動画を撮り、他のクラスに流用するとよいと思う。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

- 教科書に色を増やしてほしい。今使っている教科書は重要なことは太字になっている。一目見て目立つようにマーカーしてほしい。
- 社会の教科書は、写真をメインにして文字は最小限にするべき。減らした文字は先生が補い、単元の最後に重要語句を入れるのがよいと思う。
- 社会の教科書は文字が細かい。大事な言葉ひとつに対して、大量の文章がある。大事な言葉に絞って記載してほしい。学校から毎日家に教科書を持って帰らなければいけないので重い。軽くするために分量を減らしてほしい。
- 簡潔にまとめてほしい。大学共通テストの文章量が増えていることもあるので、問題集のように教科書の巻末に文章が多い構成にするとよいと思う。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 歴史を習うとき、縄文時代や弥生時代といった自分たちにはなじみのうすい遠い昔の内容を減らして、平成や令和のような今の時代の歴史も教科書としてちゃんと扱ってほしい。
 - 現代への解像度を高くするという意味で賛成。
 - 流行りのものが書いてあるとうれしい。「こういう時代があったな」と振り返れる内容があるとよい。
 - 賛成。最近の内容がないと感じる。自民党から民主党に政権交代した 2009 年の出来事が太字ではなくて、本当にびっくりした。最近のことにももっとふれてほしい。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをもらおうと、やる気が出ますか。

- 先生は「わかる人いますか」というような声かけで生徒を指名するよりも、最初に小さな問いかけをして、生徒をだんだん導いていくようにしてもらえると生徒が自由に発言しやすくなると思う。例えば「ロシアの隣にある国はなんでしょう」みたいに、最初にクイズを出してそこから話を発展させていく形をとってくれると楽しい。
- がんばったときにほめてくれる先生がよい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 自分の苦手分野を分析してくれるサポートがあるとうれしい。中学 1 年生の時、定期テストの後に国語の先生が「アメリカから帰国したばかりだから、ここここを強化してね」ということを細かく教えてくれた。
 - 同感。そういうことをしてくれる塾の先生がいるが、学校の先生は 30～40 人程度の生徒を見ているので、すごく大変そう。AI を使って負担を減らせるとよい。

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。やる気があがった、または下がったなどエピソードを教えてください。

- 最近、評価の仕方が変わって、5 段階評価に加えて、ABC の 3 つの観点で説明がついて、何ができて何ができていないのか少しわかるようになったのがよい。テストの結果や成績についてアドバイスを追加してもらえたらよりうれしい。
- 通知表について、学力のほかに「行動の記録」があり「自然愛護」や「リーダーシップ」といった項目がある。具体的に何をしていたかが書かれていないが、書かれていたらモチベーションが上がると思う。たとえば、「検定をたくさんとった」などがたくさん書いてあるとモチベーションも上がると思う。
- 自分は英語が得意であるため、友だちとテストの点数を競争して高め合っていた。高め合える人を探せる制度があるとよい。
 - 自分が通っている学校では、勉強は人と比べるのではなく、自分との闘いであると言われた。
- 技術、家庭科、美術、音楽、体育のような副教科について、テスト週間に勉強時間が足りなくなるので、用語を暗記するテストより実技をがんばったときに高い成績をつけるのがよいと思った。
- ランキング化されるテストと、されないテストがある。順位ばかりに目が向くのはだめだが、自分の上に何人のライバルがいるかを実感できるため、点数の順位は示してほしい。ただ、それによって、他の人に自分の順位がわかってしまうのは怖い。
- 自分の通っている学校は、テストの成績の分布を教えてくれるので、学年平均に対して自分がどの位置にいるのかわかる。上には上がること、下にも人がいることを知ると「もう少しがんばろうかな」と思えてよい。
 - 偏差値分布なら順位が明確にならなくても、モチベーションが上がりそうだった。
- 学校はテストの点数と順位が出て終わりになる。事業者のテストは、自分が正解できなかった分野が一目でわかる成績表が出るので、学校のテストでもそれがあるとよいと思った。

○その他の意見

- 学習指導要領の改訂は 10 年ごとではなく、もっと早いほうがよいと思った。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

6 班（高校生年代 6 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 面白い人間になりたい。定職に就くよりは色々な人と出会って本を読んで知識をつけて、「あいつ面白いから仲良くなりたいな」と思ってもらえるようになりたい。面白いというのは、人生経験を積んでいて、例えば海外に何年も住んでいたことがあるとか、専門性を深めて博士号を持っているということをイメージしている。周りで活躍している人を見ると面白そうで仲良くなりたと思う。
- 漠然とだが、社会の役に立つような人間になりたい。会社に入って、お金をたくさん稼ぐよりは自分のスキルやアイデアで社会や人のためになることをしたい。人の役に立つためには専門的スキルや独自のアイデアなど武器になるものが必要。建築学に興味があって将来活躍したいので、大学生になったら建築に関する勉強をして専門性を突き詰めたい。
- いつまでも学びの姿勢を忘れない大人になりたい。自分が就きたい仕事はまだはっきりとは決まっていないが、就く仕事に関することや語学、ニュースで気になった社会問題などをすぐに調べて学びをいつまでも続けていきたい。語学をやりたく、日本語と英語だけでなく他の言語も話せるようになりたい。
- 高校の教員になって防災教育をしたい。防災を教える科目が定まっているわけではない。自分は情報科目が得意なので、情報科の教員になって防災教育をやってみたいと思っている。防災士という資格を持っているので、その資格を活かしたい。探究の授業で防災教育の教材を作って、私立の学校で使ってもらおうとしている。そういうことがもっとできたらよい。
- 毎日を楽しめている大人になりたい。不安がたくさんあるとか、やりたくないことをやっているだと楽しめていない。自分のやりたいことをできるだけやって楽しむことができたらと考えている。未来に悲観せず、明るい希望をもって楽しむことに意識がいくとよい。将来に責任が持てるようなプロジェクトをやりたい。将来、社会課題解決に向けたことに取り組めていたらよい。
- 日本の教育を変えることを目指している。特に中等教育を変えたい。教員の労働環境やブラック校則、学校に行きたくても行けない子ども・不登校といった課題がある。色々ある中でどの分野とは決まっていないが、教育を変えるという大きいことをやっていきたい。教育を変えるために、課題に関心を持つようにしている。自分の身の回りの高校の中でも課題があると思っている。ひとつひとつ見て見ぬふりをするのではなく、声を上げていく。放っておかずにおかしいと思うことには声を上げるようにしている。推しの教育委員会があって、石川県の加賀市教育委員会。独自に教育ビジョンを掲げていて“Be the player”という、受け身ではなく、自分で進んで動こうという教育を進めている。それを見ながら新しい教育を考えている。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- すべてのこどもの権利が守られる社会をつくりたい。日本では学校に行く権利や身の安全が守られる権利は守られていると思う。しかし、こどもの権利には、声を上げる権利や自分の意見が聞かれて反映される権利が含まれるが、まだ足りていない。学校でも先生に意見が言いづらく不十分と感じる。こどもの意見がきちんと反映される社会をつくってほしい。学校でこどもの権利をおしえてほしい。教科書にはちょっと太字で書いてあるくらい。こどもの権利条約という名前を覚えて終わりではなく、こどもの権利の内容と、どういう風に社会で行使できるのかをきちんと時間を取って教えてほしい。
- 誰もが取り残されない、生きていだけで価値がある社会をつくりたい。理想論に聞こえるかもしれないが、実現できたらすごいこと。世の中にたくさんある理不尽を変えようとする人や、今の政治がどうだと意見を言う人、選挙を棄権している人がたくさんいるが、今の政治にもっと関心が持てるように政治をもっと透明化させたり、誰かが有利で誰かが不利とならないようにしたりする必要がある。色々な人が声を上げられるよう、主権者教育をしていく必要がある。主権者教育は「高校生になって投票権を持つから投票する」というようなことではなく、色々な課題がある中で気になった課題を挙げて、どうやったら解決できるかを考えること。そのために、グループや個人で探究活動・STEAM 教育という形で教科横断型の授業をできるとよい。一連の考察や調査をして、最終的に人に課題や解決案を伝えるところまでやれたらよい。例えば、校則をおかしいから変えようという動きを大切にしてほしい、というのが1つ目の考えである。2つ目の考えは、自由進度学習を導入すること。学習の理解のスピードは人によって違うが、日本は昔から1～2人の先生が教壇に立つという形が多い。すべての授業とは言わないが、最終的に「この単元ではこの問いに答えられるようにしてほしい、だからステップを作って1つ1つクリアしていく」というやり方にして、教室でなくて例えば図書館でやりたい、教室でグループで集まってやりたい、などの考えも認めて、自分なりにやり方を考えながら学んでいけると良い。その中でICTも活用していくということが大事だと思う。
- みんなに寛容で、チャンスを誰もが平等に手に入れられる社会であるべきだと思っている。性差や年齢、趣味嗜好で差別されて不利益を被らないことが大事だと思っている。これを実現するには自分が何者であるかというアイデンティティをよく考えて見つけることが大事。自分はどのような文化に生きていて、こういう人間である、という確固たるものを持っていることで、他者に合わせたり排除したりということをするのがなくなると思うので、そうしたことを考える時間が必要である。学校でも自分の趣味嗜好や何を大事にしているかといった信念を考えることが大事である。チャンスが平等な社会というのは色々な要素があるが、社会は複雑で、学校のように国語・社会・理科といった科目のように分かれていないので、複雑な社会の中で問題が何であるか、要素が何であるか、どう影響しているかを分析して見出すということが一番大事。だが一番難しい。学校ではそうしたことは習えない、練習できない。学校では複雑なものを簡略化してとらえるのもよいが、複雑な物事を複雑なままとらえるということも大事だと思う。
- これから大きく変わっていく日本で日常を守る人になりたい、貢献したいと思っている。探究授業を受けていて、生徒が話し合って学びを見つけるといことが大変と感じている。当たり前の日常を守っていくうえで探究の力も必要だが、知識としてのインプットも大事。年号を覚える必要はないが、誰がどういう考えで行

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

動したのかというようなことのインプットはきちんとやっていく必要がある。当たり前の日常をつくるために当たり前の知識を義務教育のうちに身につけることは必要である。

- 将来に責任を持てる社会をつくりたい。将来に責任を持つということは目を背けたい課題から目を背けないこと。例えば財政や社会保障の問題で、将来を考えたときにしっかり根幹から考えていくことが大事と思う。根幹から考えるということができていないのは、財政や社会保障で情報を知っている人と知らない人の間で情報や知識の格差があるから。情報の格差が課題の解決を妨げている。政府からの情報発信や教育を充実させていく必要がある。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- ワクワクしたのは小学校の理科の授業。電気回路を組み立てる授業で、マイクロビットという手のひらサイズのプログラミング教材を使って、プログラミングを融合させながら理科の楽しさを伝える授業だった。もうひとつは総合的な学習の時間に総務省が出している「Connect future ～5G でつながる世界～」という動画を見たこと。未来の日本はもしかしたらこうなっているかもしれない、と想像力をふくらませて、買い物をするにしても時計型端末を使ったりして店員はいないというような世界だった。どうやったらできるか、課題は何か、そういう技術を他のことに活かせないかなど、間違ってもいいからどんどん意見をだして、といわれて黒板いっぱい意見を書いた。対話的な双方向型の授業が今でも忘れられない、本当に素晴らしい授業だった。
- 通信制の学校に所属しているが、課外活動のプログラムがあり政治部の活動がワクワクした。社会課題を見つけて調査して政策作りをしていくのだが、すごく面白い。政治家や学術関係者、省庁の方に話を聞いて自分たちなりの政策を考えていくのがめっちゃワクワクする。
- がっかりした授業だが、高校で受けている英語コミュニケーションの授業は単に先生が教科書を解説しているのだが日本語訳を話しているだけとか、文法解説をしているだけ。生徒は寝ているか内職をしている。高校は進学校なので学校の授業が売り、というか大優先とされている。授業を受ければ難関大に受かると言われていたのがっかり。こういう授業だと日本人が英語を話せないというのも妥当かなと思える。
- 先生が一方通行で話す授業はがっかりする。一番ショックだったのは家庭科の授業で産休に入った先生がいたが代わりの先生が来なくて、同じ時間に2クラスを1人の先生が行き来しながら授業をするということがあった。進行自体はスムーズで授業の内容としては問題なかった。しかし半分自習だったし、家庭科でなければ支障があったと思うので、だいぶがっかりした。授業内容以前の問題だった。
- 楽しかった授業は公共の授業。株式などについて学ぶ際にトレナビという仮想の株取引アプリを使って1か月で資本1,000万円を100万円増やすという課題が出されたとき。楽しかったし、経済の様子を調べてどうやったら稼げるかを考えられるよい授業だった。文学国語の授業で、戦争文学について学ぶ授業があり、自分で本を選んで読んで、文学の特徴から、どういう戦争の様子を描いているのか、文学で描くということの意味を考えて探究課題を設定しレポートを書くのが楽しかった。情報の時間も先生がやりたい

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

放題で Google Earth Engine などをつかって社会の問題を定義して、分析したらどうなるかなどを考える授業が多かった。IB（国際バカロレア）校に通っていて、特徴的な授業があって学びになるのはよい点。一方、困っているのは日本で進学するとなった時に共通テストに向けた授業をしていないので苦戦しそう。ミスマッチがありそうなのは大変な点である。先生が一方向的に話す論理国語という授業がありそれはつまらなかった。

- ワクワクした授業は情報 I の授業。その一環で 4 人 1 グループで 1 つの Web サイトを作るということをした。何かを調べてサイトをつくるのではなく、仮想の中等教育学校を組み立てて、その学校のサイトをつくるという内容。通っている学校では独自の生成 AI を開発しており、AI にコーディングのサポートをしてもらったり、Web サイトに載せる画像も生成 AI を使って生成したり面白かった。がっかりした授業は、がっかりというわけではないが、家庭科でプリントや教科書を使わず、3 か月くらいずっと調理実習をやっていたときに教科書を使わなくて大丈夫かな、と思った。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 教科書というよりカリキュラムの問題かもしれないが、高校で学ぶ情報 I で膨大な量を 1 年でやるのが無謀に感じる。授業で終わらず「家でやってきて」ということもあったので、中学生の課程におろすなり、分散させてほしい。
- 高校の世界史について、世界史だから仕方がないが、国がまたがっていてわかりにくい。年代を優先すると国をまたぐのは仕方がないが、国ごとにもまとめてほしい。今は年代ごとに紀元前〇〇のようにまとまっているが、中国史、ヨーロッパ史など国や地域ごとにまとめてもらえるとうわかりやすい。
- 世界史も日本史も過去から学ぶが、共通テストを見ていると近代史の設問が多い。生活に直面しているのが近代史なので近代史をもっと扱ってほしい。世界史と日本史の教科書のつくりを近代史からとはいわないが、ペースを考えて近代史の学習に間に合うような教科書にしてほしい。
- どの教科もとにかく量が多い。世界史も数学も共通テストまでぎりぎりのペースで学んでいる。大きな問題だと思っているのは、社会と理科の総合科目と探究科目で分かれているとか、基礎科目と基礎なし科目で分かれていること。基礎も応用も地続きで習えばわかりやすいのに、基礎科目や総合科目は基礎に絞って学習するから詳しい内容がよくわからずに学ぶことになりがち。高校最後の 1 年度に基礎でない理科をやるのは難しく、現実的でないと思う。「国語あるある」だが、文学国語は長い小説を学ぶとなると小説のどこかを抜粋して学ぶしかない。自分が通っている学校では、小説を 1 冊読んでから考えて授業を受けるという形になっている。そうでないと時代的な背景など大事な部分がとばされてしまって、用意された答えを考えるようになってしまう。そうした授業の進め方をする教科書は、国語で伸ばしたい部分が考えられる教科書にはなっていないのではないかと思う。
- 公共の教科書が面白い。問いかけが多く、一人で考えることもあればグループで考える問いかけもある。社会課題を考えることにもつながるし、学習内容を自分の頭で考えることで、将来、課題解決をするときに役立つと思っている。問いかけの多い教科書だと面白い。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 自分も学習量が多いと思っている。高校の間でこれほどやる必要があるのか、発展的な内容をやる必要があるのかはもよもやした。どう実生活に活かされるのかが書かれた教科書があるとよいと思っている。数学は微分積分やベクトルはどう使われているのかわからない。ただ受験のために勉強しているように感じるのので、どこで使えるかを書いてあると親しみがわく。
- 2点ある。1点目、海外の教科書を見ることがあるが、歴史的観点が違うというか、違う視点で見られる。教科書がどうというよりは、色々な教科書を見ることで得られるものがある。2点目、先生の豆知識は授業でも面白いポイント。色々な知識が詰まっているのが面白い。教科書には資料集的なところも欲しい。
- 教科書は教科書で独立していた方がよいと考えている。辞書みたいに知識がたくさん詰まっている本ととらえた方がよいと思っている。問題は授業でどう使うか。1から一緒に音読していくと間に合わない、つまらないということになるので、辞書のような教科書を資料集のように使うというように授業を工夫した方がよい。教科書はたくさんの知識が詰まった辞書的なものと考えた方がよいと考える。
- 教科書を開いたときに文字が非常に多い。文字の羅列を見ていたらしんどいので、要点をまとめてほしい。中学での経験から言うと、理科・社会は教科書よりも学校で先生が選んで配ったワーク・要点集を見ての方がためになった。教科書にはいろいろな問いも書かれているし、二次元コードが載っていて数学のややこしい部分で図形やグラフを模擬的に動かすことができる。ただし先生はそうした技術を使わない。歴史の先生は教科書をほとんど使わずにプリント教材を使っている。そうすると教科書の意味がない。先生がまとめてくれた方が楽だと思っている。資料集は結構使う。色々なことが書いてあるし、面白い。コラムも面白いのでもっと続けてほしい。要点をまとめてくれるページがもっとあるとよい。民間が出している参考書もたくさんあるのでじっくりのを使ってもよい。文部科学省が検定した教科書にも色々な選択肢があるので、先生が自分たちの生徒にはこれがわかりやすいのではないかと選んでくれた方がよいと思う。先生だけでなく、生徒もデジタル教科書をもっと使えると便利。端末上で教科書を書いたり、めくったりしている学校もある。紙を使いたい生徒は紙で、端末を使いたい生徒には端末で学べるとよい。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらえると、やる気が出ますか。

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

- 問題の答えが合っているかもしれないけれど、手を挙げづらいというときに「間違ってもいいから」と先生が声をかけてくれたらよい。間違えることは悪いことではなく、教室は間違えるところだということを先生の共通認識にしてほしい。答えられなかったらパスということもできたらよい。
- 色々な議論をしているときに「面白い意見」と言ってくると嬉しい。ひとつのアイデアとして認めてくれるというか、いいよと言ってくれるのが良い。あとは成長や進歩を見てくれるとうれしい。合っている、間違っているではなく、どういことができるようになったとか、どういう風に考えが変化していったかという変化に対してプラスな評価をしてくれるとうれしい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 評価を気にして授業に無理して参加したりする。体調がづらいのに授業に出る、先生を気にすることがある。どういところで評価をするかを示さないと、気を張り詰めている子がたくさんいる。「間違っはいいけない」という意識は「間違うと成績に影響がありそう」ということから来ているので、「発表することが大事で、間違っても大丈夫」ということをわかってもらうためにも成績はどうつけられるかを示すことは大事。
- 評定について、学習の過程を見るとはいいつ、今の評定はテストの点数の比重が重いので、もう少しテストの比重を減らしてもよい。テストの正解は AI にもできる。人間にしかできないことという意味では過程を見た方がよい。
- 2つ話したい。1つ目、テストだけで評価することをやめてほしい。中学の時はそうでもなかったが、高校に入ってからテストの比重が重い。内職して授業を全く受けていなくても、テストだけ良ければ5をくれる。授業態度に関係があると言いつ、結局はテストの結果で評定されていると感じる。2つ目、学校によって評価のつけ方が違う。私立では推薦に出すために全員の評価を5にすると聞いたことがある。公立ではクラス内の評定の基準があり、どの学校も変わらないと聞く。進学校は勉強ができる人が多いので、進学校で3をとっても、それよりも偏差値が低い学校では5をとれるといった現象は良くない。推薦のために高校のレベルを下げる人もいる。学校内で評定の基準を作るのは良くないと思う。また、授業の当て方について、間違えたらどうしようと自分も考えるので、周りの人と話し合っいいよ、とってそれから指すとか段階を踏むとだいぶ気持ちが違う。周りの人との話し合いを強化してくれるような声かけをしてほしい。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

いけんひろば後のアンケートで書かれた意見

- 学習指導要領の改訂を五年ぐらいにしてほしい。
- 「どんな評価をしてほしいか？」という質問で、「なぜ、そのような評価になったのか」を大雑把で良いので説明の文章を付け加えてほしい。
- 中学校や高校に、社会課題を探究できる部活（課外活動）を作してほしいです。今の部活は各学校に限定されていますが、都道府県単位であったり、全国を対象にした部活のようなものを作してほしいです。社会課題に関心のある高校生がそれに全力で向き合える環境が今は少ないと思います。実際に一学校ではそれらの環境整備が難しい部分があるので、大きな規模で実施することが必要なかと思います。
- 私は、IB 校に通っています。そのため様々な独自の授業スタイル、科目が設定されており、いわゆる一般的な授業とは少し違った教育を受けてきた気がします。その中でとても重要だった内容があります。

1 つは一生学び続けられる人を育てる、です。これは大学に進むことがゴールではなく、生きていく中で自ら考え、学ぶということをどのようにするのかというのを教育するということです。教育に必要なことは知識を詰め込み蓄えることだけではなく、どのように考えていくか、どのように選択するのかその手順を教えることなのだと考えています。この考え方が学習指導要領には一番必要だと考えています。

そして2 つ目は、学問的誠実性です。これはとても重要で、引用や要約、参考に何か資料などを使う際に重要な考え方で、他者の意見や創作物と自分の意見や創作物はしっかりと分けるといことです。これは他者の財産を侵さないことや、自分を守ることとして非常に重要ですし、論文を書いたり、何かを考える際には意識せねばならない基本的なことです。これは学習指導要領にはおそらく一切かかれていません。そして多くの学校の探究活動というのは現在調べ学習にとどまっていると聞きます。しかしその調べ学習では他者の意見やアイデアをまとめているわけですから、この学問的誠実性に反していないか絶対に考えなければなりません。しかしそれを学ぶ機会が今はありません。この学問的誠実性については絶対にこどものうちから学ぶべき内容であると強く訴えたいと思います。そして現代に生きる私たちはより複雑化する社会に生きるというわけですから、私は、この現代のカオスの中で何が起っていて、何が問題なのかを自分で分析し、問題提起し、考えられるような人間を育てることを目標にすべきであると考えます。テストや教科書のように傍線部で問題を与えてはくれないし、それに一対一対応で答えられる答えも実際の社会ではありません。そのためその事実粘り強く取り組み考えられるような人間を育てることが大切だと切に思います。

（ここからは評価についてです、長くてすみません）評価について私の学校では I B の評価方法を採用しています。というのは、レポートやテストなど様々な課題が課されると、そのたびにクライテリアという評価基準が用意されます。クライテリアではすべての人が同じように評価できるように客観的な指標を作られていて、とても公正な評価方法です。その評価基準にのっとって毎回のレポートなどは評価されます。これによって先生の独断などによって評価されることはまずありません。文科省の観点別評価というのはただ分類を分けただけであり、あれは公正な評価を促すようなものでは到底ないと考えています。特に主体的に学習に取り組む態度などという評価基準は、多くの学校では先生の独断で行われているそうです。理念は崇高であるのに、意味のない観点到り成り下がっていると思います。私の学校では、振り返り分析シートという

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

レポートを書くことで、クライテリアによってそれも適切に評価がなされています。評価に関してまとめると、今の観点別評価は意味をなしていないと考えていて、I B（国際バカロレア）の観点別評価の方式の方が公正な評価、そして自分の学びにつながると思います。ぜひ次の改定ではI B式の評価方法を採用していただきたいと強く思っております。現場が難しいということでも、学習指導要領はいわば憲法のようなものだと思います。そこに書くことが国の教育に対する姿勢であり、理念であると思います。なのでそこだけでも思い切って制作していただきたいと切に願っております。

- 理想の社会の質問について、生理の人を支える政策が欲しい。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

1月30日開催回

1班 (小学校1～4年生5名)

1. 将来の自分・未来の社会について

○大きくなったら、どんな大人になりたいですか。

- 自由な大人になりたい。社長になって少しでも影響があることがしたい。
- ゲーム実況が好きなので、ゲーム実況の YouTuber になりたい。明るい性格の方がよいので、明るい性格の人になりたい。星のカービィやスーパーマリオのゲームが好きで、最近では星のカービィのゲームをたくさんしている。
 - 自分もゲーム実況に興味がある。ゲーム実況の参考になりそうな YouTube チャンネルがある。プラットフォームで複雑なコースをつくり、電車と電車で押しあいをする遊び方がある。
- やさしい性格の大人になりたい。
- 将来の夢はバドミントン選手。明るい、やさしい、おもしろい性格になりたい。
- ポジティブに考えられる人間になりたい。いやなことでもつまずいたら、いや。ポジティブに考えられたらよいと思う。

○大きくなったら、どんなことができるようになりたいですか。

- ゲーム実況者になりたい。多くの実況者がゲーム「Minecraft」をしているが、自分はまだあまりしたことない。スマートフォン版と Nintendo Switch 版と PC 版のなかで、PC 版の「Minecraft」を上手になりたい。ゲー

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

△実況は、明るくできるほうがよい。元気であるためには、三食をちゃんと食べることや睡眠をとることも大切。

あとは、色々な人と話せるコミュニケーション能力も大切だと思う。

- ゲーム実況について、ブラルールにはレールのなかに仕掛けを加えて、攻略できるかという遊び方もある。ゲーム

実況をするときは仕掛けのむずかしさと攻略できたすごさを伝えたい。なりたい性格について言うと、

電車について教えられて、電車を詳しく知らない人をばかにしないようになりたい。電車を詳しく教えるた

め、ターミナル駅の名前を覚えたい。また、電車がどこに走っているかも教えたい。電車のなかには新幹線

や快速もある。停まる駅などもしっかり教えたい。

- 大人になったらお金をしっかり使えるようになりたい。本当にほしいものや必要なものを買えたらよい。そんな

るためには、お金のことを学んだらよいと思う。

- 明るい性格になれたらよいと思う。誰とでも話せるようになれたらよい。

- やらなくてはいけないうことをすぐに終わらせて、やらなくてはいけないうこととやりたいことのどちらもできる大人になりたい。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 「3日から1週間くらい、山のなかで過ごすなら何を持って行くか」を考える国語の授業がワクワクした。ど

んなことをするか、満足できるためにはどうしたらよいかなど、色々なことを考える必要があつておもしろかつた。

- 自分が一番好きな時間をスピーチする国語の授業が一番ワクワクした。作文は、自分が一番好きなもの

がつくれるので楽しい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 体育の授業がワクワクした。体育が好きだし、国語、算数、社会はノートに書くのがめんどくさい。運動はやっていて楽しいから、前から好き。
- 図書の授業が一番好き。本を貸し借りしたあと、司書の先生がいるときは、読み聞かせをしてくれる。ノートに書くのがめんどくさいと思っていて、運動も苦手だから、図書の時間が一番好き。
- 国語の授業の漢字の学習がワクワクする。習っているなかで画数が多いのは、18画の「曜」と「顔」。画数が多い方がワクワクする。この先、どんな画数が多い漢字が待っているか、どれくらいの画数まであるか楽しみ。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 算数の授業で、小数のかけ算とわり算を勉強した。小数×整数、整数÷小数しかなかったから物足りなかった。もっとむずかしいほうがおもしろい。簡単すぎた。
- 九九のアプリケーションがある。1～9の段のあとは、10～12の段が出てくる。2けたがおわったら、レベル100への道として0～12の段がランダムに出てくる。それも終わって1～12の段をすると、アイコンが虹色になる。九九カードは1～9の段までしかない。
 - 自分が習ったときに九九カードはあった。
- 算数の授業で、100けたの割り算を先生が説明してくれたけど理解できず、自分だけドリルが進まなかった。言葉の意味が分からなかった。どうしてそうなるか説明がなかった。色々な人に教えてもらったり、Chat GPTに聞いたりして、あとからなんとか理解した。最後には理解できたけれど、残念だった。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- わり算の筆算の授業で、クラスの半分くらいの生徒がさっぱり分からないのに、練習問題が18題も出てきてすごく大変だった。先生は職員室に行ってしまうので質問できなかった。計算ミスがたくさんあって全然正解できなかった。
 - 自分はわり算が得意。周りの人に聞けばよいと思う。
- プールの授業が一番がっかりした。3年生のとき、おでこくらいまで水がある深いプールでおぼれたことがある。怖い思いをして一番心に残っている。
- 画数が多い漢字がおもしろく、逆に簡単な漢字はがっかりする。1年生のときは、もっと複雑な漢字を習いたかったのでがっかりした。1年生のときに習う漢字で一番画数が多いのは12画の「森」。小学生で習う漢字で一番画数が多いのは「議」「競」。ほかはなにがあるか、みんなにクイズを出したい。
 - 最近書いた「願」という字の画数が多かった。
 - 「護」だと思ふ。
 - 正解は「護」。
- 体育の授業で残念なことがある。サッカーのシュート練習で、ハードルを飛び越えたらだめというルールがある。サッカーは上にあげないとシュートが決まらないので、練習になっていないと思ふ。

○なりたい大人になるために、どんな授業があったらよいと思ひますか。

- 将来の夢は、ブラレールのゲーム実況をすること。駅名の漢字を知っている必要があるので、漢字について学習したい。たとえば漢字の色々な読み方を学習したい。岐阜県にある「可児（かに）駅」など特別な読み方をする駅名がある。そうした難読漢字を理解するために漢字の授業が必要だと思ふ。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 誰^{だれ}とも話^{はな}せる明^{あか}るい人^{ひと}になるために、授^{じゅぎょう}業^{ぎょう}でコミュニケーションについて取^とり上^あげたらよ^{おも}いと思^{おも}う。たとえば、人^{ひと}前^{まえ}でスピーチをする授^{じゅぎょう}業^{ぎょう}が必^{ひつ}要^{よう}。
- ポジティブな人^{にんげん}間^{かん}になるために、ポジティブな授^{じゅぎょう}業^{ぎょう}をもっとやるとよ^{おも}いと思^{おも}う。たとえば、道^{どうとく}徳^{とく}の授^{じゅぎょう}業^{ぎょう}では、お話^{はなし}のなかの出来^{でき}ごとを取り上^とげて学^{がく}習^{しゅう}をする。そのお話^{はなし}のなか^{なか}にポジティブな話^{はなし}を入^いれるとよ^{おも}っとポジティブになれ^{おも}ると思^{おも}う。
- やりたいこと^{じゅう}をできる自^{おとな}由^{じゆう}な大人^{おとな}になるには、語^ごい力^{りよく}が必^{ひつ}要^{よう}だと思^{おも}う。ある人^{ひと}と話^{はなし}をするとき、その人^{ひと}がどう思^{おも}っているか^わを分^わかたら楽^{らく}だと思^{おも}う。「ある人^{ひと}はこ^{かんが}うこ^{かた}う考^{かんが}え方^{かた}をするが、ほか^{ひと}の人^{かんが}はこ^{かんが}うこ^{かた}う考^{かんが}え方^{かた}をする」ということ^しを知る授^{じゅぎょう}業^{ぎょう}があるとよ^{おも}いと思^{おも}う。
 - 考^{かんが}え方^{かた}という^{ひと}のは人^{ひと}によつてそれぞれ。
- YouTuber になるための授^{じゅぎょう}業^{ぎょう}をするのはむずかしいと思^{おも}う。大^お学^{だいがく}にはそ^{じゅぎょう}う授^{じゅぎょう}業^{ぎょう}があると思^{おも}う。あ^{おも}とは、友^{とも}だち^{きょうし}に教^{ひと}師^{せい}になりたい人^{ひと}がいて、生^{せい}徒^{どうし}同^{じゅぎょう}士^{ぎょう}で授^{じゅぎょう}業^{ぎょう}をする学^{がっこう}校^{がっこう}があると聞^きいたこと^{せいと}があるので、た^{せいと}め^{せいと}しに生^{せいと}徒^{どうし}同^{じゅぎょう}士^{ぎょう}で授^{じゅぎょう}業^{ぎょう}してみたらよ^{おも}いと思^{おも}う。先^{せんせい}生^{せい}の説^{せつめい}明^{めい}では分^わかりづら^わかったこと^わが分^わかりやす^わくなること^わがあるかもし^われない。お^{たが}互^{おし}いに教^あえ合^あえるとよ^{おも}いと思^{おも}う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○教科書の中で、どんなページが好きですか。

○教科書で「わかりにくいな」「学びにくいな」と思うところがありますか。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 4コママンガで学習するページを見るのが楽しみ。マンガのページ数はあまり多くはない。楽しく入りこみや
すくなる授業になったらよいと思う。そのために、おもしろいクイズとかがあったらよい。
- 国語の教科書にのっている「風船でうちゅうへ」という文章が好き。風船で宇宙に行くための装置を作った
人が書いた説明文で、最終的には風船をつかって宇宙の写真を撮っていてすごいと思った。物語文も説
明文もよい感じなので、いまの教科書のままでよいと思う。算数の授業では、先生は教科書を使わない。
練習問題がもっと分かりやすい内容になってほしい。
 - 計算は検算をすると分かりやすくなる。
- 不等号と等号が分かりづらい。正しい不等号をつける問題がむずかしい。
 - 不等号と等号をつける前に、計算の答えを先に書いたら分かりやすいと思う。
- 「友情のかべ新聞」という推理もののお話が国語の教科書に出てきた。あまりないお話だから習っていると
きは楽しかった。教科書はいまのままでよいと思う。
- 漢字を使って文章を作るページがある。使える漢字が限られているので、使える漢字をふやしたらもっと色
んな文章を作れる。
- 国語の教科書について、物語の学習が終わったあとに、物語と似ている本のあらすじを紹介してくれるペー
ジがある。自分でその本は読めないけれど、あらすじを読むだけでもおもしろい。教科書のなかで変えたほう

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

がよいところについては、あまり教科書を見ないからわからない。あと、一部のこたしか書いていなくて「察しろ」という問題があってよく苦戦する。察する必要がある問題は少なくしてほしい。

- あるテーマについて調べたいときに、図書室で使いたい本がかぶりまくって、使いたい本が使えなくなる。図書室には同じ本を2冊ずつくらい置いてほしい。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんなときにどんなことを言われると、「やったあ」「もっとがんばるぞ」と思えますか。

- 先生になにかを言われるよりも、もうちょっとむずかしい問題を出してくれた方が「がんばるぞ」という気持ちになる。算数で問題を解けたときに「すごいね」と言われるよりも、応用問題をたまに出してくれた方がうれしい。
- 採点後の丸を見ただけでうれしくなる。
- プリントや問題をやり切ったときにやる気が出る。たとえば、自分が学校を休んで授業を受けていないところでどれだけ追いつけているか、どれくらい進んでいるかを言ってくれたらやる気が出る。
- 自分がすごいことをしたときにほめてくれたらうれしい。簡単なことをやってほめられても、やりとげた気がしない。大きなことをしたときにほめてもらった方が心になる。
- 分からない問題があったときに、先生に「こうやったらできるんじゃない？」とアドバイスをもらえると「もっとがんばるぞ」という気持ちになる。

いじょう
以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

2 班（小学校 5～6 年生 5 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

- プログラマーになって人の役に立ちたい。Scratch（スクラッチ）というプログラミングのアプリがあり、プログラミングがいいなと思ったから。
- なりたいものはいっぱいあるけど、自分に合った仕事につきたい。
- Google オフィスで働きたい。以前 Google オフィスでプレゼンテーションをさせてもらったことがある。すごくユニークなオフィスでみんなが自由に、イキイキと働いていたので将来働きたいと思った。
- 動物関係の仕事につきたい。動物、とくに犬が好きだから。犬は自分の家では飼っていないけど、親族の家で飼っていて好きになった。
- 人を助ける仕事につきたい。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- パソコンの能力を磨きたい。英語をがんばっていて、今は毎日英語にふれるようにオンライン英語や英会話教室に通っている。パソコンも積極的に触れるようにして、習っている。
- プログラミングは言語がいくつもある。プログラミング言語を覚えて色々なゲームをつくってみたい。
- 将来イラストレーターになりたいと思っているので、絵がうまくなりしたい。今イラストレーターをしている人でも昔は絵が上手でない人もいたらしく、絵をいっぱい描いたらうまくなると聞いたので絵をいっぱい描くようにしている。
- 動物のことをいっぱい知りたい。犬を 4 匹くらい飼っている友達の家に行って触れ合ったりしている。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 国語や総合の授業でたまにやる、資料を作って他の学年の人などに発表する授業がワクワクした。発表することも資料を作ること、友達と協力しながらやるのが楽しい。
- 社会の授業で時代のことを話しながらジェスチャーをするのが面白い。本能寺の変だったら授業中にノートを書き終わった後に、本能寺の変をダンスで覚えられる YouTube を見たり、縄文時代から令和までのラップを流してくれたりする授業がある。動画を交えて教えてくれるのがワクワクした。
- 先生が面白い授業やゲームをやるとワクワクする。聖徳太子ゲームというのがあった。ゲームは列の最初の人に言葉を伝えて、列の最後がどうなるか、というゲームで、最初と最後で言葉が違うのがおもしろかった。
- 自分の体験談を交えながら話してくれる先生の授業は楽しい。天気の良い授業で、富士山で雲をペットボトルに入れて取ってきたのは面白かった。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 始業式や終業式で先生の話がほぼ同じでしんどい。「こういうところは行ってはいけない」とか、「交通安全を守りましょう」など、毎回言われる。
- 私はもともとシンガポールに住んでいて、昨年 4 月に日本に帰ってきた。シンガポールの日本人学校の英語の授業では、初めて英語の勉強をするときは英語の文字と発音の関係を学ぶことで、正しい読み方を習得するフォニックスの学習をしているが、日本の公立学校では、フォニックスはやっていない。クラスメイトが先生にわからない単語を「どういう意味ですか？」と聞くと、先生はいちいち翻訳サイトで調べていて勉強不足かなと思った。先生は英文を読むように生徒に言っているが、先生も英語を読めてないこともあるので先生がちゃんと勉強した方がいいと思う。
- 楽しいと思えない授業は、ノートにただ単に写して、聞きたくもない話を聞かされた授業。話を何回も繰り返されてつまらないなと思った。以前にいたクラスで、授業と関係ない話を先生にずっとされたのがいやだった。
- 社会のときに授業と関係のない先生の個人的な話を 1 時間もされた。
- 音楽会で、演奏する曲を生徒で決められるようにしてほしい。
- 自分は算数が得意だが、苦手な生徒の進み方にあわせているのでめちゃくちゃ遅い。ゆっくりすぎて話が入ってこない。先に進んでいる得意な子が、空いている時間でチャレンジ問題をできるようにしてほしい。
- クラスの中で一人に悪い問題があったときに連帯責任になるのがいや。1 人のためにみんなが怒られるのは時間ももったいない。以前いた学校では一人に何か悪いことがあったら「先生と話そう」、「放課後話そうね」となっていたが、今いる学校では、一人のことについて、先生がずっと怒っていて時間ももったいないと思う。先生は「何ごとにも自分ごとに考えないといけない」と言っていて、うるさく思っている。
- 授業中に男の子の背中にセロハンテープが貼ってあって、テープには「バカです」的なことを書いてあった。さすがにそれはよくないという話をしたら、私にそのようなセロハンテープが貼られた。授業中にもっと先生が見てくれないかなと思った。対応してくれない先生もいた。母親が学校に行って、いじめをしていた子には謝られた。いじめにちゃんと対応してくれる先生とそうでない先生がいる。
- 発達障害を持っている子に、ずるいと言う先生がいる。その発達障害を持っている子はすごくいい子だがたまに落ち着きがないときがある。ある先生がその子のいるクラスの担任に「甘やかしている」と言っていた。その子は起立するときでも座っていて、その先生は全員立たないと始められないと言っていてどうかと思った。その言い方はないなと感じた。
- 今までの授業でがっかりしたことに近いが、音楽会で選べる楽器の種類が少ない。やりたい楽器ができないので、楽器の種類を増やしてほしい。先生が練習のときにうまい子に楽器をあてはめている。そのためにやりたい楽器ができないときがあるので、楽器の種類を増やした方がいい。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 学校は自分たちの夢を実現するためでない、意味のない授業が多いと思っている。外国語もレベルは人によってそれぞれ違うので、レベル別にして先生が個別に見た方がよい。パソコンも取り入れてきているが、自分たちで発表する力を身につけられるようにした方がよい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 夢の実現に結び付く授業はあまりないと思う。自分の目標である「動物と関わる」ということにつながる経験ができることはそんなになので、夢に結び付く授業はないと感じる。
- 夢に結び付く授業はない。自分がやりたいプログラミングに近い授業は全くないので、関係する授業を増やしてほしい。
- 夢がイラストレーターだから、授業ではあんまり関わりがない。タイピングの時間とか少しはあるが。遊んで学べる系の授業を取り入れてほしい。
- 外国でも取り入れているプログラミングの授業をやってほしい。それは「Minecraft」の教育版で、自分でもやってみたことがある。通常の「Minecraft」と比べると、アップデートされていて、遊べてプログラミングもできる。面白いから授業に追加してほしい。
- 焼きイモをしたり、動物を飼ったりするなど、授業に体験の要素もあった方がよい。
- 都道府県を覚えるために、ゲームの「桃太郎電鉄」を取り入れたい。

○教科書の中で、「いいな」と思うところはどんなところですか。

- 教科書のフォントがすごく読みやすい。ユニバーサルデザインで素敵。色合いも見やすい。社会では歴史で出てくるコラムが好き。コラムには、歴史の中でおまけみたいになっている人物や出来事の紹介があって、「こんなことがあったんだ」と知ることができて面白い。
- 道徳の教科書の「わたしのせいじゃない」といった題名の話がいいなと思った。いじめられていた子が転んで、そのことを笑ったけど私はいじめをやっていない的なことが書いてあって、人の哀れさがわかった。自分は「こういう風にならないようにしましょう」と決められるからいいと思う。あと、いろいろな教科書に画像やイラストのついているもよい。算数なら図、社会なら歴史の写真がある。日本が戦争に降伏した時の映像が見られる二次元コードがあったりしてテストの予習になる。最近の教科書はすごい。
- 算数の教科書に「しっかりチェック」「グッドチャレンジ」というのがあって、問題集のようにになっているのがよい。まだ習っていないところもあるからわからないときもあるけど、楽しい。
- 算数や社会の教科書は、こどもにわかりやすい表現でポイントが書いてあるのが良いと思った。
- 算数の教科書に、先生がまったく授業に出さない算数のマンガがある。そのマンガを読むとおもしろい上に勉強した内容が頭に入ってくる。他の教科の教科書でも取り入れていったらよい。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 全体的にもっと難しいところがあってもよい。
- 教科書をつくるために必要な資源が多くなると思うが、レベル別の教科書をつくったらいい。成績表などを用いて、ついていけないなら基本を選んで、基本ができる人は演習をやるなどクラスを分けた方がよい。
- 算数は解けない問題が多いから答えと解説をつけてほしい。なぜ答えのようになるのか、算数の解き方の説明があったらわかりやすい。レベル別にして、ついていけない子に対しては補習をしてほしい。
- 難しいチャレンジ問題をつくったほうがいい。苦手な子が解いているのを待つのがつまらない。だから難しい問題がほしい。
- 教科書がすごく重くて背中が曲がってしまったり、側わん症という病気になってしまったりする子も多いと聞く。教科書を全部パソコンやタブレットにまとめられるとよい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- レベル別演習問題をつくるほかに、問題集もつけてくれたらよい。私の学校では自主学習ノートを書くことになっている。自主学習ノートに教科書についている問題集を解いたことも書いてよいということになるとよい。今使っている教科書にも問題はのっているが、プレテストを終わった人が補充の問題としてやることになっている。自分は早く問題を解き終わってしまうので、もう少し問題数を増やしてほしい。
- 学校全体に対する意見。家族が不登校で、友達もいっぱいいるし先生も好きだが、授業がつまらないという。不登校のこども向けのサポートを受けてオンライン授業を受けている。もう少しサポートした方がいいと思う。
- 生徒がお菓子を持ってきてはいけないといわれているのに、先生はお菓子を持ってきているのはよくない。先生がお菓子のごみを落としていた。生徒にだめと言っていることを先生がやっているのはどうなんだろうと思った。
- 理科で実験をするときに、4年生が実験しているから6年生はできない、と言われたことがあった。6年生は卒業してしまうから優先的に使わせてほしいと思った。
- 遠足に行くときに6年生をたよりにするのはわかるが、「1年生をしっかり見なさい」と言われたり、1年生とはぐれると怒られたりということがある。先生は責任を押し付けていて6年生をたよりにしすぎている。
- 兄が発達障害だが、合理的配慮が先生によって違くなって思う。

以上

3 班（中学生 4 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

- 生徒に学校を楽しんでもらえるような教師になりたい。オモロー授業というイベントを見てかっこいいと思ったのが、教師になろうと考えたきっかけだった。
- 医者になりたい。母親と一緒に医療ドラマを見てかっこいいと思ったのがきっかけだった。
- 旅行に来たお客さんに喜んでもらえるような観光ガイドになりたい。家族で沖縄に旅行したとき、船に乗ってマングローブなどを案内してくれたおじいちゃんが話し上手で面白く、かっこいいと思った。

○仕事以外でなりたいことは何ですか。

- 自分の考えを周りにしっかり伝えられるような人間になりたい。周りに合わせるのも大事だが、まずは自分のことを大事にした上で考えを伝えられるようにしていきたい。学校の話し合いなど、生活していく中で意見を伝えることは重要だと思う。
- 自分の意見をはっきり言えるような人になりたい。自分が思っていることをみんなが必ずしも思っているわけではないので、自分の個性を出せる機会を増やしたほうが良いと思う。
- 相手の気持ちを考えられるような人になりたい。中学校で下校中にトラブルでケンカして家に帰ったとき、もっと相手の気持ちを考えればよかったと後悔した。
- 人前に立って自分の意見を伝えられる、みんなにとってのリーダーのような存在になりたい。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 人の前に立てるようになるために、とりあえず色々なことにチャレンジすることが大事だと思う。今は、学校の生徒会に入ったり、部長になったりしている。今の自分にできることにチャレンジしていけば、自分がなりたいような人間に近づけると思う。
- 自分の考えを相手に伝えるためには、自分のことをよく知らないといけな。観光ガイドも現地のことをよく知っておかないといけな。思ったことをすぐに言うのではなく、しっかり考えることが大事だと思う。
- 教師になるために、他の先生の授業のやり方を参考にして、生徒が楽しめる授業を考えていきたいと思う。
- 相手の立場になって考えてから行動したほうが良いと思う。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 差別をなくそうとするあまり、ある人を優遇しすぎることがない社会になってほしい。例えば、障害がある方をサポートしすぎること、障害がある方がみんなと違う扱いをされることを嫌に思ったり、周りの人たちが特別扱いしたりするのは良くないと思う。そのために、物事の判断を見誤らない力を付けたいと思う。日ごろから、ネットや SNS で発信されている様々な意見が正しいかどうかを考えていきたいと思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- もう少し社会のルールが減らせたらよいと思う。ルールが多いと自分ができることが限られるし、結果的にやっではいけないことをやってしまう人が増えてしまう。自分たちでルールの善し悪しを判断できるようになったら良いと思う。ルールは意味がないわけではないかもしれないが、ルールを守れない人も増えている。例えば、電車では、優先座席に優先でない人が座ったり、車内で電話している人がいたりする。
 - 学校では、「勉強に必要かどうか」を基準にしてルールが作られているが、「勉強に支障がないかどうか」を基準にしたほうが良いと思う。勉強に関係ないものが必ずしも勉強に支障をきたすとは限らない。
 - ルールがあるのは、みんながまとまらなかったり、悪いことをしてしまったりするからだと思う。みんなが自分自身で善し悪しを考えられるようになったら良いと思う。例えば、携帯電話を学校に持っていかないということについて、「ルールがあるから」持っていかないのではなく、「勉強に支障をきたすから」と判断して自発的に学校に携帯を持ってこないようになったら良いと思う。
 - 当たり前のことを当たり前できればルールがなくなると思う。
- 環境を大切にできる社会を作りたいと思う。今も地球温暖化が進んでいるが、深刻さを理解していない人やそもそも地球温暖化を信じていない人もいる。このまま地球温暖化が進むとどうなるかを伝えたほうが良いと思う。まずは、食品ロスを減らしていったら良いと思う。
 - 全員が地球温暖化などの環境問題を学べば危機感を持ってもらえると思う。
- みんなが意見を言い合える社会を作りたい。例えば、学校のクラスの発表や話し合いのときに、意見を出す人とそうでない人の差が大きい。声の大きい人の意見に本当は賛成していなくてもそのことを言えずにモヤモヤしている人がいなくなると良いと思う。意見を言にくい人も意見を伝えられるような社会を作りたいと思う。また、意見を持てるようにするためには、好きなことでも小さいことでも良いので、色々なことにチャレンジして経験を積むことが大事だと思う。意見を言い合えるようにするには、自分の考えを伝える機会を作ることが大事だと思う。
 - 意見が言えないのは、上司に圧をかけられているからなのか、それとも性格的に意見を言うことに抵抗感があるからなのか。上司と部下の心の距離が離れていないことも意見を言うためには大事だと思う。また、会議の場なら会議の主催者から意見を振るのも大事だと思う。
 - 年齢や経験などが違う以上、上司と部下の間に壁も大事かもしれないが、ある程度はその壁を取り払うことも大事だと思う。上司だけの意見が通っていると他の人がモヤモヤすると思う。会議では意見をまとめるタイミングの前に意見を伝えられるような環境が大事だと思う。また、性格的に意見を言うことに抵抗がある場合は、性格を直すことは難しいかもしれないが少しでも意見が言える環境を作っていければいいと思う。
 - むっちゃ共感です。

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- ワクワクしたのは、理科の授業で班ごとに自由に考えて実験できたこと。自分で考える授業が好きだと思った。がっかりしたのは、大学の先生に研究内容を教えてもらう授業だったが、内容が難しくてスライドを見るだけだったので頭が痛くなった。理解するのに精いっぱい「なるほど！」とすることができなかった。
- 体験型の授業のほうが退屈しないので楽しい。ただ話を聞いているだけで自分が受け身になってしまう授業はあまり楽しくない。がっかりしたのは、体育祭に向けて行進の練習をたくさんさせられたこと。たくさん練習することにも意味があるかもしれないが、自分は疑問に思った。
- 自分が参加するような授業の中でも、特にディベートで自分の伝えた意見に共感してもらったときはうれしい気持ちになる。がっかりしたのは、体育の授業と思って楽しみにしていたのに、当日ふたを開けてみたら保健の授業だったとき。
- 好きなのは社会と国語の授業。両方とも先生が面白い。社会は授業で習う内容に関する豆知識を教えてください、国語はたまに雑談してくれるのが良い。がっかりするのは、英語の授業で何も理解していない状態なのにそのまま先生に説明を始められたときで、わからなくて困る。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- もっと話し合いができる授業が増えたら良いと思う。総合や学活だけでなく、主要五教科などでも話し合いの機会ができれば良いと思う。例えば、国語でクラス全体に向けて発表するのは緊張する人もいると思うので、少人数の班単位で話し合いできれば意見を伝える力が付くと思う。
 - 確かに、学校で少人数で話し合いをする授業を受けていると、意見が言いやすいと感じる。そういう授業は優遇や冷遇のない社会を作るための力をつけることにもつながると思う。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- タブレットや教科書を机に広げていると、ノートを広げづらい。教科書を小さくするか机を大きくしてほしい。
- 先生がプリントを作ってきてくれることもあり、最近は授業で紙の教科書を使うことが少なくなった。タブレットにもデジタル教科書が入っているので、紙の教科書かわりにタブレットで統一してもよいと思う。
 - 自分の学校でも紙の教科書を使わない。先生がデジタル黒板を使って授業を進めているので、紙の教科書はなくてもよいと思う。
 - 机にタブレットと紙の教科書を同時に広げると狭くなるのが分かっているから、なるべくタブレットだけ使うようにしているのかもしれない。
- 紙の教科書もあった方がよいと思う。理科の授業では、紙の教科書とタブレットを併用している。
 - デジタル教科書がどういうものか教えてほしい。
 - 教科書がそのままタブレットに入っているようなイメージ。紙の教科書と違うのは、参考になるページに飛べるリンクがのっている。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをもらおうと、やる気が出ますか。

- 国語の授業で、登場人物の気持ちを自分の言葉でまとめて他の人と共有しているときに、先生に当てられた。おそろおそろ発表したら、先生に「これが模範解答です」と言ってもらえたときにとてもモチベーションが上がった。
 - 色々な意見がある中で一つの意見を模範解答と言ってしまうと、他の意見を持っていた人はモチベーションが下がるかもしれない。例えば、「いい考えですね。」と言ってもらえるとうれしい。
- 先生の声かけでは特にモチベーションは変わらない。テストの点数が上がるとモチベーションも高くなる。

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

- 「ここをこうすればもっと伸びるよ」というような、的確なアドバイスをもらえるとやる気が出ると思う。
- テストを点数ではなく、合格・不合格の判定にして、不合格ならもう一回問題を解いてもらおうという形式にするのもありかもしれない。通常のテストは受けてしまったらそれで終わりで、分からなかった部分を復習しようという意識が薄くなってしまふ。ただ、多少ミスがあっても合格できると、結局復習しなくなるという懸念はある。
- 兵庫県では、内申点は、主要五教科では五段階評価の結果を4倍し、副教科では五段階評価の結果を7.5倍して計算する仕組みとなっている。この計算方法ではもともと評価が良い教科を伸ばすよりも、評価が悪い教科に力を入れた方が五段階評価が上がるので、内申点が高くなる。「良いところを伸ばしていこう」という流れに逆らっている気がする。そのため、例えば、一番評価が高い教科のみを内申点の計算対象にしたらいと思う。

以上

4 班（中学生 6 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

- 通っている学校では企業との関わりを持っていたり、自分たちでイベントなどの企画運営をしたりしている。持続可能な社会を作るためにできることを実施していて、自分はイベントを企画する会社に入りたい。「企画」とは、今の社会の視点で足りていないものを社会につぎ足すこと。社会に足りていないものが何かを考える仕事をしたい。
- 政治家になって、色々な職業や立場の人を支えたい。政治家は自分への反対意見も出る職業だが、多方面の意見をリスペクトして考えを否定しない、意見を聞ける人になりたい。逆に言うと、この人の意見だから正解というのではないと思っている。
 - 政治家は日本の現状をしっかり把握する必要があるので、日本のことについて楽しい意見交換ができそう。
 - いまは小学生でもタブレット端末を使って社会に働きかける活動ができる。「大人になったら」と言わず、いけんひろばのような社会に働きかける活動をしていきたい。
- 自分はこういう仕事に就きたいというのではない。今は部屋が散らかっているので、将来はきれいな家に住んで、家具を白で統一し、幸せな暮らしをしたい。自分が嬉しい、楽しいと思える暮らしがしたい。仕事であっても自分が苦しまないようにしたいし、そういう将来になっていけばよい。
- 将来は医療従事者や医療関係の仕事に就きたい。簡単ではないと思うが、だからこそやりたい。どんな仕事でもまわりまわって間接的に人のためになると思う。手術をして怪我や病気を治していくことを理想像としている。まだ全然その方面のことを勉強していないので、これから勉強していきたい。
- 星や化学が好きなので、それに関係したい仕事に就きたい。特に色々な素材を作る人になりたい。医療の技術も化学と組み合わせることで進化するので、1つの型にとらわれないようになりたい。
- ドラマ制作の裏方の仕事は結構大変だと思うが、みんなを楽しませる裏方の仕事がしてみたい。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 地元の中학생を見ていると、今は高校受験のシーズンなので勉学に励んでいる。自分は中高一貫校で高校受験がないので、企業とのコラボレーション活動に参加できている。こうした経験でしか得られないものがある。高校受験でこうした経験ができない中学生もいるので、中学校での経験をこれから社会に広めていけるようになりたい。
- あいさつを積極的にしていきたい。大人になってもコミュニケーションを大事にしていきたい。
- 2つある。1つ目は、自分から積極的に行動できる人になりたい。2つ目は、否定的な意見や、自分への誹謗中傷にあたる意見を受け止めつつも、自分を信じることを今よりもっとできるようになりたい。
- 将来的に医療従事者になりたい。中学校の授業で教えてもらったことを右から左へ流していくのではなく、教えてもらった行動ができるようになりたい。難しいと思うが、そういうスキルを身につけられるような授業ができるとよい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 家をきれいにしたいという目標の関連で、今もインターネットで家具のおすすめ紹介を見ている。早いかもしれないが、今から調べるのはいいと思っている。自分の学校では環境の授業をやっているが、地球温暖化など色々な問題が発生している。授業で歴史を学ぶことも大事だが、政治や今の環境を学ぶことも必要だと思う。
- 将来のために周りの人とのコミュニケーション力を上げたり、どんな仕事でもできるようになったり、困っている人がいると助けられるようになりたい。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 学校でどんなことが学べたらいいかという観点で2点ある。1つ目はSDGsで、2つ目はやさしい日本語。1つ目のSDGsはこれから重要になってくるし、SDGs教育も充実している。教科書にSDGsが載っているが、単語を習ってテストで問われて終了する程度で、社会や理科の「おまけ」みたいに習っているが、ひとつの教科になるといい。例えば「環境」という教科で、今の自分たちの環境や地域課題、解決策について話し合い、解決策を実行する時間が作れば、これからの社会を中学生から作っていける。2つ目のやさしい日本語については、近年、日本を訪れる外国人が増えている、石破政権も移民の受け入れを増やしているの、やさしい日本語が注目されている。世界各国から人が来ているので、日本人が外国語ですべて対応することが難しい。しかし、外国人が日本語を勉強するにしても文法が複雑なので理解されにくい。このため、日本語をわかりやすく表現したのがやさしい日本語。例えば、悪天候のため注意を促す言葉などがあり、緊急性のあり・なしも伝えられるので、外国人とのコミュニケーションには必要になってくる。外国語の授業の時間とあわせて、やさしい日本語を習得する機会もあるとよい。
- 学生などの若い人と、障害を持つ人、お金に余裕のない人、立場の弱い人など、全員の理想を実現したい。ゴールまで自分の力で進めるよう支える社会になるとよい。
- 平和が一番なので平和な未来であってほしい。SDGsの14（海の豊かさを守ろう）、15（陸の豊かさを守ろう）、16番（平和と公正をすべての人に）も大事だと思うが、海を壊したり差別をしたりするのは人間なので、最初からやらないようにする教育も重要。
 - その通りだと思う。SDGsは1つの問題が別の問題につながっている。1つの問題だったのが複雑化していくつもの問題に分裂したのだと思う。
- 通っている学校ですでに環境の授業がある。中学1年生から水のことやごみ問題を学ぶが、日本のことしか学ばない。日本だけの問題は日本で解決したらよいが、地球温暖化は日本だけ対策したとしてもそんなに意味がないので、人口の多い主要国や教育をしっかりと受けられる国で環境の授業を設けた方がよいと思う。
 - 日本も先進国なので、自分たちの世代からSDGsを世界中に広めていければいい。
- やさしい日本語について、今は翻訳ソフトが普及しているが日本人も外国人も翻訳ソフトを使って会話するには限界がある。日本語が複雑化している理由は、日本語に加えてカタカナや中国から取り入れた漢字が入り乱れているから。必要最低限の表現で外国人と楽しいコミュニケーションをとれる社会にできるといい。各学校で、道徳とは別に色々学べる教科があると思うので、その授業でやさしい日本語の教育をしたらいい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- SDGs に5番「ジェンダー平等を実現しよう」があるが、ジェンダーだけでなくいじめもあり続けるので、なくしていけたらよい社会になると思う。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 自分はスピーチをする機会が多い。スピーチでは、いかに相手の関心を引くような話ができるかがポイントだと思う。特殊なスピーチをする人もいて、そういう人は原稿を作らないでアドリブで話す。そうすると必然的に聞き手に語りかける形になり、質問にも対応しやすくなる。また、原稿を思い出す作業が省ける。自分のスピーチでは相手に興味を持たせるために、例えば朝のお知らせで「今日は皆さん何かありますか」と呼びかけて、クラスがわくような形にしている。みんなに問いかけて参加できるようにすると興味を持ってもらいやすくなる。がっかりした授業は淡々と話される授業。書いてあることを話して「以上」と言われると、別の人の意見を引っ張ってきただけに見える。先生から生徒に伝えたいという意思が見るほうがやる気が出るし、楽しい。資料を見ながら淡々と伝える人にはがっかりする。
- よかった授業は公民で、理由は政治に興味があるから。がっかりしたのは政治の授業で、自分の中学校では政治について深く授業をしない。こども家庭庁の話や各省庁の話、各政党の話など、もっと代表者に触れてほしい。主権者教育は高校生からが多く、義務教育の過程で浅く終わるのはどうかと思う。選挙権があるので、高校生から学ぶのは遅いと思う。小中学校から取り入れてほしい。
- 楽しかった授業はクイズ形式の授業。英語の授業は毎回クイズ形式でやっているが、グループ対抗型でがんばるクイズのときがある。誰も眠くならないし、みんなでがんばることでクラスの団結感が出る。クイズ形式は楽しいし、答えが分かったときの嬉しさがある。みんなでがんばって達成することは、運動会や体育祭のリレーで優勝したのと同じような感じで嬉しい。全教科で取り入れるのは難しいが、クイズ形式をたびたび取り入れていくことが授業を楽しくするポイントだと思う。がっかりした授業は、先生が作ってくれた資料のスライドが日当たりの加減で見えにくいとき。あとは先生が淡々と話をして、子守歌のようになりみんなが寝てしまう授業がある。先生を教育する先生が必要だと思う。
- がっかりした授業は社会で、先生がルーズ。今はGIGAスクール構想で1人1台タブレット端末が配布されている。ホワイトボードに重要語句を書いたり、教科書に書いていないことを説明してくれたりするが、生徒は授業中にパソコンで他の作業をしたり、課題の提出期限が近くなると他の作業をしたりする。授業中に授業以外のことをするのはどうかと思う。先生は厳しくし過ぎず、授業に集中させるスタイルがよい。ワクワクした授業は2種類ある。1つ目は、数学ですごく難しく発想力が必要となる問題を解くとき。友達と一緒に解きあったり教えあったりすると面白い。一緒に何かを達成することで、協働・協力の力がおのずと育成されていくとよいと思う。2つ目は、逆に協働から離れ、自分で発信する力を養っているとき。英語でときどきプレゼンテーションをするが、そのときは自分の言いたいことをスライドにまとめる、このようなときに、型にとらわれず率直に発信する力を養っていったらよいと思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- ワクワクした授業は数学の授業。章の最後に「演習」という問題がある。基本問題から難しい問題まで、40分かけて6人組で解く授業で、友達に教えてもらったり、逆に自分が教えたりして、身につけているのが楽しい。がっかりした授業は自由進度学習。生徒同士が教え合うので自分に身につくが、先生が教えるのと違って個人差が出るのががっかりする。
- ワクワクするのは理科の実験や、社会・数学の自分で考える授業。眠たくなるのは国語や英語など話を聞くだけの授業。
- みんなの意見に共感した。政治の授業に関して、「深く学ばない」という意見があったが、その通りだと思っている。若者の政治離れが注目されているので、中学生から各省庁がどうしているかを知って、選挙に参加したり、情報公開制度を利用しようと思ったりすることで政治の教育が強化されると思う。他に、「先生を教育する先生がほしい」という意見があったが、自分も思ったことがある。話すプロなので教え方が成績にも影響すると思う。また、「教え合いの学習では個人差がある」という意見については、以前に小学校で「アウトプット」という言葉を習って提案したことがあるのは「学習トリアージ」という考え方。医療現場のトリアージを学習の現場で取り入れる考え方で、プリントが早く終わった人は他のまだの人に教えていこうとなる。自分でプリントをやれる人は緑、アドバイスが少し必要なら黄色、この単元は苦手だから優先的に教えようという人には赤色の色紙を置いて全体の学習をそろえようとした。班活動では苦手な活動をあらかじめ話し合い、早く終わった人は班内を見渡して、班全体を見てサポートしていくとよい。

〇思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 主権者教育について、東京都の中学生から授業の内容を教えてもらったことがあるが、模擬選挙を行って、政党を作ったり政策を考えたりしていた。同じ公立学校なのに、義務教育の中でそこまで大きく学習の差が生まれているのはどうかと思った。各学校の特色や私立に進む人の思いで授業が変わるので否定はしないが、公立の学校に進んだ人たちと差が生まれていることを解消してほしい。学校を問わず同じことが学べるとよい。
- 中学生から社会に発信するというよりは、社会人になったときに通用できるよう伝える力をつけるべきだと思っている。プレゼンテーション能力が必要なので、今からプレゼンテーション資料を作っている。台本を作らずアドリブで話せる力をつけていくのも大切だと思う。
- 今の自分に足りない力を考えたときに、物事の発想力が足りていないと思っている。発想力を豊かにするような授業をしていけば、今の時代に何か新しいものを作っていくことができると思う。そのためには、政治や政策を変えていかないと進まない。
- 今、知識を得る授業は足りている。自分は理科の専門を学んでいくことは決まっているが、中学生ではコミュニケーション能力が身につけていないので、それを学びたい。
- 勉強格差は学校で補うべきだが、経済格差が学力格差につながっている。地方に住んでいてお金に余裕が無い人は地元の私立には行けない。ここで格差が生まれる。勉強の格差というよりも経済格差があるのが問題だと思う。資金援助が足りていないと思っており、これが学力格差につながっていると思うので、高校の授業料を全額補助するくらいしないとよくなる。「コミュニケーション能力が大事」という話があったが、やさしい日本語にも通じると思った。完ぺきに日本語をはなせる外国人はなかなかいない。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 英語の ALT の先生と 1 対 1 で話すスピーキングテストがある。そのテストで使う文法は事前に伝えられているが、何を問われるかは伝えられていない。スピーチのときにアドリブで伝えるのは大事だと思うので他の授業でも同じようにするとよい。
- 自分から調べて発表できる場が欲しい。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 教科書は先生の解説がないと分からないので、復習には使いづらい。別に問題集を買っている人もいるが、教科書を使って復習するしかない人もいるので、そこで格差が生まれる。先生の解説がなくても自分で理解できるようになるといい。
- 歴史の教科書は、日本史と世界史で年代が少しずつずれているので、どこか 1 か所にまとめてほしい。日本史と世界史を一緒にまとめた年表があるとよい。
 - 同じ意見で、日本史と世界史が分かりにくい。時系列で「日本は今、〇〇が起きていて、フランスでは〇〇が起きている」とまとめてほしい。また、資料が小さくて見づらい。教科書に載っている小さい資料が資料集に載っていないのは意味がないと思う。資料集に言葉が載っていないので、写真だけの資料集や地図帳、文字だけの教科書があることで学習が便利になると思う。
- 数学の証明について、自分自身は理解できたが、今の教科書はひとつひとつの証明が導き出せるように書かれている。全くわからない人が見ても分かるように証明の説明が載っている教科書ができればよい。
- 数学の証明の問題について、練習問題では問題しか書いてない。難しい問題は穴埋めがないと分からないので、答えを見て終わりとなる。もっとヒントや穴埋めがあるとよい。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらおうと、やる気が出ますか。

- クイズ形式はやる気が出るが、「これは難しいね」や「これ解けるかな」と言われると、「よし、やるぞ」という気持ち湧き出てくる。先生からあおるような声かけをするのも 1 つの手だと思う。
- 問題を解いた時にほめられたら嬉しい。
- 「がんばれ」など応援の声かけがあると嬉しい。応援があるとないとではモチベーションが全く違う。すごく難しくても全然わからなくても「がんばれ」と言ってもらえるだけで意欲がわく。それで問題が解けたときは成功体験につながるし、次の達成にもつながる。
- 厳しい先生に褒められると認められた気がして嬉しい。

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

- 納得のいく評価をしてほしい。通知表での評価の理由を担当の先生から教えてほしい。
- 明確な評価基準が欲しい。テストで何点取ればどの成績になるかという説明が欲しい。学校によって成績のつけ方が違うと思う。隣の学校では、テストで点数を取るだけで 5 が取れるが、自分の学校ではテスト

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

で点数を取ってさらに色々行って5になるということがある。通知表は入試にも関わるので、不平等がなくなるように明確な基準が欲しい。

- 成績の付け方は先生のさじ加減によって変わってくると思う。成績が低かった時に、自分としてはすごくがんばったのに何がダメだったのか分からなかったり、十分だけ目指していた成績と違ったりすることがあった。何がダメだったのか、何を改善すればいいのか、面と向かって教えてほしい。
- 学校によって成績の付け方が違うという意見について、自分の学校はテストの合計点と提出物で評価が決まる。提出物は教科によって違いがある。

以上

5・6 班合同班（高校生年代 4 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。また、そう考えたきっかけはなんですか。

- 将来は生物学などの分野の大学教授や政治家を目指している。経済格差によって教育格差が生じないような社会を作りたい。ビルや建物が好きなため都市の再開発について調べたり、ニュースを見たりする。選挙の時に色々な政治家が政策を言っているが、自分の要望に完璧に沿う政治家はいないので、自分が政治家になりたいと思った。
- 明確になりたいものがあるわけではないが、なりたい人物像としては、元々学校に行っていなかったため、自分より弱い立場の人に耳を傾けられる大人になりたい。また、コミュニケーションをとるために話す力を身につけ、人とかかわる仕事ができたらと思っている。学校の文化祭委員を3年間務め、自主参加のグループで、自分から考えて色々と行動したり、みんなで協力して計画したものを最後まで作ったりした。最初は委員会がシステム化されていなかったが、仲間と協力し組織化を行い、2年間リーダーを務めた。それをきっかけに、色々なことを考え、自分の意見を言うことに興味を持った。
- 今高1だが、まだ将来の夢は定まっていないので、生徒会や部活など色々なことに挑戦している。その中で、イベントなどの企画をしてみんなで実行するのが自分は好きだと分かったので、そういったことを積極的にできる人になりたい。中学生の時に生徒会本部を経験し、他の人が積極的に動いているのを見て感銘を受け、自分も動いてみようと思った。
- 高校で探究という授業が必修になって、起業や社会問題の解決に興味を持つ学生が増えてきたように感じる。しかし、全国的なビジネスコンテストで優勝してもその後の支援がなく、アイデアがつぶれてしまうのが残念だと思うので、そういった活動をサポートできる経営者になりたい。高1の冬に、同じ年の知らない人とビジネスプランを考える会が校内で宣伝されていたのを見て参加した。そこで最優秀賞をとったグループと2・3か月後に再会したときに、どうやって起業しようか悩んでいるのを見て今の考えに至った。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 高1と高2で生徒会長を務めているが、今はまだマネジメントが分からない。将来経営をしていくのであれば、マネジメントなど実用的な経営や、人の心が分かるようになりたい。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

- 今は、世代間のつながりが弱いと感じる。学校でも、横のつながりは強いが学年を超えた交流はあまりない。そういったつながりが強い社会にしていきたい。
- もっと日常会話の中に政治の話があるとよい。そのためには、政治への関心をもっと高めることが必要だと思う。政治を身近なものにするためには、例えば、自分たちのコミュニティの中で民主主義的な要素を取り入れてみたり、一部の私立高校で行われているように、政党の方々を招いて政策を提示してもらい、模擬投票を行ったりなどができると思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 社会全体が「色々な人の意見が拾われ、みんなで作り上げる社会」という認識を持てるとよい。今は選挙の投票率が低かったり、自分の意見を言える人がたくさんいるわけではなかったりと、社会を変えられるという認識がない。自分の意見が反映されるような社会になるとよい。
- 中高生や大学生など若い世代に対して、上の世代がサポートを当たり前になると、次の世代が育ち、すごい頻度でイノベーションが起きて面白いのではないか。
- 学校で、明らかにもっと効率的な手段があるのに、既にあるルールによって無駄が生まれることがある。現場の人とルールを作った人の意見に齟齬があることがあるので、現場の意見が届くような社会になるとよいと思う。例としては、探究学習の中で、自分たちでやった方が良いのに、カリキュラムがあるために先生たちに教えてもらわなくてはいけないことがあったり、生徒たちが疲れているのに無理に授業が詰め込まれてしまい、無駄が生まれていたりする印象がある。
 - 探究の授業について、追加で話したい。自分の学校は探究に力を入れており、公立小学校の先生方に対しても、自分の学校の探究活動でどのようなことを実施しているかを共有している。探究には教科としての免許がなく、数学や社会の先生などが対応している。「やらなければならないことは分かっているが、どのような工夫をすればよいのか分からない」と言っている先生が多い。そういったところでやらないといけないが、何をするとよいかわからないという乖離が生まれているのではないか。通っている学校は、8年前に共学化して色々変わり、探究に力を入れ始めた。最初期を知らないが、「この代はこういうことをやってすごかった」という話を聞きながら活動を行っている。先生たちに探究を模索している雰囲気はなく、余裕があるので、生徒側もある程度無理を言える環境である。それなりに探究度の満足度は高く、自分自身も楽しい。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- できるだけ少ない動きで社会全体に呼びかけられる方法を考える力や、政治家になりたいので、議論して政策を実行していく力をつけたい。「少ない動きで」とは、例えば、ある地方自治体が県立大学を無償化することになったときに、ただ単に無償化するのではなく、県立大学で学んだあとに県内で働く・住む人に対して奨学金の全額返済免除などを行い、より長期的に波及するような政策を行うということ。
- 自分の意見を言う力が必要だと思う。今は自分で意見を言える人がまだまだ少なく、その結果、政治に意見があまり反映されず、投票率が下がるという悪循環が生じている。そういった問題を解決するために、小学校のうちから自分の意見を言う練習をするべきだと思う。
- 意見を言う力やコミュニケーション能力、人のことを考えて話したり、相手のことを知ろうとしたりする意識があればよいと思う。
- 力ではないかもしれないが、社会とつながりを持っている感覚、つまり自分が社会の一員で、社会に影響を与えられるという感覚が必要だと思う。投票率もそうだが、社会問題・地域の問題を解決したいと思っている人の中には、社会とつながりを持つようなプログラムに参加している人も多い。先日、自分の学校で模擬選挙が実施され、授業の後、クラスや学年内でも「あれ面白かったよね」「あの党は面白くなかった」などの意見交換が活発に行われた。座学でなく、体験することで身につく力が大切だと思う。

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 自分の学校は、探究学習に力を入れている。中でも面白かったのは、政策コンテストをまねて今年から始まった授業。有志の生徒がチームを結成し、子育てや街づくりのシステム、女性議員の割合についてなど自分たちの作った政策を発表し、宣伝活動も学校内で行った。とても面白く、なぜ今までこんな授業がなかったのかと思った。今まで外部の先生の話や聞く機会はたくさんあったが、がんばっている同世代の高校生の話を聞く機会はあまりなかったので楽しかった。外部講師を招くのも良いが、身近にいる友達が発表しているのを聞くと、案外政治は身近で、自分たちにも何か変えられると感ずることができた。コンテストで上に進むと知事に見てもらえることもあり、政治を身近に感じた。
- 住んでいる自治体で1週間職業体験を行う授業があり、自分は自動車整備の職業体験を行った。本当は自動車整備とは別の職業を体験したかったが、元々機械を触るのが好きで、最初はとても緊張したが現場の方々も色々教えてくださったので、良い経験になった。自分の望んだ職に就けない可能性もあるので、予備の職業の技能を身につけておいてもよいと思った。
- 総合の授業ではグループワークを色々な人と行い、一つの課題について考えていく。その中で1番これが楽しかったというものはあまりない。学校内ではないが、高校生たちが色々な会社の課題に対し、解決案を提示してプレゼンするコンテストがあり、やりたい人で集まって応募した。何を考えたらよいかをみんなで考えるところから始め、最初は資料を提出して審査を受け、1次審査に通ったあとは、みんなでプレゼンしている映像を撮って審査してもらった。考えたアイデアが企業に採用された前例もあり、自分の出した意見で社会が変わることが実感できて楽しかった。授業でも、考えて話し合うだけで終わらず、何かが変わっていくことを体感できるような授業があればもっと楽しいと思う。
- 一番楽しかったのは探究の授業で、1つは自分のクラス、もう1つは隣のクラスで行っていた授業が面白そうだった。1つ目は自分のクラスで今年あった、1人1つ論文を書く授業。自分はネイティブの先生がいる外国語のコースに通っているため、外国の方の意見を聞いたり、自分の考えを論文で言語化できたりするのは面白い体験だった。もう1つは、隣のクラスが行っていた、自分たちで会社を設立してみる授業。クラス内で社長・副社長を決め、校長から初期費用の10万円をもらって1年間運営していた。ジェラート作りでフードロスを解決する事業を考え、学校が提携している農園や商店街に営業にも行っていた。元々学校が設定したイベントではあるが、地域のイベントへ市からの特別枠での招待を受けて出たり、東京のビジネスコンテストに出場して賞を取ったりした。そのような経験は大事だと思うし、また、社会に触れることにもつながってくる。事業で出た利益も学校に返さず、自分たちの打ち上げ費に使ったので、自分たちでお金を稼いで自分たちの利益になるのが良かった。
- オールイングリッシュの授業の英語ディベートが面白い。最低限の英語力は必要になるが、限られた時間の中で、オールイングリッシュで行うことで英語力も向上する。そういった授業はあった方がいい。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 強いて言えば道徳の授業。先生が期待している答えが表情などから透けて見え、期待した考えしか受け入れられないのがどうなのだろうと思い、がっかりした。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 探究の時間について、探究の準備段階としてロジックなどを学ぶ授業が1年次にあったが、参考文献の書き方を習ったり、書籍を調べてワークシートを埋めたりするのは、順序に従っているだけで面白くないと感じた。ロジックは自分で考えた方が面白いのに、指示されたことを行い、証拠を付けていくのはどうなのかと思う。
- 自分の高校は1日7コマあり、最後の方の時間は疲弊してしまう。いくら面白い授業でも疲れて受けるのでは意味がない。それならば、授業を減らして濃密な授業にした方が良いのではないか。国語なども今ほどの時間数は要らないのではないかと思う。
- 楽しかった座学の授業は、先生が楽しそうに好きなことを話している、想いが入っている授業。反対に、先生がただ単に話しているだけだと頭にも入ってこない。「考える」行動が入ると、身につくし楽しい。
- グループワークの一環として、みんなで1つの意見にまとめるコンセンサスワークがよくある。仲良くなるにはよい授業だが、何回もあるのはどうかと思う。反対意見を言わないようにして、意見をまとめることだけに集中してしまう。話し合いとは反対意見も出るものであり、反対意見が言いやすい環境があればケンカにもならない。お互いの意見を尊重して、色々な意見が出る方がよい。コンセンサスワークは、周りの同意を得るだけであまり意味がなく、主体的になっていないように感じた。
- 授業は全て楽しいので、あまりがっかりした授業はない。授業ではないかもしれないが、人権講習会にはがっかりした。人権講習会は、毎年差別された過去を持った著名人を1人お呼びして、2時間ほど講演をしていただく。2時間のうち1時間半くらいは講演者の方の演奏などに使われ、演奏の合間に話をされた。生徒は退屈しないが、人権講演会としては内容が薄い。時間は短くていいので、講演の内容を増やしてほしい。ここ数年はそのような傾向が強く、他の人からも同じような感想を聞く。生徒に飽きさせない工夫と、身になることのバランスは重要だと思う。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところはありますか。また、どんな教科書になるといいと思いますか。

- 公共の授業の教科書には、例えば政党別の政策を載せてみるといいと思う。教科書の中で、「分かりにくい」「学びにくい」と思うところは特にない。
- 教科書に対しては、良くも悪くもまじめすぎるのが問題だと思う。例えば数学の教科書でいうと、公式が全て載っているが、必ずしもその公式にあてはめなくても解けたり、別の解き方ができたりするのに、教科書には真面目に公式を使うやり方が書いてある。「このように考えれば公式を導くことができる」という考え方を分かりやすく示したり、「こうしたら解きやすい」というアドバイスを載せたりすることが必要ではないか。また、公共の教科書でいうと、書いてある量が多すぎて、1年間で内容が全て終わらない。先生も終わらせるのに必死で、ページを飛ばしたり、授業が単語の羅列になってしまったりしている。要らない箇所を削除して分量を減らす努力が必要ではないか。人によってどういった情報が欲しいかは違うと思うが、初見の人にはわからない部分が省略されていることがあるので、急に考えが飛んでいたり、省略されたりしているところは丁寧に、具体例で説明するなどする必要があると思う。
- 数学や社会の教科書に、「○○を考えてみよう」という部分があるが、授業では飛ばされがちだと思う。例えば、ワーク形式にして「①○○について調べてみる ②みんながどう思うか聞いてみる」など書き込める形

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

式にすると、先生もそれに沿って進めやすく、楽しい授業ができると思う。授業中の意見共有がしやすい教科書だとよい。

- 高校生になると、人によって経験や学力の差があるので、1つの教科書しかない、自分に合った学びをするのが難しい。同じ教科書でもレベル別に分かれていると、学びのハードルが下がり、勉強の楽しさが増えるのではないかな。
- 自分自身は数学がすごく苦手だが、数学の教科書やワークは、すぐに解法が省略される。その部分を先生に聞きに行くと、「前の単元で習ったことだから省略されている」という説明を受ける。その場合は、「〇ページを参照」と書いてほしい。なぜ省略されているのかが分からないと困る。
- 社会の授業で縄文時代や弥生時代は長い時間をかけて習うが、現代史は駆け足で終わる。現代史は、今の日本や世界に関わっている箇所だと思うので、長い時間をかけて学んでも良いのではないかな。
- 日本史や世界史などの暗記科目について、暗記が苦手な友人は偉人の面白話が載った本をよく読んでおり、それだと頭に入ってくるそうである。教科書のコラムなどで、偉人のちょっとした小話などがあれば良いのではないかなと思う。
- 教科書の大きさや厚さが教科ごとに異なるので、かばんや机に入れづらい。また、国語は1教科で現代文、古典など複数の教科書を使う。難しいかもしれないが、教科書の大きさを揃えたり、重さを削減したりする工夫をしてほしい。自分の学校では、デジタルの教科書は一部のワークでしか導入されていない。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらえると、やる気が出ますか。

- 中学生の時は学校に行くことができていなかったため授業中の声掛けではないが、自分が主体的に勉強したノートで評定をつけるなど臨機応変に対応してもらった。また、自分の考えたことを否定されず肯定されたり、「こういう風に考えてみたら？」などとアドバイスもらえたりするのがうれしかった。
- 小学校などでよくある、ワークなどを早めに終えた人がクラス内を回って他の人に教える「ミニ先生」という仕組みがよかった。先生よりも友達の方が質問しやすく、分からないところをそのままにしないのがよかったと思う。
- 提出したプリントにメッセージを書いて返してくれる先生がいる。評価やフィードバックが自分に返ってきて、部分的にでもほめてもらえるのが良い。

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

- 社会参画をしたときに単位がもらえると面白いと思う。学校の取組として社会参画をして評価をつける、学校外の活動に参加したことを外部団体から学校に伝えてもらい評価をつけるなど。
- 2つ言いたいことがある。今の学習カリキュラムを見ていると、「思考」「判断」「表現」の評価の割合が大きく、全教科に反映されている。数学では技能を見るべきなのに、この3つで評価されている。英語では表現することが必要なので技能よりも喋る力を重要視する、探究は主体的に取り組む態度の比重を上げるなど、教科によって見る観点を変える評価方法になればよい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 減点の仕方があまり良くないと思う。例えば、提出物を忘れると-10点、授業中にトイレに行ったら-10点などの決まりがある。ノート提出への評価なども学校によってバラバラなので、文部科学省から指示を出して統一してほしい。意味のない減点をしてほしくない。
- 悪い評価をもらったとき、数字での評価だけでなく、「こういうところがだめだったからこの評価だった」「こうすればできるようになる」など、先生と評価を見て話す時間があったらよいと思った。また、中学生の時は「これを提出しないと評定を下げる」「期限を守れないと社会に出たときにだめ」などの脅し文句があったが、評定を盾に脅すのは主体的な学びにつながらないと思う。もっと楽しく学ぶ方法、評定を上げる方法を一緒に考えていける方がよい。
- 非認知能力は、テストなどで測れないからこそ非認知能力である。しかし、ある程度どのような能力に長けているかを自覚できるような指標や機会があるとよい。矛盾したことを言うかもしれないが、非認知能力を自覚できる評価があれば、テストの点数が重要視される学問にとらわれず、もっと個人の色々な進路がひらけると思う。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

いけんひろば後のアンケートに書かれた意見

- 穴、土などは、1年生で習った方がいい！？
- 発達障害の兄がいるのですが、合理的配慮が先生によって違うと思いました。
- 楽しかった授業はカフトを使った授業です！
- 体育で冬でも長ズボンを体操服の上から履けるようにしてほしい。
- 学校以外の活動を成績に入れてほしい。
- 言い残したことは、この意見が聞くだけの会ではなくしっかり反映されてなにか変わっていくことを願っています。
- ・教科書について
例えば数学の教科書で、解き方を説明するだけでなく、「なぜこの解き方をしないのか」「この式はどこの公式・定理から出てきたのか」など読んでいて疑問になるところは、説明を話しかけるような文章で記載すべきだと思います。
・評価方法について
様々な教科で「意味のない減点」があると思います。授業中のトイレ退出で遅刻・欠席扱いにされたり、数学や理科などでは技能を見るべきところを課題提出が遅れているからと減点をされるなど、「主体的に取り組む態度」を評価するために無理やり課題を課しているように思います。そこで、教科ごとに見るべき観点をもう一度吟味するべきだと思います。
また、評価に関わらず、授業中にトイレに行きづらい環境や追試のないテスト、朝から晩まである模試、試験時間が長すぎるテスト（100分を超えるようなテスト）、前の先生の授業延長で次の授業に間に合うか焦って休めない、などといった子どもの体調や健康を考慮せずに成績をつけられているのではと感じる場面があります。そのような学習に関係ない事情で減点などがされるのは無くしていただきたいと思っています。（現場の先生も疲弊していて、「いくら高等教育だとしてもやりすぎ」とおっしゃる先生方もたくさん見られます）
- これからは時代の流れがはやくなるとおっしゃっていましたが、それなら（学習指導要領の改訂は）10年に1度は頻度が低いと思います。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

1月31日開催回

1班 (小学校1～4年生5名)

1. 将来の自分・未来の社会について

○大きくなったら、どんな大人になりたいですか。

- やさしい大人になりたい。優しいうれしいから。
- 色々な場面で冷静に判断がくだせる大人になりたい。なぜなら、冷静に判断をくだすことによって心がすっきりした気持ちになる。みんなも話が早く進む利点があるのでそういう大人になりたい。
- バスケットボール選手になりたい。テレビで見てもあこがれたから。
- 野球で活躍したい。

○大きくなったら、どんなことができるようになりたいですか。

- 自分は自分の意見にとらわれてしまうので、他人の意見も自分の意見と同じように尊重するために、たくさんの人に会って色々な意見があることを知ることが必要だと思う。会った人それぞれと色々な対話をするようにしている。
- 優しい大人になるために、海外の人の言葉がわかるように、英語の勉強をがんばっている。
- バスケットボール選手になるために、スリーポイントシュートを打てるようになりたい。そのために高くボールをあげられるようになりたい。
- バットをふるなど、野球の練習をちゃんとやっている。タイミングをあわせてバットをふったらボールに当たるようになる気がする。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 体育と図工。体育は体を動かすのが好きだし、ハンドボールやドッジボールができるから。
- 体育。スポーツ、特にドッジボールが好きだから。
- 体育と生活。体育は色々な体の動かし方を学べる。自分の体が気持ちよくなる気がする。生活は工作のような要素が入ってくるから好き。
- 体育と算数。体全体を動かせるから。算数は足したり引いたり学べるから。
- ドッジボールをもう一回やりたい。理科だったら実験をやりたい。音の実験やどうやったら電気がつくかといった実験をして楽しかった。電気をつけるために考えることが楽しかった。電気がついたらうれしい、楽しい。
- スポーツテストをもう一度やりたい。握力や反復横跳びの記録をもっと伸ばしたいから。ソフトボール投げが得意。
- ドッジボールをもう一回やりたい。途中でボールが2つ入ると楽しくなるから。
- 縄跳びをもう一度やりたい。腕と足のタイミングが合わなくて難しかったから。
- 乳しぼり体験の授業があったのがおもしろかった。牛はいなかったが、乳のかわりに水で体験しておもしろかった。
- 昔遊びが好き。新しい遊びにであえてうれしかったから。だるま落としが楽しかった。
- 消防士が消防車で来て、火に見たてた物を消す練習をしたり、車がどうなっているかを見たりしたのが楽しかった。図工も好き。物を作ることや絵を描くことが好きだから、それが楽しみで学校に行っている。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 空港に社会科見学に行ったのが思い出になった。そのほかに、お父さんが働いている会社についておみやげをもらったのも思い出になった。
- 普通の授業よりダントツに特別な授業が楽しい。社会科見学は毎回はできない貴重な体験だから楽しい。
- 課外授業の方が好き。自分に合っている気がする。学校での授業は学習指導要領によってつくられていて一定の内容だが、課外授業は自由度が高いから。
- 普通の授業より社会科見学や自然のものを見に行くのが好き。バスに乗って時間どおり行ったり、バスの中でみんなで話したりするのが楽しいから。
- 課外授業の方がよい。遊んで学べるから。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 体育と生活以外の算数や国語などの通常授業は好きではない。簡単なような気がしたから。どんなレベルの子でもわかるようになっていて基準が決まっている。基準が決まっていない、どこまでも上にいけるような授業が好き。縄跳びはその一例で、練習すればそのぶんうまくなれるから好き。
- 算数と国語が苦手。ノートに書くのが大変だから。長い文章だと書くのが大変。先生がプリントで配ってくれたら少しは大変じゃないけど、今度は考えるのがいやだ。授業がつまらないので、歌いながら勉強したり、みんなと話したりしながらやるならよい。
- 幼稚園で習ったひらがなを学校でもう一度すべて習うのがつまらなかった。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 算数と国語が苦手。書くのがもともと苦手で、書くと指が疲れて何にもできなくなる。算数は文章を読むのが苦手。答えだけ書かないけど、文章を書くのは苦手。算数だったら問題を解いただけだったらいい。国語は文字を書くのがいやだ。

〇ワクワクする授業にするにはどうしたら良さそうでしょうか。

- 個別最適化を進めたらとてもおもしろくなる。私には今の授業は簡単すぎて、つまらない。個人にあったトピックで知識を深めた方が、こどもにとってワクワクすると思う。
- 「なぜ教室で授業をしないといけないか」、「なぜ授業中に質問する以外に言葉を言ってはいけないか」を疑問に思う。授業は外でやりたい。
- ワクワクするということは、未知のことを探究すること。基礎を身につけたうえで発展問題を取り入れて、未知のことがあった方がよいと思う。
- みんなで楽しんで授業をするには、半分は授業をして、半分はハンカチ落としなどの遊びにするとよい。集中力も続いて楽しい授業になると思う。学校では1つの授業は45分。たとえば、30分授業をして、15分は遊びにするとよい。
- 教科書でなく、実際に目にしながら授業をするとうれしいと思う。たとえば、やぎのうんちを昨日と今日で数えて、何個になった、どれくらいのごはんを食べたかを見るなど、生き物と一緒に授業ができると楽しい感じがする。
- 先生によって言い方やおもしろさが違う。先生も楽しく進めると授業が楽しくなる。授業中におもしろい話を言ってくれる先生と、ただ授業をそのまま進めるだけの先生との差がすごくある。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- ワクワクする授業じゆぎようにするためには、色々なアドバイスいろいろをせずに自分の実力じぶん じつりよくをまずこどもが試ためして、考かんがえてみて
もわからなかったら先生せんせいに聞きくのがよおもいと思う。
- 宿題しゅくだいをなくして、学校がっこうで宿題しゅくだいの分も教科書ぶん きょうかしょを使つかって勉強べんきようした方がいほうい。家いえでは勉強べんきようをしないようにする方
がよい。
- ワクワクした授業じゆぎようには個別最適化こべつさいてきかが必要ひつよう。個々の実力ここ じつりよくを測はかるためにはテストひつようが必要がっこう。学校はいに入るときにテ
ストをして、その人ひとの実力じつりよくにあった内容ないようを AI が判断はんだんして個別最適化こべつさいてきかを進すすめた方がよい。
- みんなが楽しく授業たの じゆぎようをするためには「国語こくごが上手じょうずな先生せんせい」や「算数さんすうが上手じょうずな先生せんせい」を区別くべつすると、楽たのしくお
もしろくできるようになる。
- 宿題しゅくだいはやらなくてもいいと思おもう。算数さんすうは45分ぶんでなくて、授業じゆぎようの時間じかんを減へらした方がいほうい。疲つかれるから。好すき
な教科書きょうかの伸のばした方がいほうい。苦手にがてな教科書きょうかは時間じかんを少すくなくしてがんばって、好すきな教科書きょうかは長ながくやるようにする
のが良いいと思おもう。

○教科書きょうかしょの中で、どんなページながが好すきですか。

- カラフルで、様子ようすがわかりやすいとよい。たとえば、絵えがあつて理科りかの実験じっけんの様子ようすがわかるとワクワクしてやる
気きが出る。国語こくごも絵えがあつた方がワクワクする。
- 教科書きょうかしょに文字もじの横よこに短みじかいマンガかが書いてあつたらわかりやすい。
- こどもは色々いろいろな情報じょうほうがあつて教科書きょうかしょのページなにかいを何回ふも振り返かえるようになると思おもう。
- ふりかえりコーナーさんすうがあるとわかりやすい。算数さんすうでそういうページおおが多い。
- 絵えがあつて、どんなことわをするかがあると分わかりやすい。そういう風ふうにやってみようと思おもえる。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 教科書は紙も使うので個別最適化をするのは難しい。パソコンやタブレットを積極的に使い、個別最適化を進めた方がいい。一人ひとりで学習能力が違うので、パソコンやタブレットを使って能力に合わせた授業ができる方がいい。
- 私はタブレットが苦手なのでパソコンやタブレットを積極的に使うのは反対。色々操作するのが苦手。
- パソコンやタブレットで授業をするのがよいと言ったが、紙のテキストも残した方がいい。紙のテキストは手軽に見返せるから。現代は色々なデバイスがあるので小学生から使い方に慣れておいた方がいいと思う。
- 使うのが得意な人はタブレットを使い、苦手な人はタブレットを練習するくらいで、紙を読むのがよいと思う。
- 軽い教科書になるといい。ランドセルに入ると重くて肩こりになって困る。
- 鉛筆は自分たちで書きやすいものを決めたい。シャープペンも使っていいと思う。
- 外国に移住していたことがあるが、外国のテキストは丈夫でなくて、日本の方がまとまっていると思う。日本のテキストはまとめがうまくしてあって、こどもでも読みやすい。
- 目がちかちかなくて、見やすい教科書がいい。今の教科書の内容はよい。
- 教科書は絵が面白くない。もっとかわいくして、女の子が描くような絵にしてほしい。
- 鉛筆や教科書は全部、一番楽に使えるものを自分で決められるとよい。書きやすい鉛筆や軽い教科書を使えるといい。
- 教科書をノートに写すのが基本だと思うが、全部写すのは楽しくないので違う風を書いて面白くした方がいい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 教科書をノートに写す必要性はないと考えている。今の教科書は書きにくいので、鉛筆で書きやすいように変えるか、ノートを回答用に使うかにした方がよいと思う。
- 算数の教科書で、筆算がのっているページは合っているやり方だけでなく、間違ったやり方が書いてあるともっとわかりやすい。
- 自分の教科書はぼろぼろで破れているところがあるので、防水カバーをつけたり、丈夫な質にしたりできるといい。ノートと教科書をまとめてつくってあると、荷物が少ないし、書くところできてよい。
- 教科書とノートを同じ本にまとめた方がよい。
- 教科書にたくさん文字があった方がじっくり読めるし、理解もできる。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんなときにどんなことを言われると、「やったあ」「もっとがんばるぞ」と思いますか。

- 先生には何も言われない方がはかどる。集中しているときに話しかけられるとそのことを考えてしまうから。先生にほめてほしいか、ほめてほしくないかは学年の最初に先生が生徒に聞いておいたらよい。
- 「説明したり書いたりするのが上手ですね」、「書くのが丁寧です」、など言われるとすごくうれしい気持ちになる。
- 成績表がない方がよい。もっと上をめざしたいという人もいると思うが、自分は成績が悪かったら悲しくなってしまう。自分ができていると思えば良くて、成績はいらないと思う。
- 間違えても先生が応援してくれると勇気がもらえる。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 成績はな^{せいせき}くした方が^{ほう}いい。成績^{せいせき}は先生^{せんせい}という^{ひとり}一人^{にんげん}の人間^みが見^みたものであり、教師^{きょうし}視点^{してん}からだけの成績^{せいせき}で
いろいろ^{いろい}個性^{こせい}が表^{あらわ}せないから。先生^{せんせい}や講師^{こうし}からのアドバイス^あはこども^こが聞き^きに行った^いときにだけ^{だけ}してもら^{ほう}う方が
よい。
- こども^こが何^{なに}も言^いっていないのに先生^{せんせい}が「助^{たす}けたほう^{ほう}がいい？」と聞^きくのではなく、求^{もと}めたこと^{こと}を教^{おし}えてくれる^{ほう}方が
いい。
- 9時^じ54分^{ぶん}という^{じかん}時間^あの表^かし方を、10時^じから5とびで、1分^{ぶん}マイナス^{マイナス}したらわかるよ、とヒント^{ヒント}をくれたら分^わか
った。
- 授業^{じゅぎょう}中に^{ちゅう}わから^りない人^{ひと}だけが先生^{せんせい}に教^{おし}えてもら^らって、わかる人^{ひと}は教^{おし}えてもら^らなくてもよい。教^{おし}えられると
集中^{しゅうちゅう}力が^{りょく}なくなるので教^{おし}えてほしい人^{ひと}だけ教^{おし}えてもら^らえばいいと思う。
- 教室^{きょうしつ}でみな^{みんな}で勉^{べん}強^{きやう}するのは得^{とく}意^いではない。5人^{にん}くらいで勉^{べん}強^{きやう}した方が^{ほう}いい。区^く別^{べつ}してや^{ほう}った方が^{ほう}いい。
- 担任^{たんきにん}の先生^{せんせい}が休^{やす}んだとき^{とき}に隣^{となり}のクラス^{クラス}のおもしろい先生^{せんせい}が来^きて、こども^このころ^{ころ}のおもしろい話^{はなし}をして^しくれたの
が^がおもしろ^しかった。
- 先生^{せんせい}によ^よって授^{じゅ}業^{ぎやう}の^{ない}内容^{よう}やおもしろさ^さが変^かわってしまう^{こと}が問^{もん}題^{だい}。個^こ別^{べつ}最^{さい}適^{てき}化^かをした^{ほう}方が^{ほう}いい。そのた^ため
にはAI^{AI}を使う^{つか}方が^{ほう}利益^{りえき}が^で出る。電^{でん}子^し機^き器^きを積^{せき}極^{ごく}的^{てき}に導^{どう}入^{にゅう}し、生^{せい}徒^とに配^くった^{ほう}方が^{ほう}よい。
- 先生^{せんせい}によ^よって授^{じゅ}業^{ぎやう}のおもしろさ^さが変^かわるのはおかし^い。あ^あの先生^{せんせい}は^はおもしろい^いのに、こ^こち^ちの先生^{せんせい}は^はまじめ^めで
おもしろくない^いのはいやだ。ロ^ろボ^ぼットでも^もいいから、同^{おな}じく^くら^らいにおもしろく、ち^ちゃん^んとや^やっている授^{じゅ}業^{ぎやう}をする^{よう}に
した^{ほう}方が^{ほう}いい^いと思^{おも}う。
- が^がっか^っりした^{じゅぎょう}授^{えいご}業^{てんこう}は英^{えいご}語^{せんせい}。転^か校^{てんこう}して英^{えいご}語^{せんせい}の先生^かが^か変^{てんこう}わ^まった。転^{せんせい}校^ま前^えの先生^{せんせい}は^は発^{はつ}音^{おん}が^がわ^わかり^{やす}か^かった。
- 転^{てんこう}校^ご後^{せんせい}の先生^{はつおん}は^は発^{せんせい}音^{おん}が^がち^ちゃん^んとして^{して}いない。先^{せんせい}生^{せい}のとおり^{おほ}に覚^{はつおん}えても^まちが^がい^き間^ま違^{ちが}っている^きよ^きうな^き気が^きする。
- 科^か目^{もく}ご^ごとに先生^{せんせい}を^か変^{ほう}える^{ほう}方が^{ほう}いい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 先生の英語の発音が一人ひとり違うということについて、それぞれの先生の知識などによるので完璧にはならない。だから、色々な知識や考え方が入っている電子機器を買った方がいい。
- 外国語の授業のときに、2学期と3学期の先生ですごく差があった。2学期は外国人ですごくおもしろい先生だったが、3学期はおもしろくなく、英語を話すだけだった。
- もともと学校は好きな人が行って、気分がのらない日は家でちょっと勉強するというほうがよいと思う。
- 先生のレベルが違って「大雨って英語でなんて言うんですか」と聞いても答えられないので困った。
- 生徒が新しい学びを得ることによる利点は色々な「今」のことが知れるということ。そのために現代の電子デバイスのようなものに、日常的に身近に触れられる環境が学校に整っている方がいい。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

2 班（小学校 5 ～ 6 年生 3 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

- イラストレーターや漫画家などイラスト関連のお仕事につきたい。いま趣味で絵を描いていて「こういうお仕事をしたいなあ」と思う。心配りができる性格になりたい。困っている人を助ける人になりたい。あとは、人の心理がおもしろいと思う。みんなが本当だと信じているけれど、実は本当じゃないことがある。人はなぜひとつの情報を信じてしまうのか疑問に思っているので、心理関連に興味がある。どんな仕事があるかわからないけれど、心理を研究してなぜそうなるのか見つけ出したり、心理カウンセラーになって人に寄りそったりしたい。
- 将来は作家になりたい。漫画家にもなってみたいけど、絵でなく文字で本を書きたい。いまお話を書いている。小学 2 年生のときに長いお話を書いたことがある。性格はほとんど今のままだでもいいけれど、けんかすることが多いので、少しずつ折り合いをつけられるようになりたい。たとえば、劇をするときに「こんなお話がやりたい」とぶつかり合うだけでなく、折り合いをつけられるとよい。
- 将来の夢はないけれど、帰る時間があまり遅くなく、土日祝日が休みの仕事につきたい。なりたい性格は特にない。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 人のためになることがしたい。かげで支えるよりは、人を直接支えたい。その方が自分に向いている気がする。
- 片付けができるようになりたい。好きな漫画を大人買いしてみたい。大人買いをするためには、お金を貯める必要がある。いまお金を貯めるためには、お小遣いをぱっと使わないことと、お父さんの下で働いてお給料をもらうことが必要。
- ぱっと思いつかない。自分が好きなことができて、お給料もちゃんとあって、安定した生活ができれば十分だと思う。ただ仕事するだけより、自分が好きなことをして、お金を稼いだほうが長続きすると思う。好きなことをすると新しい発見があっておもしろい。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- SDGs をひとつでもふたつでも達成できたらと思う。たとえば、海にごみをすてないことに関するゴールがある。いまは、ごみの島ができるくらい海にごみが放りこまれている。魚がごみを食べて体に入ってしまう。魚が貴重になり、値段が上がって、回転ずしが 1 万円くらいになってしまうなど、私たちの生活にも関わる。魚が好きだからそうなってほしくない。このゴールを達成するためには、ごみを決められた場所に捨てる必要がある。あとは、たとえばトランスジェンダーなどについて理解できるように、勉強することも達成への一歩になると思う。
- 戦争が怖いから、どうにかして戦争がなくなるとよい。ジェンダーにも興味があり、性別に関係なく結婚できるとよいと思う。そうした社会を実現するために、自分がどんな力をつけたらよいかはまだ分からない。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 戦争がない社会になったらよいと思う。一人がたくさんがんばっても、地球には何億もの人がいるのでむだだと思ふ。すべての人が少しずつ努力したらよいと思う。そのためには、戦争の恐ろしさをみんなに知ってもらう必要がある。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 小学4年生の総合の授業で、車いすの使い方を勉強した。3人班で、1人が車いすに乗り、1人が車いすを押す。ブレーキの方法、段差の下り方、座らせ方を勉強した。将来、親が車いすを使う生活になったときに役に立つと思う。おもしろくて、ためになると思った。
- 理科の授業で、電磁石を勉強したとき、ゲームをしたのが楽しかった。カップに入っているクリップを1回でどれくらい持ち上げられるかというクレーンゲームをした。図工の授業では、木版画が好き。ボンドをとかした水に漬けた紙をはったり、色を塗ったりするのがおもしろかった。作業がおもしろいし、出来上がりが楽しみ。物を作ることが好き。キットでもなく、だれかに手伝ってもらわなくても、一人でできるのがよい。
- 理科の天気単元で、春の雲の動き方を勉強した。雲の動きについて学んでから、衛星の雲画像を見て、次の日の天気を予測するのがおもしろかった。勉強したことを活かして問題を解くことがおもしろかった。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- プールの授業にがっかりした。6月からプールの授業が始まるが、6月ではプールには寒すぎる。南の地域に住んでいるからプール開きが早い、梅雨明け前は寒すぎるから、せめて7月から始めてほしい。7月からはじめると授業時間が足りなくなるなら、夏休み明けの9月の残暑の時期にやるとよいと思う。
- 図工の授業で、ビー玉転がしを作った。てっきり、身のまわりにあるものや段ボールをつかって、一から作ると思っていたけれど、キットだから残念だった。キットは使えるものも作れるものも色も決まってしまう。自分で自由に作れるほうがよい。あと、小学1年生のとき、あさがおを育てるはちがプラスチックなのがいやだった。
- 11月から12月にかけて、体力をつけるためにグラウンドを走る授業がある。15分から20分くらいグラウンドを走って、何周走ったかを記録する。走ることが好きでなく、体力もない。寒いし、息があがるからつらい。あとは、プールも寒い。通っている学校は、プールが屋上にあるから風があつて寒い。虫も入ってくる。プールにアメンボがいたり、死骸があつたりして一番いやだ。
 - プールには水カマキリが時々いる。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 教科ごとに教室が分かれている授業があるとよい。行きたい時間に好きな教科の教室に行けるとよい。好きな教科であれば、行きたくないと思わずに教室に行けるし、やりたいことも達成していける。行きたいときに教室に行けるようにするので、「教室にいやな人がいるから学校に行かない」ということも減ると思う。不登校も減るかもしれない。
- 自己アピールを練習する授業を小学校に取り入れるとよいと思う。受験では自己推せんがある。自分のよいところを相手に伝えることは難しい。「こういうことをしたいです、なぜなら・・・」といったプレゼンを授業に取

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

り入れたら、面接など社会に出て会議に役立つ。小学生のときから、社会に役立つことをもっと勉強すると、私たちが社会で活躍できると思う。

- SDGs の授業をやってもよいと思う。SDGs のことをまだちゃんと知らない人もいるかもしれない。具体的にどういことをしたらよいか分からない人もいると思う。SDGs について「こんなことがあるからこうしたらよい」と説明する授業があるとよい。
- 自然とふれあう授業がほしい。授業で自然とふれあったことがあまりない。社会見学にはよく行くけれど、山など色んなところに歩いて行って、木などの植物や、虫や動物について知りたい。
- 政治についての授業を取り入れてほしい。なぜ税金を払うのか、どうやって総理大臣になるのか、会議でどんな話をするのか知りたい。みんなが政治について分かっていないから政治家をたたいて、その結果、政治家は方向転換する。みんなが理解していないから、うその情報にだまされる。本当のことを知ることができると、未来のためになると思う。
- 算数の授業で、図形問題だと実物が用意されているけれど、計算問題だと図やグラフでの説明が多い。計算問題でも実物があつたほうがわかりやすい。たとえば、 $1 + 1$ をリンゴの絵で説明するより、ボールなど実物を見せてくれたほうがわかりやすい。
- 音楽の授業で、楽器をあまり使わせてもらえない。歌も好きだけど、もっといっぱい楽器にふれさせてほしい。あとは、体験学習がもっとあつたらよい。化石を掘ってみたい。博物館にも行ってみたい。近いところばかりだから遠いところにも行ってみたい。
- 職場体験をもっとしてみたい。どういう仕事なのか、実際にやったことがないからつかみどころがない。職場体験でやってみたら「こんなことができるんだ」と知れるので、機会をふやしてほしい。
 - 職場体験について、いまは 4 種類からしか選べないけれど、もっと種類をふやしてほしい。内容も、お店など身近なものしかないけれど、身近ではない職業もふやしたらよいと思う。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 授業中に「先生が話していることが教科書に書いていない」ときがある。そうしたことはないほうがよいので、色んなことが教科書に書いてあるとよいと思う。
- 道徳の教科書には色んなお話がのっていて「道徳に関係あるのかな？」と時々思うことがある。道徳に関係あるということがわかりやすいお話がよいと思う。あとは、国語の授業では、毎回筆者の考えが出てくるけれど、筆者の考えにこだわる必要はないと思う。ある答えに向かわせている感じがする。先生用の教科書には色々書いてあるけれど、筆者の考えを先生用の教科書に書かないほうがよいと思う。
- 理科の勉強をしていて「いつ使うための勉強なのかな」とたまに思う。どんな時に使うのか教科書に書いてほしい。たとえば、振り子の性質はおもしろいけれど、身近な場面ですいつ使うのだろうと思う。教科書に「振り子はこういう場面に活躍しますよ」といった説明を書いてほしい。
 - 振り子時計とか、振り子で地球が動いていることを証明したことが書いてあればよいと思った。
 - 教科書によって役に立つ場面が書いてあるかは違って、書いていない教科書もある。書いてあれば「こういうこともあるんだなあ」と知れて、やってみたいと思ったり、見る幅が広がったりする。書いてい

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

ない「実用的でないのに何で教えるんだろう」という疑問が出てくる。なぜ教えてくれるのか知りたい。

- 体育ではやり方が書いてある教科書があったらよい。やり方は先生が教えてくれるけれど、一人で練習しているときに見直せる教科書があるとよいと思う。いまは体育の教科書はない。
 - 自分が通っている学校は、体育の教科書みたいな薄いものがある。
 - 自分が通っている学校は、先生がプリントを準備してくれている。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらおうと、やる気が出ますか。

- ほめてほしい。ほめられて伸びるタイプだから「こういうところがいいね」と言ってもらいたい。
- やる気が出ることはあまり思い浮かばない。逆にいやなことはいっぱい思い浮かぶ。たとえば、音楽の授業で、楽器を演奏して音が鳴らなかったとき、どうしたらよいか先生に聞いたら「私にはどうにもできない」と言われた。いやだったし、練習もできなかった。先生には一緒に考えてほしかった。
- いやだったことについて、困ったときに「わからない」ときっぱり言われるのではなく、一緒に解決案を探したほうがよいと思う。その場で「わからない」と言われるのは心が痛い。たよれる人にたよったとき、断られるより一緒に考えてくれた方がひとりで解決する力がつくと思う。
- 手助けをするとき、全部手助けをするのではなく、ちょっとずつ一緒にやっていったらよいと思う。全部先生がやると、次に分からないときも分からないままになる。解決策をちょっとずつ教えてもらいながら解決するのがよいと思う。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

3 班（中学生 4 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

- 物づくりが好きなので、機械などを作る仕事がしたい。世の中にない、新しいものを作っていきたい。
- になりたい像が3つある。まず、漫画家や小説家など創作系の仕事をする人になりたい。次に、優しく言いたいと言える素直な人になりたい。最後に、社会問題について知り、現状への問題意識を広めながら自分でも行動する人になりたい。3つ目に関して、イメージしている人はグレタ・トゥーンベリさん。私は環境問題よりも、差別やいじめなど人にかかわる問題に興味があるので、それらの問題について行動したい。
- 自分のお金でちゃんと生活できる大人、生活に苦しみことなく、余裕を持った大人になりたい。誰かと寄り添いながら生活してもよいが、いつか一人になるタイミングはあると思うので、自分のことは自分でした方がよいと思う。今は時間管理が苦手だが、それも含め自分のことを自分でできるようになりたい。
- 人にものを教えることが好きなので、先生になりたい。具体的には、小学校教諭の免許を取って、特別支援学校の先生になりたい。こどもを助けて、その子が分からない問題をその子が困らないように教える先生になりたい。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 1つ1つの問題をしっかりと考えられるようになったら、新しいものを作れるようになりそう。知識も重要だが、何かを学ぶという気持ちも大事だと思う。しっかりと知識を学べる学校に行けたらと思っている。
- 時間の管理や、感情の管理ができるようになりたい。また、社会に何らかの影響を与えられるようになりたい。社会に影響を与えられるようになるために、いま、社会に影響を与えている人の話を聞きたい。
- 時間の管理ができるようになりたい。特に朝が弱く、毎朝、生徒会の朝のあいさつ運動にぎりぎりに到着している。余裕を持って行動できるように、常に時計を気にするようになり、自制心を持ったりすることが大事だと思う。
- 最近投資に興味が出てきたので、株や世の中の動きを読み取る力がついたらいいと思う。
- 英語力を身につけたい。職場体験に行ったとき、体験先の方が「英語ができればもっと人生が充実していたと思う」と言っていたのを聞いてそう思った。大人の意見はこれまでの人生経験から出るものなので活かしていきたい。自分は英語を学び、海外にも視野を広げていきたい。
- 先生になりたいので、人に教えることを大切にしたいし、教育関係で分かりやすく教える方法や特別支援教育で重要なことについて知り、知識を深めていきたい。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

- みんなの考えや好き嫌いが尊重される社会。例えば、今は「推し活」文化があってあまり気にならないが、少し昔はオタク文化が軽視されていたことがあった。今よりもっとみんながのびのびと暮らせるようになるといい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 「自分はこうだと思う」という意見を、きちんと自分から言えるような社会が大事だと思う。日本人は海外の人に比べて、意見を自分の口から言おうとしないと感じる。海外でデモが起こったニュースはよく聞くが日本ではあまり聞かないし、上の立場の人が、「意見を言わない人が偉い」と思っているのではないかと思う。「臭い物にふたをする」ように、上から押さえられて意見が埋もれているのではないか。実際、学校ではよくそのようなことが起こり、例えば先生から「意見を言ってください」と言われても、先生が求めている意見ではないと色々言われることがある。自分は先生に対してははっきり言うタイプの人間なので、社会や行政の方に対しても、失礼はないようにしつつも意見をはっきり言っていきたい。
- みんなが平等に支え合って生きる社会を作りたい。具体的に言うと、性別や年齢による偏見や、障害の有無によって行きたい道が閉ざされ、悩んでいる人を減らして平等にしていきたい。妹が支援級に通っていて、学校生活で生きづらさがありそうである。特性によって通常学級のクラスメイトと同じペースでの理解が難しいことがあるから「個人のペースで学ぶ」ということになっているのに、実際は国語と算数以外は通常級で勉強せざるを得ないなど難しい状況があるので、その点は変えていきたい。教員不足も関係していると思うが、苦手な箇所は支援級で受けられるなど、もっと柔軟な対応ができるといいと思う。
- みんなが未来を自分で決められるようになればいいと思う。奨学金が増えたり、学費が安くなったりして、学費などが理由で進学できないことがなくなるといいなと思う。そう思った理由は、お金がなくて学校に行かせられないという話を聞いたことがあるから。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 影響力をつけたい。色々なことを知っていると尊重されやすいと思うので、そういったことを伝える影響力や調べられる力、考えられる力をつけたい。個人の好き嫌いを尊重できない時代があったのは、「自分と違う＝悪」という考え方があったからだと思う。いま、私は自分が他人と何かが違うと思った時、不安の方が強いが、それは自分の個性だと思えるようになるといいなと思う。
- 意見を自分から言えるような社会にするためには、まず、自分が行動できていないと誰もついてこないのので、自分が声をあげられる立場にいること、常に声をあげようという姿勢を持つことの2つが大事だと思う。いま声を上げられない人へのサポートとしては、相手と1対1で話をして相手の意見を肯定し、「いい意見だからぜひみんなの前で伝えてほしい」と言えば、意見を言ってくれるかなと思う。自分は他人と違うことが気にならず、人から笑われようが自分は自分だと思う。ただ、感じ方は人それぞれなので、「他人に合わせたい」というのも1つの考え方である。
- 私がつけたい力は、相手の意見を尊重しつつ、自分の意見もはっきり言える力。例えばクラスの中に友達グループごとのランクがあるが、上の方のグループは意見を言うことができ、力もあって、平等でないように感じる。
- 自分から行動しないと意見がみんなに伝わらないと思うので、自分から行動していく力をつけたい。

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- ワクワクした授業は、最近中学校であった、自分たちのクラスだけの特別な道徳の授業。特別講師の方から「ありがた迷惑」についての話を聞いて、今まで気づけなかった、自分1人では考えられなかったことを考えられ、色々な人と意見を出し合えたのが面白かった。
- 中学に上がったからの社会の授業で、先生が前回の授業の復習をクイズ形式で出題してくれた。他の授業ではクイズ形式はあまりないので、楽しく学ぶことができた。また、説明の合間に先生がしてくれる面白い話や、役に立つ話もよかった。合間なので休憩になるし、集中力も保てるので楽しい授業だった。地理は毎回、歴史もほぼ毎回クイズの時間がある。教科にもよるが、苦手な人が多い傾向にある科目は、同じようにすればみんなが楽しく学べていいと思う。
- 英語の授業で、たまに冒頭にミニゲームをする。例えば、英単語でしりとりをしたり、ある単語を英語で説明して、みんなで答えの単語を予想したりする。ミニゲームがあれば、他の授業でも楽しく学べると思う。
- 総合の調べ学習や美術の何かを作る授業、行事の班決めや調べ学習などは、自分で決めて、調べて、まとめる作業が好きなのでワクワクする。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 英語の時間に、挙手したり、意見を言ったりしても先生から無視されたことがあった。今になって考えてみると、それまで自分の答える割合が多かったり、他の人に答えを教えたりしていたのが理由だと思うが、その時はいら立ちを感じた。
- がっかりというよりも困ったことだが、ふだん、小テストなどは前日や前の授業でテスト範囲を言われるのに、たまに抜き打ちテストがある。努力をしたらできるのに、急にテストをされるとできない子もクラスにいると思う。
- 私の妹が発表をしたときに、答えは合っているのに、先生やクラスメイトがしらけてしまったことがある。授業の進行上、もっと他の意見も聞きたかったのだと思うが、これは意見を尊重していることにならないと思う。
- 数学の授業で、問題を解く時間に先生が教室を出て行ってしまうことがある。そうすると質問ができず困ってしまう。
- 総合や道徳などで、テスト勉強のプリントしか行わず、教科書に書いてあって楽しそうだった箇所を飛ばされたこと。
- 道徳の授業で、問いに対するみんなの答えを先生が読み上げるとき、教科書の趣旨とずれた意見ばかりを先生が読み上げ、大喜利のようになってしまったこと。
- 早すぎてついていけない授業にがっかりすることがある。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 発言によって場がしらける、発言が尊重されないということは個人が認められていないということなので、全ての意見が、先生や仲間によって個人の意見として認められることが大切。
- 境界知能でも高校進学に向けてがんばっている子が進学して、高卒資格を得られるような学校が増えてほしい。また、普通の高校にも支援級を作ったり、そのような人たちの進路の幅も広げたりしてほしい。通

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

信制高校など不登校の人も通いやすい学校が増えているが、発達障害や境界知能の子のための学校も増えてほしい。

- 堅苦しい授業ではなく、ワクワクするような授業、遊び感覚で学べる授業になるとよい。また、あまり意見が言えない人も言いやすいよう、アンケートなどを取って改善するといい。
- 道徳や総合で、今回のいけんひろばのように「否定しない」という決め事があるといい。心の中でどう思っているかと構わないが、授業では否定する言葉は口に出さない方がいい。クラスメイトから間違えたときに笑われたりするの嫌だ。
- 意見をそれぞれ肯定し合ったり、逆に対立させてみたり、意見交換を中心とした授業が良いと思う。例えば、経済についての話し合いであれば、数学や社会情勢について学ぶことができる。みんな結局お金が好きだと思うので内容に興味を持つことができ、話し合いも経験できる。肯定したり対立したりすることにより、自分の考えが深まり、考える力が鍛えられると思う。少人数のグループで話し合うのであれば言いやすいし、グループごとに意見をまとめ、グループ間で意見を対立させれば、より考えが深まると思う。普通の授業では、協力して調べものをするにはあるが、議論をし合って答えを探す機会はあまりない。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

- 数学の教科書にある、解き方が複雑な問題は詳しい解説がないと分かりにくい。もっと詳しく解説したり、図や表でまとめたりしてくれたらいい。
- 問題だけ書いてあって、答えがどこにも書かれていないページがたまにある。答えを見るためには、市販の教科書の解説本を見なければならぬ。答えを書いていない理由がよく分からない。
- 数学の教科書が一番わかりにくい。他教科の教科書にある用語をまとめたページがなく、テスト前に用語の意味を復習することができない。また、問題だけで答えが書かれていないことがあり、先生の教科書に答えが書いてあるから良いという判断なのかもしれないが、問題を解いた後 1 人ずつ先生に丸つけをしてもらわなければいけないのは大変である。
- 国語などの教科書はフォントも読みやすく良いが、数学の教科書は、解が複数個あるときに式などが一部省略されていたり、用語の一覧がなかったりする。また、問題の答えは書いていなくてもよいが、練習問題の答えは別紙にまとめておくなどしてほしい。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 社会や理科の教科書について、用語が時々難しすぎてよく分からないことがあるので、本文の難しい語句には、ページの端などに説明を入れてほしい。
- 全教科でも主要教科のみでもよいが、レベル別の教科書があれば、安心して自分に合ったレベルで勉強できると思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらおうと、やる気が出ますか。

- 「ここはどうなると思う？」「どうしてそうなると思う？」という問いかけや、理解できているかの確認があるとよい。授業についていけないとやる気がなくなる。問いかけがあって、授業についていけるならやる気はある程度出ると思う。
- 先生が、「先生はこういう意見だけど、みんなはどう思う？」などと問いかけたり、生徒の意見を受け入れて一言コメントを添えたりして発言しやすい空気を作ると良いと思う。
- 声掛けについて、「すごいね」「よくできたね」などは普段からみんなよく言われていると思うが、単に「すごいね」ではなく、どこがすごいのか具体的に言ってほしい。そのように言われると嬉しいし、できている所・できていない所が明確になる。また、「ここは間違っているけど、ここはできているね」と前向きな声掛けをしてもらえると嬉しい。
- 先生の声掛けは大切。自信がない生徒は、「すごいね」などの声掛けで自信やモチベーションを保てるようになると思う。また、間違えたときにマイナスな発言ではなく、やる気が出るような、もう一度挑戦してみようと思えるような発言をしてほしい。
- がんばって発表している人に対して、先生が「それは違うんじゃない？」と行って、すぐに他の人を当てたことがあった。「もう一回やってみよう」という声掛けは大事だと思う。

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

- 私情を挟まないつけ方がよいと思う。自分は経験がないが、他のクラスの友達は、成績評価で女子が優遇されていると言っていた。また、自分よりテストの点数が低く、授業態度もよくないのに、自分より良い成績だった人がいるとなぜだろうとってしまう。のちの進路にかかわってくることなので、公平に、能力に見合った成績をつけるべきだと思う。
- テストの点数は自分の能力や努力でしか変えられないのでこのままでよいが、観点別評価の「思考」「判断」については、思考力があっても、発表における表現力が伴わないと評価されない。実技についても、もう一回挑戦すればできることもあるので、複数回チャンスを与えるべきだと思う。また、個人の努力も踏まえて成績をつけてほしい。
- テストは今まで通りで良いと思うが、テストを返されたあとの振り返りをするときに、どんなところを間違えたか、どうすればもっと考えが深まるかを先生から教えてほしい。
- 成績表で、数字やアルファベットだけでなく、「○○をがんばっていました」「○○ができていました」などと一言でも書いてあると、嬉しいしやる気が出ると思う。

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

4 班（中学生 4 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 自分のためにも他の人のためにも、何らかの形で社会の役に立てる人になりたい。楽しそうに授業をしている先生を見ると「自分もこういう風にやりたいな」と思ったりはするが、まだ将来何をするかまでは分からない。中高一貫の中学に進学し、進学先の大学を調べていた際に、なんとなく今の考えが固まってきた。
- 経済や経営について何かしら学んで、経営する立場になりたい。興味がある政治関連でも何かしら活動を起こしたいとも思っている。学校から支給されたパソコンを使って、色々やっているなかで興味が出てきた。
- 将来は先生になりたい。先生にとってもお世話になっており、自分も人に教えられる先生になりたい。先生になりたいと思ったきっかけは、中学校に入学してから、友だちと勉強を教え合うなかで、友だちに教えるのが楽しいし、教えたら自分の学びにもなると気付いて、教えることが素晴らしいことだと思うようになったこと。
- 教育に関する国際系の仕事に興味がある。文部科学省や国際連合の仕事に興味があり、英語をツールとして使う職業に就いてみたい。小学 6 年の時に、尊敬する先生がいて、そこで教育に関して興味を持ち始めた。忘れかけていたものの、海外に行った時にまた思い出した。

○周囲の人には、将来やりたいことが決まっている人が多いですか。

- あんまりいない気がする。
- そこまで明確に決まっている人はあんまりいない。
- 周りには意外というが、学校全体で見たら少ないらしい。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

- 色々な人が多様に生きていける社会がよい。みんなが多様で生きやすい社会になってほしい。また、偏見や差別を取り除ける社会にしたい。
- 大人か子どもかに関係なく、一人ひとりが希望を持てる社会がよいと思う。いま希望が持てていない人が多いというわけではないが、みんなが夢や希望を持てるような明るい社会がよいと思う。
- 生まれた時からそれぞれ平等にチャンスがある社会がよいと思う。生まれた年代で何かが変わってしまうのはあまりよくないと思う。
- みんなが幸せに過ごせる社会。いまの時代はまだ完全には平等さがないと感じるため、みんなが平等に過ごせる社会になったほうがよい。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 自分は東京生まれ東京育ちだが、地方に住んでいる友達に「東京は課外活動がいっぱいあっていいよね」と言われて衝撃を受けた。色々吸収して希望がいっぱいある社会にしたい。
- 自分も社会経験の多さは大事だと思っている。自分も親から色々な経験をさせてもらった。それと同時に、人を見る力をつけたり、経済などを見たりして、自分なりに見てとる力が大事だと思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- コミュニケーション能力をつけておくことが大事だと思う。また、社会経験を積んだ方がよいと思う。積極的にボランティア活動に参加しており、社会に貢献することが大切だと学ぶことができている。
- 将来の社会を変えるためには、選挙に行くことが大事だと思う。おそらく「いま自分が投票しても何も変わらない」と考えている若者がとても多いと思う。私たちにとって身近な学校でも、生徒総会で校則を変える試みがあり、いろんな人が意見を言ったが、結局その校則は変わらなかった。「自分の1票では何も変わらない」という実経験が今の社会につながっているのではないかと思う。
- 自分は進学校に通っており「お前は勉強だけしていればいい」という雰囲気、学校全体の活動に関われないことが多く、そういった空気が選挙などにも関係していくのかなと思った。
 - 同感。私立と公立問わず、学校内民主主義が一刻も早く実現されるとよいと思う。

2. 学校の授業や教科書について

○社会に活かそう、学びになると思う授業について教えてください。

- 日本の英語教育は文法中心だが、将来海外に行けば、文法はあまり関係なくて、結局はコミュニケーションが取れるかどうか大事だと思う。文法を学ぶよりも、ディスカッションや、リスニング、スピーキングを学べるようにしたほうがよいと思う。
- 自分が通っている学校は、英文法と、リスニングといった実用英語の両方を学べるようにしている。週4時間は英文法、週2時間は実用的な会話文やリスニングを学ぶ授業がある。英語は外国人の先生が授業している。
 - 公立か私立かで違いがあると感じた。文法と実用的な英語は授業を分けてほしいと思った。
- 自分が住んでいる市は英検（実用英語技能検定）の取得者数が全国1位で、外国人教師を積極的に受入れている。公立や私立よりも、地方自治体によって差があると思う。英文法は将来関係ないという点に関しては、とても賛成。英語はツールとして使うものだと思う。話すためだけでなく、外国人に対してどう思っているかを伝えたり、偏見をなくすために言語が違う相手とコミュニケーションをしたりするために、英語という教科は大事だと思う。
- 文法を捨てるという話ではないと思う。コミュニケーションが一番大事であることは間違いないものの、文法の仕組みがある程度分かっている方が話しやすいし、英検のライティングでもとても役に立つ。文法と実用英語のバランスを取ることが大事であると思う。
 - 実用的な英語と文法がちょうど釣り合う感じがよい。
- 英語にかかわらず、テスト前に授業で拾いきれなかったところをYouTubeやスタディサプリなどで見ることが、スタディサプリなどのサービスはお金がかかる。学習指導要領に沿った教科書通りの教育ビデオのようなものがYouTubeにあるとよい。GIGAスクール構想によって、全国の生徒は誰でもパソコンを持っているため、そういった動画があるとよいと思う。
 - 文部科学省がYouTubeアカウントを開設して、解説動画を配信するとよいのではないか。その方が学習指導要領に沿った授業ができるのではないかと思った。
 - 塾に通っていて、動画を見る時間はない。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 学校の授業はわかりやすいが、一気に色々な情報が入ってくるため、拾いきるのは難しい。茨城県には「いばらきオンラインスタディ plus」があり、自治体単位で動画を見ることができる。全国に広がれば、塾に通わなくても済むのではないかと思う。
- 岡山県の学校に通っているが、なかなかそういうシステムが整っていない。環境が整うとよいと思う。
- 自分も岡山県の学校に通っている。国と県の考えを一致させて、同じ動きを取れるようにできたらよいと思った。

○今までの授業で、楽しかった授業はどんな授業でしたか。

- 公民の授業は好き。授業中に他の人の意見に対しても意見を言いやすく、明るい雰囲気で行っている。発言をするから学んだことが身につく感じがする。
- 他の人の意見にリアクションを取れる授業は先生の教え方にもよる。よい授業をしてもらえるとありがたい。
- 理科の実験はワクワクした。物事を教えてくれるだけではなく、実際に体験することで本当のことが分かることが楽しい。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 英語を話す授業で、帰国子女の生徒が「英語の発音がよい」と周りからばかにされていた。発音が苦手な人は逆に「なんであんなに発音が悪いんだ」みたいな感じの空気になってしまって、上手くても下手でもばかにされる時期があって、それにはとてもがっかりした。そのときの先生の声掛けがよい感じだった記憶はない。
- 自分は楽しかった授業とがっかりした授業が一緒。公民の授業で模擬裁判をやった。ワークショップ的な感じで、みんなが楽しく授業をすることができたが、結局、本来の模擬裁判の趣旨とは合わないおふざけがメインになってしまった。楽しいけれど残念だと思った。その授業は、進行役も生徒に全て任せていたため、先生が司会などの役で少しでも指揮をとってほしかった。
- がっかりした授業はあまりなくて、正直すべて楽しい感じ。授業の前後に先生に質問に行き、授業をよりよくしようとする工夫をしている。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業や行事があるとよいと思いますか。

- 学校の立場を大事にすると、センシティブな話題や、ポリティカル・コレクトネスの観点から避けてしまう話題がいっぱいある。しかし、社会に出たときに、そうした話題を話すことも必要不可欠な経験だと思うから、踏み込んでいかなければならないと思う。踏み越えちゃいけないラインを学校が勝手に判断して、厳しく設定するのはよくないと思う。例えば、公民の授業では、政治に関する直接的な話題を避けている。「政党ごとにどういう人がいて、こういう立場にいる」という背景は、選挙権を持ってから自分で主体的に調べる必要があり、学校で教えていないのがネックだと感じる。
- 選挙や政治は自分の将来を決める大事なことだと思う。主権者教育として政治家を学校に呼んで、話を聞いたり、模擬選挙をしたりするなど、中高生のうちから授業で聞くだけではなくて、選挙の仕組みを実際に体験できるとよいと思う。
- 政治家を学校に連れてきて模擬選挙を行うのは、とても賛成。学校で模擬選挙をやるべきだと思っている。小学校で模擬選挙をする国があるというのをテレビで見た。その国は投票率が高いらしく、模擬選挙

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

はよいと思う。生徒会はきちんと選挙を行うが、学級委員の投票はあまりない。立候補者が主張をして、それに対して自分たちが投票できる場を学校で作るべきだと思う。

- フィンランドやスウェーデンなど北欧は、主権者教育も学校内民主主義もとても進んでいる。日本もそのようになればよいと思う。
- 学校内では、立候補者の人気投票になりがちである。その人の主張を見て投票することが大事だと思う。
 - 人気で選ばれるのはよくないと自分も思う。
 - 人気で選ぶと差別や偏見につながってってしまう。
 - その通りだと思う。だからこそ、自分たちが選挙の大切さを伝えられたらよい。
 - 人気投票にならないためにできることについて、国が生徒会選挙のガイドラインをある程度設定してもらえると、学校ごとのばらつきもなくなると思う。
 - 極論にはなるが、立候補者を匿名化して、主張を見て投票するとよい。ただ、人気者はそれだけ周りの支持を受けているため、この方法で学校全体が良くなるのか悪くなるかは一長一短ではあると思う。
 - もちろん人気投票になるのはよくないが、一番重要なことはちゃんと匿名化をして、その人の主張を見て選べることだと思う。
 - 匿名化はとてもよい意見だと思う。名前を隠すことによって、人気投票を防げる。その人の考えていることを一番重要視できるためよいと思った。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

- 文章で細々書かれると、分かるものと分からないものがある。表やグラフで可視化して、ぱっと見で誰にでもわかる感じがよいと思う。
- 空間図形が苦手。図がないと、自分で作図して頭の中でイメージしないといけないから、難しい。
- 表やグラフが大事であると思う。公民でいえば、写真や組織図とかがいっぱいあったほうが分かりやすい。数学でいえば、立体がのっているといい。解説を読むのが苦手だから、解説の解説が欲しいくらいに感じる。情報が多くて教科書 1 冊に収まらないのであれば、二次元コードを使って、デジタルで読める解説があったらよいと思う。
- 理科の教科書の知識は、理科だけでなく、数学など他の科目の教科書にもほしい。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 色々な教科を勉強したいと思って家に持ち帰ると荷物が重くなる。紙が必要なところはそのまま、図や写真はなるべくデジタルに代用して、紙とデジタルを併用できたらよいと思う。
- デジタル化を進めたほうがよいと思う。教科書が重いと、その分、労力も必要になる。学校で配られたパソコンで教科書を見られるようにしたほうがよいと思う。

○教科書を使う頻度を教えてください。

- プリントを使うことが多い。教科書に基づいたプリントにそのまま書き込む。
- 教科によって異なる。
- 教科書の問題や解説を書き込んだワークプリントを先生がつくって、それに書き込みながら授業を進めている。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

く。写真などは教科書を見るように言われるため、教科書も必要。

- タブレットを使っている。教科によってケースバイケースで、タブレットやノートを柔軟に使っている。

○いまの学習でどれくらいタブレットを使いますか。

- いまの学習では、あまりタブレットは使わない。プレゼンテーションをつくる時以外はあまり使わない。
- 社会や英語などでタブレットを使っている。正確な発音を学ぶためにデジタル教科書を使っている。機能は少ないため、あまり使えない感じがする。先生のタブレットには、シャドーイングの機能があるが、自分たちはその機能が使えないのがちょっといやだ。
 - 自分もデジタル教科書を使いたいと思った。
- 去年まではデジタル教科書を授業で使うことも多かったが、授業中にパソコンで遊んでしまう人がいて問題になり、そういう授業はなくなった。
- デジタル機器がないと授業ができないくらい、全ての授業で使っている。
- 遊んでいる人のせいで、機能が制限されてしまうのはいやだ。デジタル化一本がよいと思うが、デジタル機器が壊れるかもしれないから、一応教科書も持っている。デジタル教科書をメインに使うのがよい。
- 科目ごとにデジタル教科書を使うか決めたらよいと思う。国語は文章に線を引いたりすることもあるため紙がよいと思うが、数学や英語では、デジタルを使ったほうが分かりやすくなると思う。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらおうと、やる気が出ますか。

- ほめてくれるとうれしい。先生に質問した時に、よくほめてもらえてうれしかった。
- 何かに挑戦した時に、ほめてもらえるとうれしい。
- 授業で取り扱った難しい問題を解けた時にほめられるのがうれしい。
- ほめられすぎても、特別感がなくなるため、どれくらいほめるかの加減が難しいと思う。何かに挑戦する時や、未知の世界に踏み込む時にほめてもらえるとうれしい。
- 難しい問題を解くことができたときに、ほめられると嬉しい。

○困っているときは、先生にどんな風に対応してほしいですか。

- 困っているときに、声をかけてくれるとうれしい。みんなが分かっているのに自分だけ分かっていない時は、みんなの授業の時間を使うのはもったいないから、先生に個別で聞くようにしている。人によっては、先生に声をかけるのが恥ずかしいと感じることもあると思う。
- 数学が苦手で、先生から気にかけてもらっているところがある。自分がつまずいたところに対して、クラス全体への確認はなくてもよいが、復習として授業で何らか手を貸してくれるとありがたいと思う。
 - 二人の意見に賛成。
- 分からない生徒へのサポートを全体的にもう少し行ってほしい。みんなを気にかけてほしい。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

- 人によって教科に向き・不向きがあるから、その教科に対してどれくらい生徒が向き合ったかを評価したほうが良いと思う。
- 自分が通っている学校は、テストの点が多少悪くても、授業態度や発表の内容を優先されるため、今のままでよいと思う。ただ、通知表の成績のつけ方をもう少し詳しく説明してほしいという思いはある。その方ががんばれる気がする。
 - 私立の学校は成績のつけ方も自由だからか、通っている学校では授業態度は一切反映されない。授業をちゃんと受けて、放課後も残って勉強して、先生に質問もしているのに、解けないものは解けず、自分の勉強への姿勢が成績には反映されていない。保健体育は得意ではあるが、たとえばサッカーをするときはサッカー部が当然有利なので、それで成績をつけられるのはとてもいやだ。通知表で3をつけられてしまうと悲しい。「座学はよくできているから花丸」みたいなものがあれば、がんばろうと思える。先生の負担が増えてしまうかもしれないが、教科担当の先生から一言コメントがもらえるとうれしい。
 - 成績のつけ方は公立と私立で統一してほしい。先生から一言コメントがあると、モチベーションが上がるかもしれない。
- 自分が通っている学校には、体育の授業の内容と振り返りを書く「体育ノート」がある。その記載に対する成績の割合が高く、運動が得意ではない自分でも成績がよくなった。他のところで救われるポイントがあるというのはうれしいと思う。
 - 体育ノートみたいなものはよいと思う。
- 小さいころからピアノを習っていて、音楽の知識はあるものの、歌が得意ではないため、音楽の実技テストにはどうしても苦手意識を持ってしまっている。
- 楽器演奏が好きではあるが、分野によっては、軽音部の生徒が得意なところもあり、初心者との点数に差が生まれてしまっている。かといって、実技が成績に反映される割合を低くすると、実技テストを適当にする人も出てきてしまう。教科に関わらず、実技が成績に反映されすぎるのはあまりよくないのではないかと思う。
- 部活に入っているかどうかによって成績が変わってしまう。
- 音楽が苦手だが、クラスには吹奏楽部の生徒が多いため、自分だけ置いていかれている感じがする。

以上

5 班（高校生年代 6 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか。

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 自分自身が不登校経験者のため、学校に違和感を持っている人や「なんで勉強しなきゃいけないの？」と感じている人を援助できるような人になりたい。勉強以外のことで援助を必要としている人の力になりたい。
- 私自身は不登校を経験している。理由はいじめ。自分と同じようにいじめに苦しんでいる人、不登校の人に寄り添って支援できる人になりたいと思う。
- 自分のなりたい自分になるために行動し続けられる人になりたいと思う。近い将来のことを考えていうと、もうちょっと自分の考えていることを論理的に他者に伝えられるようになりたい。
- 私が大きくなったら、他の人が一緒にいて安心できるような存在になりたい。教員になりたいという夢がある。先生に怒られたのがトラウマで学校に行けなくなる人もいるので、学校が安心できる場所であることを伝えられるような人になりたい。自分のためではなく人のために行動できるようになりたい。
- 将来は周りから頼られる人になりたい。広い視野を持って、周りのちょっとした異変に気付くことができるようになりたい。誰でも自分を頼ってほしい。外国の人の助けにもなりたいと考えていて、グローバルな社会になったときに自分から話しかけられるようになりたい。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 自分に自信が持てるようになりたい。また、新しいことに挑戦する勇気を持てるようになりたい。「生きるのが楽しいな」と思える社会をつくりたい。そのためには想像力やコミュニケーション能力などの数値にできない能力が大事ななと思っている。
- 色々な国の人々が安心して暮らすことができる社会になってほしい。そのために英語力を高めたい。以前、電車で切符を買って乗るときに外国人家族が困った様子で色々と模索していた。手伝ってあげたいけれど何て声をかけたら良いか分からず、その日ものすごく後悔した。言語はたくさんあるが、とりあえず英語をマスターしておけば色々な人とコミュニケーションできるようになるかと感じている。
- 一人ひとりの意見を尊重し、もっと意見を言いやすい社会にするべきだと思っている。教育の現場でも同じである。学校内民主主義というものがあるが、学校では先生に自分の意見を伝えても「校則があるから」と門前払いされることが多い。立場的には先生のほうが上だが、意見の重さはみんな同じである。自分の意見を言いたくても怖くて言い出せないという人も多いので、意見表明のサポートをできるようになりたい。
- 将来、人々が生きることにもっとワクワクできる社会を作りたい。そのためには、それぞれがやりたいことをできるような環境が必要である。職場や学校などの自分がいるコミュニティを通して、自分のやりたいことや好きなことができる環境を作れると良いと思う。これからどんな力をつけたいかという点については、自分で自分

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

を幸せにできる力を身につけたいと感じる。そのためにまずは色々なもの、新しいものに触れて自分を知ること、他人に触れることから始めたいと思う。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 中学校では班活動をして班ごとに発表する授業が多かった。班活動をする自分とは違う意見を持っている人と話すことができるので楽しかった。また、英語でスピーチをする授業が楽しかった。
- 道徳の時間に「登場人物はどうしてこういった行動をしたのか」を班で話し合ったところ、人によって考え方が違った。それから道徳の授業が楽しくなった。
- 特定の科目ではないが、単なる座学ではなく何かを作り上げる授業がワクワクする。理科の実験など、何か作業をしてその場で成果を得られるものが楽しいと感じる。
- 小学校の社会の授業で大陸の勉強をしていたときに先生が「〇〇に行ったことあるよ」と言って写真やオリジナル教材を使って授業をしてくれた。「ここに行ったら何を食べよう？」をテーマにして考えるのが楽しかった。
- 中学校の国語の授業が良かった。「私たちはどのようにして自分の考えを持つのか？」という問いがあり、捕鯨問題や動物実験など2つの立場が対立している問題を取り上げて、それについて学びながら考えを作りあげていく授業。同級生の意見を聞いて自分との価値観の違いを感じたり、自分の考えていることが社会とつながっているという感覚が持てたりして面白かった。また、いまは授業の中で自分のプロジェクトを作って活動しており、その授業もワクワクする。
- 私が通っている学校では総合探究という授業がある。自分が興味のあるものについて調べる授業である。調べるときは班ごとだが、同じことに興味を持っていても人によって感じ方が違って意見も異なる。それがすごくワクワクする。
- 中学校の技術の授業がワクワクした。材料が決まっていない状態から作品作りをする授業で、制限がない難しさ、面白さを感じた。友だちが何も無い空間を指して「これが私の作品です」と言っていたのを思い出した。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 中学校のとき、社会の先生が声のトーンも変えずに教科書の内容を読んでいだけという授業をしていた。奥深く知ることができないし、教科書を読めばわかる内容だったのでがっかりした。
- とにかく教科書を丸読みするような授業はすごくがっかりする。さらに生徒が先生に対して「こういう考えはどうですか？」というような質問をしても、まったく聞く耳を持たずに「教科書に書いてあることだけが正解です」という答えでがっかりした。
- 高校の理科の実験を楽しみにしていたのに、ほとんど全部座学になってしまったのでがっかりした。実際に経験しないと自分の頭に入らないので、もっと経験したいと思った。中学3年生のときには入試対策のために穴埋め問題を解くことがあったが、「単なる入試対策ではなく、今後の勉強を楽しくするためにやっている」というように将来とのつながりが示されているととってもよかった。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- ただ問題を解き続ける授業にがっかりした。わからないことを他の人に聞くことすら禁止されており、「せっかく学校で他の生徒と一緒に勉強している意味がない。授業じゃない。」と感じた。
- 座学はあまり得意ではない。先生がずっと同じトーンで喋っていると眠くなってしまい授業に集中できない。がんばろうと思ったのに寝てしまうことがある。声のトーンを変えてほしいときがたまにある。
- 私も皆さんとほぼ同じである。教科書にある答えをただ探してプリントを解き続ける英語の授業や、国語の教科書に書いてある文章や問題などを単に書き写すような授業にがっかりした。情報を得たうえで考えたり、意見を言ったりするのが面白いのに…と思いながら授業を受けている。

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 色々な国の人が安心して暮らすことができる社会になってほしいと考えており、自分は将来に向けて英語力を身につけたいと思っている。しかし自分の中学校の英語の授業はただ文法を学んで問題を解くという感じだった。学校では一人で勉強するわけではないので、実際のシチュエーションを想像しながら自分なりに英語でコミュニケーションをとるような授業ができると良いと思う。
- 意見を大切にする社会を作るために、友達と意見を言い合う機会を増やして、相手に意見を伝えることの重要性、楽しさを養っていけるような授業にしたら良いと思う。
- やりたいことをやりたいときにできる社会を作るために、いまは先生が授業を作る側で生徒が受ける側という方式だが、先生と生徒がみんなで一緒に授業を作っていけるようになると良いと思う。生徒が授業に何を求めているのか、先生が生徒にどうなってほしいか、ということをしり合わせながら納得がいくものを作ればと思う。色々な人の意見に触れられるなど、生徒が授業の中でやってみたいことと、先生がやってみたいことの両方ができる実践的な授業があったら良いと思う。
 - そのような授業が1～2個あると楽しいと思った。
- 最近は学習方法を生徒個人に委ねる学校が増えていると思う。しかし一定の年齢までは学習意欲を養うことが大事だと思う。何もないのに「自分のペースで」と言われても難しい。同じ空間に仲間がいるからこそ学校の意味があると思うので、そのメリットが生かされると良いと思った。
- ワクワクした授業でも挙げられていたが、対話をする授業が良いと思う。総合的な探究の時間がある学校も多いが、みんなで意見を出して話し合って先生に共有できる授業が良い。市町村（行政機関）など先生以外にも自分たちの考えを共有できる機会があるとさらに良い。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 数学の教科書の例題で途中式が省略されていることが多く、式の変形や解き方が分からずに困ってしまうことがある。省略せずに書いてほしいと思う。
- 文字量が多く、情報量の多さに頭がパンクしてしまうことがある。写真や表でまとまっていたり、太字があったりすると良いと思う。また、中学校の理科の教科書に高校で習う知識（電気分解）があればスムーズに理解できる内容が載っていた。発展した知識を得ることができるページも教科書にあるとうれうれしい。
- 教科書は情報量が多すぎて、どこが大事なのか、将来的に受験で必要な内容がどこなのかがわかりにくいと思う。このことについて、中学校のときも高校のときも「なんでだろうな」と思っていた。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- そもそも私は教科書の立ち位置があまりわかっていない。教科書の使用方法は先生や教科によって異なり、教科書通りにがっつき進める人もいれば、一部だけ使う人もいる。また、教科書を使わずに教科書の範囲を別の教材を使って授業していることもある。先生がどのような意図で教科書を使っているのか、どのように教科書を使ってほしいのか、教科書を発行する側・渡している側がどのような意図を持っているのかをもうちょっと知りたいなと思った。
- 教科書がわかりづらかったことは自分が思い出す限りではない。教科書を紙媒体ではなく電子端末にできると良いと感じた。忘れ物がなくなるし、荷物が少なくなる。電子端末であれば一度書き込みをしても消すことができるため、書き込むことにも抵抗がなくなる。
- 学んだことが実際に使われている例を入れてほしいと思う。例えば「二次関数はこういうところで使われているよ」というように学びと生活のつながりが分かると良いと思った。
- 高校で教科書を使う機会はあまりない。普通の授業では先生のお手製プリントが使用されており、久しぶりに教科書を見たときに「文字が小さいな」と思った。文字と文字の間が狭すぎて書き込みができないことがある。もうちょっと書き込みやメモがしやすい教科書になると良いと思う。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらえると、やる気が出ますか。

- 先生は人生経験が豊富なので、何か物事を実行しようとするときや他の人に取材しようとするときに先生から「こういうことがいいよ」や「こういうところを知っているよ」と言ってもらえると探究心が広がる。また、ちょっとつまづいているときに「ここはできたじゃん」というように小さな達成感を与えてもらえると、もっとがんばろうと思うことができる。
- 生徒と先生では人生経験が違うことがわかっているが、できる限り対等な関係で話してもらえるとやる気が出る。また、話した内容を肯定してもらえるとうれしい。
- 得意な教科でほめられるのはもちろんうれしいが、苦手な教科・問題があっても受け入れてもらえると安心できるしやる気につながる。
- 能力を伸ばすためにはどんなことでもほめてもらうことが大事だと思う。間違っていたとしても「そういう考え方もできるよね、でも…」という言い方で教えてもらえると、間違っことを恐れずに取り組めるようになると思う。
- やりたいと思ったこと、知りたいと思ったことに対して、親身になってサポートしてくれるとやる気が出ると思った。自分が調べていることについて、先生がまるで自分のことかのように調べて教えてくれたり、自分の持っている知識・経験を話してくれたり、資料・本を持ってきてくれたりしたときがとても嬉しかった。
- 中学校では発表のときに途中で止まってしまうとみんなから冷やかしの目でみられたり、先生からも冷やかな目を向けられたりすることがあった。高校になってからは途中で止まっても、先生が自分の意図をくみ取ってサポートしてくれたり、発表の続きを話してくれたりする。こういったサポートをもらえると「また発表してもいいかな」と思うことができる。中学校のときにもこのようなサポートが欲しかった。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

- 中学校のときは ABC 評価だった。担任の先生からのコメントはもらえたが各教科の先生からのコメントはもらえなかった。各教科の先生からのコメントがあると、どこを勉強すればよいか知ることができるので良いと思った。
- 二期制で成績が年 2 回しか出ないため、今の自分がどれくらいの状況なのかわかりにくい。先生の仕事が増えるかもしれないが、もう少し細かいタイミングで「いまここだよ」と教えてもらえるとうれしい。
- 評価の基準が明確ではないと思う。できることが評価の対象なのか、努力していることが評価の対象なのか、その基準が分かるとやる気が出ると思う。
 - 自分も同意見で、評価の基準がもうちょっと明確になると良いと思う。評価をつける側も受ける側も納得できるような総合評価だと良いと思った。生徒の自己評価と先生からの評価の内容をすり合わせて最終的な評価をつけられると良いのではないか。
- 5 段階評価やテストの点数などの数値はわかりやすい。数値であらわすことは必要だと思う。評価基準が明確だとうれしい。また、「数値であらわせない部分も見ているよ」と伝えてもらえるとうれしい。
- 歴史の先生がテストを返すときに「授業のときと比べて、できるようになったね」などのコメントを書いてくれる。とてもうれしいしモチベーションになる。先生の労働環境を考えると、これ以上先生の負担を増やすのは良くないと思うが、口頭でも良いので「授業の時と比べて～ができているね」と伝えてもらえるモチベーションが上がると思った。
- 成績表ではなくテストのことだが、間違った答えを書いた問題について自分が一生懸命書いた回答の上の大きくバツ（×）をつけられると悲しくなる。バツ（×）をつける場所や、その大きさに配慮してもらえるとうれしい。

以上

6 班（高校生年代 6 名）

1. 将来の自分・未来の社会について

○将来、どんな自分になりたいですか

○将来、どんなことができるようになりたいですか。

- 明確な目標はないが、今年 1 年間で地域や社会の課題を解決するプロジェクトや、自分が住んでいるまちのキャラクターのグッズ開発のプロジェクトに携わり、社会問題や地域に関わることに興味を持った。そのため、社会課題解決やそれに伴う PR に関わりたいと思っている。
- 学校の探究型学習の授業は、PDCA サイクルを回しながら地域の課題発見や魅力発信を検討できるので楽しい。自分の身の回りにある課題を発見・解決していく過程で自分が将来やりたいことや職業を見つけられると良いと思っている。
- 自分は中高一貫校に通っているが、部活動で中学生に教えて喜んでもらったときに教えることの楽しさを知り、教職を目指したいと思った。教える過程で自分も新しい発見ができると同時に、相手にとっても学びがあるような教え方ができるようになりたい。
- やりたい職業は具体的に決まってないが、困っている人がいたらすぐ手を差し伸べられ、ごみ拾いをし、何かに意欲的に打ち込むことで周囲の人間にエネルギーを与えられるような人間になりたい。また、世の中は自分一人である程度何でもできる社会になっているが、人との関わりを大切にしたいと思っている。そのためにたくさん資格を取ったり、たくさんの人と話したりしたいと思っている。
- 自分が教員になりたいと思ったきっかけは、その教科が好きだった。ただ、大学入試の情報などについて細かく調べたことを友達に伝えると役立ててもらえたので、教員になりたい気持ちが強まった。人の支えになったり、ときには自分を多少犠牲にして手を差し伸べたりしたこともあったので、将来は人生などをサポートできる先生になりたいと思っている。そのためには、コミュニケーション能力や教育・教科に関する専門的な知識を身に付けていきたいと思っている。
- 将来は、開発途上国で教員になりたいと思っている。日本だけではなく世界中の教育を変えていきたい。そのために教育に関する様々な知識を身に付けたいと思っている。

○将来、どんな社会をつくりたいですか。

○思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。

- 「社会」という言葉は解釈の幅が大きいと感じるので、自分が今最も大事にしている場所である「学校」のこととして考える。自分は中高一貫の女子高で生徒会活動をしているが、少子化が進んでいることや性別に囚われない多様性が意識されてきたことから女子高の在り方が難しくなっていると感じている。例えば、今はズボンの着用が認められていないが、伝統的な規則が刷新されていないことで、苦しんでいる人もいられるかもしれない。生徒会の役員としてどのようにすれば全員が有意義で楽しい学校生活を送ってもらえるかについて考えている。学校に通うことで苦しい・悲しい思いをする人が少しでも減っていくような社会にし

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

ていきたい。そのためには、様々な場所から様々な意見を聴いて共有し、その結果、課題が発見されたらすぐに取り上げて先生たちと一緒にその課題を解決していく能力が必要だと思っている。

- 自分は過疎地域出身のため、過疎問題を解決したい。特に、若者が都市部に流出することや都市部と地方の教育格差について改善していきたい。将来は、政策を策定したり、こどもが、自分が生まれ育った地域に愛着を持てるように、こども家庭庁が掲げている「こどもまんなか」で社会に参画できる機会を身近に増やしたいと思っている。そのためには、身近な課題を発見して解決する能力が必要であり、その基盤として STEAM 教育のように各教科で学習した内容を組み合わせて考えられる力を身に付けていきたい。
- だれ一人取り残さず笑顔でいられるような社会を作っていきたいと思っている。そのためには、NPO や行政として行動していく必要がある。様々なことにチャレンジしていくことで行動力を身に付けたいと思う。
- 学校現場に関わることができたら、こどもが中心となって活躍できる学校にしたいと持っている。そのためには、勉強を楽しいと思ってもらえるような授業ができる力を身につけたい。以前読んだ本には、授業するにあたって先生のインプットが最も重要だと書かれていた。教科書に書かれていることだけでなく、発展的な内容に興味をもってインプットし、豊富な知識がある教師になりたい。
- 様々な人が意見を言える社会につくりたい。例えば、昨年実施された選挙の投票率は約 50%だったことから、意思表示する人が少ないと感じている。そのために、身近な人に選挙に行くことを勧めるなど、できることを最大限やっていきたいと思っている。話し合いなどの場で様々な人が意見を言いやすいようにできる力を身に付けたい。
- 体験格差が広がっていると思うので、体験できる機会を提供できたらと思っている。そのために、団体などと連携して進めていきたいと思っている。

2. 学校の授業や教科書について

○今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。

- 人によって好き嫌いが分かれるかもしれないが、先生は数学の問いを生徒に投げ、後はただ見守るだけという授業が楽しかった。当時は数学が苦手だったので困ったが、みんなで立って教科書を読んだり、数学が得意な人が言ったキーワードをきっかけに考え方の切り口が浮かんだり、自分たちで主体的に考えたりとすることができた。また、最終的にその問題の解にたどり着いたことで自信にもつながり、とても有意義な時間を過ごせた。数学なので座学を想定していたが、新しい体験でワクワクした。
- 公共の授業でグループディスカッションしたのが楽しかった。先生から大きな社会問題を提示され、各班の中で先生がいくつか立場を割り振り、自分は異なる意見を持った立場になったが、話し合うことで新しい視点が持つことができたので、充実した時間になった。
- 地学の授業で太陽を観察したのが楽しかった。特殊な装置を使って太陽の表面にある黒点を数えた。天体は特殊な設備がないと観察できない。自然現象を直接自分の目で観察しながら学べたのが楽しかった。
- 自分は生物の授業が好きで、特にビンの中で生態系をつくるメソコスム実験が楽しかった。できるだけ長く持続する生態系をつくるという課題のみ与えられ、グループごとにインターネットなどを通じた情報収集から

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

仮説立て、材料の入手まで行った。みんなを持ちよった意見をまとめて仮説を立て、実験するというプロセスが良かった。また、PDCA サイクルに沿って、最終的な結果にばらつきが出た原因についても仮説を立て、今後どうすれば良いかも話し合えたのが楽しかった。

- (チャット) 高校に入ってから生物の科目を選択してないのでメソコスム実験はすぐ気になりました。
- 社会の授業で、先生が雑談として「日本の戦前の教育は世界で一番良かった」という話をしてくれ、日本の戦前教育を受けてみたいと思いワクワクした。「なぜ生きているか」など倫理的な内容だった。
 - (チャット) 社会の先生の雑談面白いですね。
- 日本史の授業で、先生の言葉や事件に関する面白いストーリーを話してくれるのが楽しい。社会は暗記しないといけないというイメージが覆った。

○今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。

- 自分は体育が苦手だが、先生によってはコツをまったく教えてくれないことがある。そうすると、「できなくて当然」と思い、上達することをあきらめてしまうので、最低限のやり方は教えてほしい。また、体育の実技においても検定を受けた教科書があった方が良いと思う。
- いくつかあるが、特に国語で小説2冊を2年かけて分析しエッセイを書く授業にがっかりした。自分なりの経験や推測に基づいて書こうとしても、これ以上何を分析したらよい分からなくなり頭打ちになったときに、クラス全員で先生にエッセイの添削をお願いしたら、時間がないことや生徒主体で考えてほしいことを理由にまったく添削してくれず、そのまま試験を迎えることになってしまった。生徒の主体性を重んじることも大切だが、学びっぱなしにならないよう先生にも生徒の成長にある程度責任感を持ってほしい。
- 先生の雑談のみで英語の授業が終わったときはがっかりした。雑談は面白いが、その時はしっかり予習をして授業に臨んでいたのががっかりした。また、その先生が優しいので周りの生徒でうるさくても注意しなかった。授業の内容に関連した雑談であれば良いが、有意義に過ごせたという満足感を得られなかった。少しでも授業を進めるような工夫してほしい。授業によって進むペースが均等でなく、「せっかく一生懸命予習したのに」と思ったことがストレスだったのかもしれない。
- 化学の授業でただ教科書を読み上げただけだったのでがっかりした。それなら自分でもできるので学校で授業を受けなくても良いと思った。少しでも図解してくれたり、問題を取り扱って新しい発見があったりすれば良かった。
 - (チャット) めっちゃ共感しました！せっかく学校で学んでいるのだから、教科書を読み上げる授業じゃなく、学校で友達や先生と一緒にいる時しかできないことをしたいですね。
- 先生の家族の体調不良などで授業が休みになると、その分授業が再開したときの進行が速くなりついていけないことがある。新型コロナをきっかけに普及したオンライン授業などを活用できたら、先生が自宅から授業を実施することもできるかもしれないので、先生たちにとっても良いと思う。
- 物理で理解できないまま板書が進んだ授業にがっかりした。先生に質問できる雰囲気もなかったので、授業中に生徒同士で教え合える時間などがあれば良かったと思う。また、実験などを通じて自ら考えていけるような授業があれば良いと思う。
 - (チャット) 物理難しいですね。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

○思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。

- 自分自身の理解が最も進むのは相手に説明するときなので、お互いに教え合う時間がある授業が良いと思う。
- 探究活動が開始されたのは、生徒たち自身が関わっていることや疑問に思っていることを、他人任せにするのではなく自分ごととして課題解決できるようになってほしいからだと思う。勉強ができることも大事だが、身の回りで課題だと感じることに興味を持って主体的に解決していく力が、今後の社会を生き抜くために必要だと思う。授業においても、単に先生の話聞くだけでなく、自分自身が見つけた課題を周囲の人と協力して解決していけるような環境を整えられると良いと思う。
- 総合的な探究の時間では先生が設定した課題を取り扱うが、人によって好きなことや分野は異なると思う。それぞれが好きな分野を探究できたほうがより将来につながると思う。
- 自分で仮説を立てる力をつけるためには、基礎的な学習も必要だと思っているが、探究型の授業で学習したことと他の教科の授業で学習したことが分断している感覚がある。日ごろの学習で得た知識を自分の興味があることに結び付け、仮説を立てることで、必要な力や知識に気付き、日ごろの授業に活かしていけると思う。各教科の学習内容と探究型の学習内容を結びつけるような授業があると良いと思う。
- 自分が住んでいる地域の人と協力して社会課題に取り組むような授業があれば良いと思う。
- 自分の考えや意見を表明し合える授業を増やしていくべきだと思う。教科によって向き不向きはあると思うが、地歴公民などは導入しやすいと思う。

○教科書の中で、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。

○どんな教科書になるといいと思いますか。

- 自分は、国際バカロレアという国際的な教育プログラムを受けているため、日本の教科書を使用していない。自分が使っている日本以外の教科書の良い点を挙げると、各科目の教科書の隅っこに探究に関する問いや他の科目と結びつけるためのヒントがあって分かりやすい。そのようなコラムが増えたら楽しい教科書になると思う。
- 社会の教科書が文章のみで構成されていると、読むのが大変なのですべてを読もうと思わない。各章の最後に要点をまとめてくれたページがあれば、理解しやすくなると思う。
 - 世界史の教科書には文字のみで構成されているページがあるので分かりづらい。写真を掲載したり地図などで各国の関係性を示してくれたりしたら分かりやすくなると思う。
 - 自分が使用している世界史の教科書は写真や地図が多く掲載されているので、教科書によって差があることに驚いた。共通テストで採用している科目であるにもかかわらず、扱う教科書によって理解度にばらつきが生じてしまうのは望ましくないと思う。また、教科書と資料集に分かれていると見るのが大変なので1冊にまとめてほしい。さらに、数学が苦手な人にとっては、公式など難しいものが登場すると抵抗感を持ってしまうので、「これを応用するところここで計算するのに使えるよ」というようなコラムがあれば面白くなると思う。

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 教科書の内容が薄いと理解しづらいので、もっと深い内容を知りたいと思う。例えば、単語や人物名が書かれているともっと情報を知りたいと思う。また、デジタルを活用して英語以外の教科でも音声読み上げ機能が普及したほうが良いと思う。
- 教科書の文章が堅いのが学びにくさの一因になっていると思う。特に、物理などは何を言っているかわかりづらいと感じる。多少教科書が分厚くなったとしても、もう少しかみ砕いた表現をしてほしい。

3. 先生からの評価・成績について

○授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらえると、やる気が出ますか。

- 勉強以外のことについても声掛けしてもらえると、先生が好きになり自然とその先生の担当教科も好きになると思う。副担任が部活のことを気にかけてくれるのがうれしく、勉強も頑張ろうと思える。
- ほめてもらえるとうれしい。授業外のことでも個人的に取り組んでいる勉強に対して、ただスタンプを押すだけでなく自分で工夫した点に気付いてほめてもらえるとうれしい。もし、自分のがんばった部分が評価につながらなかったとしても「がんばろう」と思える。コメントを書いてくれたり、細かく見てくれたりするとうれしい。
 - 自分も感想に対して先生からのコメントがあると、「もっとがんばろう」と思いやる気が出ると思う。
- 授業中に手が止まって困っているときに、先生から声掛けしてくれると安心感を持てるし、対応してもらいやすくなる。自分から話すのが苦手な人にとってはありがたいことだと思う。
 - 自分も授業中に先生に声をかけるのが苦手なので、分からずに困ってそうしているときは、先生から声をかけてほしい。
 - 自分も声掛けが大切だと思っている。また、自分の希望する進路や将来実現したいことに対して一歩を踏み出せずにいるときに、後押しや提案をしてくれると授業や勉強をがんばろうと思える。

○（テストや通知表のことを思い出してください。）やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。

- 自分の通っている学校は来年から単元テスト制に変更になる。これまでは、テストの点数を 80 点満点に圧縮した点数と、日ごろの授業態度や提出物などの平常点を 20 点満点で付けた点数を合算して評価を付けていた。個人的にはこの評価方法が気に入っているので、中学の頃から導入してほしかった。中学の頃は、社会などで課されるワークが多く、終わらせるのに精いっぱいだったことを課題に感じていた。高校で平常点が導入されることで、早めに提出物を準備するようになるので「何回か復習しておこう」と思えるようになった。提出物を出しっぱなしで十分に学習できていないという事態にならないように、提出物を評価の要素にして、学習意欲を高められるような制度や仕組みがあれば良いと思う。
- テストの点数をもとに学年順位が公表されるのはあまり良くないと思っている。点数では測れないそれぞれのがんばりに目を向けてほしい。例えば、期末テストで 80 点を取った人が二人いる場合、前回も 80 点だった場合と前は 60 点だった場合では見方が変わる。全体の中で評価するのではなく、個人に着目して評価してほしい。
 - （チャット）それぞれのレベルやできることが異なるのでとても良い意見だと思いました！

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

- 自分が通っている学校はクラスが多く、全てのクラスが定期テストを受ける科目は最低2人以上の先生が受け持っている。先生によってテストの難易度や成績の付け方が不公平になるのははやめてほしい。
- 中学校の理科の先生が、提出物が提出期限に間に合わなかった場合でも、最終期限に間に合えば同様に扱ってくれていたのが良かった。不登校や病気でなかなか学校に来られない人たちにとっては大事な仕組みだと思う。
- 成績をつけるための観点は今のままで良いと思っているが、成績を渡されるのが各学期が終わるタイミングなので、学期の途中は自分の状況が分からず何をがんばれば良いのかが分からない。学期の途中で成績をつけ、何をがんばればいいのか教えてもらえるとやる気が出ると思う。
 - 自分も定期的に教えてほしい。また、教職員の負担が増えるかもしれないが、総評として、点数に表れない学習の取り組みやその改善点などをコメントしてもらえると、今後の学習に対するイメージが持ちやすくなると思う。
 - (チャット) 私の学校では、二学期などの長期間学校で過ごす時には途中の成績が出ます！その仕組みが広がると良いですね！

以上

いけんひろば

みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

いけんのまとめ オンライン回

いけんひろば後のアンケートで書かれた意見

- 学校は行きたい人が行けば良い。自分が勉強したい授業を選べたほうがよい。苦手な授業は、少しでもするか、みんなとは別のクラスで5人くらいの少ない人数でゆっくり教えてもらいたい。
- 電子機器、AIを積極的に活用し、個人に適した難易度の勉強をさせた方が良いと思います。そのためには定期的に色々な難易度のテストをすれば、「個別最適化」を進めやすくなるはず。他にも教師は生徒の才能を見つけたり、生徒が助けを求めたときだけ手助けをする存在になった方が良いと思います。
- 少し内容から外れるかもしれませんが制服をなくしてほしいです。理由は、体調管理がしにくい授業中も寒かったりして授業に集中できない時があるからです。
- えほんの「おにおしせんせい」のような先生がいたらと思う。
- 中学受験の普及に合わせて、中学受験を視野に入れた小学校教育が実現してほしい。大学の進路や将来に合わせて、高校は定着を主とした教育であってほしい。
- 将来どんな社会を作りたいかとその社会を作るためにこれからどんな力をつけたいかという質問についてです。答えなかったのですが、私は他者との違いなどを認めあい、人を排除したりせずに、誰もが居心地よく共存していける社会を作りたいと思っています。そのために、コミュニケーション力やいろいろな価値観に触れているいろいろな方面から、そして、客観的に物事を見れる力をつけたいと思います。
- ・思い描く未来の社会を作る力をつけていくためにどんな授業がよいとおもうか…調べ学習のやり方の授業、問いかけが多い授業など
 - ・教科書の中で「分かりにくい」「学びにくい」と思うところ…内容が多すぎて、授業のペースが速いところ
 - ・どんな教科書になるといいか…興味をもつ内容
- 学校などで大人の意見と違ったらだめみたいな風潮があると感じる
- 体育の授業では種目のルールやスキルをほとんど教えないでテストや試合等が行われるので体育が苦手な人にとっては授業の意味が薄れている。
※ここでいうスキルとは例えば「バスケのスリーポイントシュート」や「サッカーのインサイドキック」などのようなもの。
ですので、このようなスキルのやり方を体育の先生が最低限のことは説明してほしい。また、個別に教えたりすることが望ましいが限度があるので体育の実技分野にも画像やイラスト等を多用した検定教科書を発行させた方がよいと思う。

以上